無電割込運動
佛は米の强硬なる態度に斷念 英は單獨設立主張の意嚮

【北京二十八日發電】英佛兩國は日米合同の無電に割込む意志を持つてゐたが米國の態度が强硬なる爲め佛國は之を斷念したが英國は單獨設立の權利を主張する意嚮であると

米國無電承認
日本政府の最後回答內容

【北京二十八日發電】三井無電に對する日本政府の最後回答が三十日公使館に到着する模樣であるその內容は米國無電をも承認し双方無電を有利に上海の米無電と對抗せしむる案であるらしい

總理同意案提出通知
當日は又復議會で大活劇か

【北京二十八日發電】吳景濂氏は二十九日衆議院を開會し孫寶琦氏の總理同意案を上提すべしとの通知を發したが反對側議員は先づ議長問題を提議して解決しやうと意氣込んで居るから當日は又復活劇を演ずるものと豫想さる

北京議會混亂
巡警を議場に入れて問題となる

【北京二十八日發電】本日午後二時より衆議院開會孫內閣同意案附議に際したる所御用黨議長職權をなさんとして吳景濂氏反對し兩派入り亂れて爭ひ吳景濂氏は巡警を引つれて議場に入り問題となり議會は何得る所なく散會した

負傷者四名を出す

【北京二十八日發電】衆議院の混亂で負傷者四名を出せり

濫發紙幣統一計畫

【北京廿八日發電】北京政府は財政總長趙英華氏を各省に派し濫發紙幣を統一せんとしてゐる又曹錕氏の肖像入りの金貨を鑄造せんとしてゐる

芳澤公使より支那への注文

【北京二十八日電報】芳澤公使若し日本が米の不足を來した場合は再び無税の特權を與へられたき旨依賴した

英船拿捕は當然と米の解釋

【華盛頓二十八日發電】三哩の領海外の海上で英國船を拿捕した事件に關して米國大統領クーリッヂ氏は『米國は領海外に於ても積載品が世界各國の法律に違反してゐる場合は即時船舶を拿捕する權利を保有してゐると解釋してゐる』旨確實なる筋で發表した

關税免税整理は臨時議會後に行ふ

【東京電報】生活必需品及び復興材料の關税免除品の追加並に免税期限の延長等について大藏省と農商務省との間に調査中であつたが兩者とも臨時議會が切迫したから右に關する緊急勅令を議會に附し議會の意見を聽取した上で品目の整理をするが穩當であらうと云ふことに意見一致した

沿海州木材積取權 鈴木商店が契約

【東京電報】既報の如く神戶鈴木商店では震災後沿海州の木材積取權を得べく運動中のところ此程勞農ロシア政府から浦鹽の北方シュト以北の地で來年五月より九月迄の期間に紅松四十萬石の積出契約成立した由であるが價格は沖渡し一立方フイートにつき四十錢見當であると

京大農學部新設

【東京電報】文部省では二十八日官報を以て京都帝國大學官制同大學各學部に關する件中改正の三勅令を公布したが右は高等教育機關擴張計畫に基き京都帝國大學に農學部を設置し來年四月より授業を開始するもので同官制の改正に依り敎授百四十八人を百五十三人に、助敎授百人を百五人に、助手百六十六人を百七十六人に、書記四十三人を四十五人に增員し講座に關する件中改正に依り林學二講座、農林學二講座及農林生物學一講座を新設する筈である

陸大卒業式
李王世子殿下優等で御卒業

【東京電報】陸軍大學では二十九日卒業式を擧行した攝政殿下の行啓あり和田校長から優等で御卒業の步兵大尉李王世子垠殿下を始め二十二名に卒業證書並に徽章を授與、次いで服部侍從武官は御沙汰を奉じ優等生六名に恩賜の軍刀を傳達された

王世子殿下御參內

【東京電報】陸軍步兵大尉王世子垠殿下は今廿九日陸軍大學御優等で御卒業に就き午後一時御參內天皇皇后兩陛下に御對面御禮を言上し種々御物賜りの上御退出あらせられた

赤化防止團體
急進愛國黨組織

【東京電報】上杉愼吉博士高畠素之氏等が中心となり急進愛國黨なる一團體を組織する事となり明年一月中旬發會式を擧げる事になつた因に目的は赤化防止にありと

內地在米高

【東京電報】大正十一年十一月現在の內地殘存米見積り高左の如し

總數	六百七十七萬六千七百廿七石
內地米	五百四十五萬七千二百九石
鮮米	十四萬八千七百四十一石
臺灣米	十七萬四千二百七十四石
外米	九十九萬六千四百三石

大阪コール上伸び

【大阪電報】コール翌日もの二錢六七厘と更に二厘高にも關はらず取手衰えず取引高は月末稀に見る增大を呈したが掉尾の三十日には此上の上伸びはなかるべく末日後の金融は軟勢をたどるものと觀測さる

地稅令實施に就いて
誤解のなき樣望む

地稅令實施に就て京畿道財務局は左の如く語る「市街地以外の地に施行せらるゝ地稅令は大正七年から現行の樣に一面內の土地の地價總額に一定の稅率を乘じて稅額を算定することに改正されたのであるが當時小額納稅者の負擔が急に增加することを避ける爲に之れを緩和救濟する爲め一年分の地稅が十圓未滿の者の稅額が從前の稅額の二倍以上に達する場合には垈は五年間其他の土地は三年間其差額を徵收しないことに取扱つて來たが其期間が垈以外の土地は大正九年に滿了し垈は大正十一年に滿了したから從つて十二年度からは現行地稅令に依つて算出した稅額即ち地價に稅率千分の十七を乘じたものを其儘徵收さるゝことになるのである其實際に納付する地稅が昨年より增加する者もあるから此の邊の事情を能く辨へて居らないと本年から地稅が上つた樣に誤解するかも知れないが地稅其ものは昨年も今年も更に變りはない只昨年までの恩典がなくなつたまでのことであるから一般に誤解のないやうに望む」云々

滿洲は待機時代
到るところ悲觀材料ばかりで失望し たが鞍山店製鐵所の復興は心强い
岡實博士觀察談

滿鮮旅行中の岡實博士は豫定の通り二十九日朝入城朝鮮ホテルに投宿せるが往訪の記者に左の如く語る

滿洲旅行も豫定の通り無事終了して此處まで來たから先づ宿望を達したともいへやう、さて今回滿洲地方の視察を企てたのは決して悲觀材料を得る爲めではない何か然るべき

樂觀材料を見出さん が爲めであつた、ところが豫期の樂觀材料は見出されなくて勁る悲觀材料のみであつた事は聊か失望せざるを得ない次第である然しせめてもの土產話として提供したいのは鞍山製鐵所の復興である同所も一時は殆ど廢滅の狀態であつたが例の貧鑛整理といふこと發明してから今日では千餘萬圓を投じて事業を興して居る貧鑛整理といふ事は從來歐米に其類例が尠いので今日まで氣附かなかつたが同所一技師の熱心なる研究に依つて發明された譯であるこれを解り易く言ふとパーセンテーヂの少い鑛石を

高度の熱を加へ てこれを蒸し而して分解し易くする方法であるが今のところ其成績は頗る良好で約三十萬噸を生產して居るこれは目下銑鐵のみであるが段々合金の方もやる計畫だといふから將來甚だ有望である今一つは撫順炭坑であるがこれも今は待機時代といふべきだが例の露天掘といふのを發見して大いに活氣づいて居る露天堀といふのは坑內堀に對する語で上層の土を除くと直に石炭層があるこれを採掘するのだから至極簡單であるこれも歐米には餘り類例がないので今日まで看過されて居たが一職工がこれを發見したといふので

非常に評判され て居る先づ六十萬噸は下るまいと云はれて居るが餘り一時に採掘して日本內地の生產を脅かすやうな事があつても面白くないからこれは餘程考慮を要することと思ふが兎に角滿洲に於ける此の二つの事業は滿洲發展上の大柱石ともいふべきで甚だ喜ばしい次第である此の外滿洲で最も景氣の好いのは運送業である現在の滿洲は運送界の天下と言つても過言ではあるまい此の貨物は大豆と豆粕とが大部分を占めて居るやうである自分は常に滿洲を豆の滿洲といつて居るが實際行つて見ると益々其感を深ふするそれから滿洲の經濟界では頻りに滿洲に特殊の中央銀行を設けよといふ議論もあるが

これは議論として は立派だがさて實際に行はれるかといふと中々困難であらうと思ふ同地には朝鮮銀行の支店があつて相當の根を張つて居るこれ等の決濟問題もあるし又其他既設の銀行と如何なる調和を取るかといふ問題も起らう、のみならず第一に滿洲に如何なる事業を興すかゞ根本問題である徒らに資本問題を云爲して見たところで事業がなければ無用の論に終るであらう一般に滿洲は待機時代であるから然るべき好機を捕へるまでは多くを望むことは出來ない。

有望な朝鮮產淸酒
今一段の努力と工夫とを要する
財務局 淸水技師談

朝鮮に產する淸酒は年額六萬餘石移入二萬餘石で多少の輸出はあるが一二千石の少量に過ぎないので鮮內一ヶ年の消費量は

約八萬石と なるのである而して本年の造石高見込は內地では震災の影響を受けて前年に比し約二萬石減の四百三十四十萬石と稱せらるるが朝鮮では昨年と同樣で或は却て增しはせぬかと考へらるるのである却て其品質如何と云つて移入酒は一般に從前より良くはなつたが鮮內酒の聲價が段々昂上して來るに從ひ其差が少くなつた點段々嗜好が殖え飲用されて現在では殆物の外觀鮮酒の少量と其他極少數のものとなつたのであるが然し其價値を見るに內地物が一升一圓以上二圓二三十錢を稱へて居るのに朝鮮物は上物でも一圓五六十錢と云ふ樣な譯で

大分の開き があるのである而も其品質は特別優良品は兎も角として一般內地物は假令夫れが一流品であつても其釀造の次物又は樽物で東京向九州向と云ふ上物ではなく從つて時に鮮物にも劣る樣なものもあるのであるが夫れにも拘らず一般需要者が高價な內地物を歡迎するのは長い間の慣習とは云ひながら一は其銘を飲むからであると思ふのである勿論朝鮮の酒が全部移入酒より良いと云ふ譯ではない中には田舍式の澁いのや又鬼殺式の辛ひものもある併し之れは其地方々々の嗜好に應じて造らるゝので內地でも亦同樣である而して之れは

漸次需要者 によつて矯正され得ると思ふのである夫れで先般來財務局で十一酒造年度に鮮內に於いて造られた淸酒百六十六點を集めて其品質や成分や釀造方法等につき調査したが其成績によれば中々よいものが出來る樣で地方別で云へば釜山、馬山の如きは殆ど移入酒を凌駕し其他論山、元山、仁川、平壤、大邱、群山などの地方にも良いものが出來る殊に釜山の竹內酒造場の佐藤譽、西山酒造場の西山正宗、原田酒造場の堀泉の如き馬山の平井酒造場の井筒平正宗、永武酒造場の富久鶴正宗の如き平壤の中田酒造場の

樂浪の如き 論山朝鮮酒造會社の朝の花の如き元山の金光酒造場の[illegible]の如き中々良いものが出來て居るのである夫に其成分を內地產の銘酒に比ぶれば如何と云ふに「エキス」分頗る內分に甘味や其他のものは略同樣であるが酒精分は內地銘酒は十七八と云ふのに朝鮮產のものは十六七と云ふ樣に幾分低く從つて上口向としては幾分腰がない即ち稀いと云ふことになるが反面には口當りが柔らかく下口にも相當飲めると云ふことになるのである之れは朝鮮の原料米質や氣候の關係で或程度迄は止むを得ないことではあるが或は銘酒として萬人向のする酒を造る爲めには釀造技術は勿論原料の撰擇とか釀造場の設備等につき今

一段の努力 と工風を要するのである然し時代は進みつゝあり嗜好は變遷せらるゝので現代は昔の樣に大酒をするものがなくなり亦夜を徹すると云ふ樣な飲み方は段々減つて來たので酒精分は多くなくとも口當りのよい謂はば葡萄酒式の上口下口を通じて歡迎せらるべき酒に向つて行くのが本當ではないかと考ふるのである此意味に於て移入酒の只々木香の强ひ如何がはしいものより寧ろ鮮內產の淸鮮なものゝ方に今一步進んで行き度いと思ふのである朝鮮に於ける酒造家も釀稅徹底とか何とか常に移入酒に牽制されて居る嫌なく

自己の事業 の獨立發展を圖らねばならぬが一面其需要者として鮮內愛飲家にありても朝鮮に於ける唯一の工業的製產品たる淸酒を理解し徒らに銘酒を飲むとなく正味を飲んで自己を利すると共に鮮內產業の發展を助長せられむことを望むのである

肉彈相搏つ白兵戰
京城商議逐鹿戰

京城商議戰は刻々機の迫るに從ひ激烈の度を增し今や互に肉薄して敵の牙城を衝くの概を示し猛烈さ加減は名狀の譯なき程である、先づ一級戰の戰況如何と見渡せば依然として混戰を脫せず否益々猛烈を加へて居る、一級戰中何等の苦痛もなく悠々戰の地に立てるは集會所側の鹽田、恩田、釘本の三士と土木協會側の有賀、有志中推選の渡邊陳內、寺尾の三士位ので他の候補者に於ては殆ど票の確實で今や盛んに

爭奪戰を 交へて居るが試みにその得票運動を擧げて見ると銀行集會所側土木協會有志側は別として戶島古城の兩氏が各四票宛、佐野、辻本の兩氏が各三票宛、[illegible]崎、富野、增田、髙橋の四名が各二票宛を得てゐるらしい、一級戰中最も苦戰に陷れるは髙橋氏で現在の得票二點と云ふも稍疑はしきもので最も努力奮鬪を要する位置にある二級戰に至つては眞に文字通りに時々刻々激越なる競爭となり眞木氏の如きは大淸商會の大看板を振かざして立てるに拘らず却てその名聲に累せられて成敗名の如く振はず頗る

苦戰狀態 なりと參謀村上天眞、戶島祐次郞の兩氏を先頭に推立て時計組合外六組合の聯盟を後援に篠田、佐藤の猛者を向ふに廻して大立廻りの大活動を續けて居る日淸生命の濱田氏は形勢日に有利となり今や參謀長喜多氏を始め幹部後援者の總動員を行ひ悠然に所謂猪突猛進の勇を鼓して素晴らしい運動振である、或は一擧にして最高點の優位を占むるや測り知るべからざるものがある、次ぎに始めから優勢を傳へられた佐藤牛次郞氏は金物商組合及三重縣人會を背景に三好喜六氏が參謀として奮戰努力中であるが今や他の蠶食に遭ひ

頗る苦境 に立つに至つたが然し同氏は既に初回戰に美事當選の榮を得て居るだけ苦戰の中にも策を講じてよもや落選の憂目を見ることはあるまい龍山工作會社の如きは其の最も早く出馬した地元候補者より蠶食され全く苦戰の狀態に在り各町有志も必死の奮鬪と鳥取島根の兩縣人會の應援によつて數票の獲得に努めて居るが依然苦戰の域を脫せず危殆な區域に置かれて居る、然し新龍山の誇りたる擧町一致の結束が此の商議戰の最も恃みとする處で個人の運動を望まないで全く此擧町一致の如何によつて當落は決するものと目せられ若し此の

町內結束 が崩れる等の故障に因つて破らるゝが如きことあらば將來に恐怖を殘し大なる恥辱であるとして奮起する者が多いから悲壯にも之を光に奮勵して居る。

慶北沿岸の漁業近況(上)
活氣橫溢す

秋山殖產局水產課技師談

去る十七日より南鮮浦項を中心として慶北沿岸視察中であつた殖產局水產課秋山技師は廿四日歸任したが其漁業狀態に付左の如く語る

慶尙北道は朝鮮に於ける水產狀態より見て重要なる地位を占め就中浦項は近來鯖漁船の出入夥しく去る十七日同地に到着せる際は恰も五十餘組の鯖巾着網漁船が同地を根據地として之に附隨せる運搬船の發動機船も五六十隻を算し合計百二、三十隻の大漁船は港口を舳艫相銜んで爆々の響き港灣を壓するの壯觀を呈して居つた

此の鯖漁業 が朝鮮東海漁業の一とされたのは勿論四、五年前までそれ迄は專ら春秋の二期に限られ內地よりの出漁船も漁期を分ちて其都度歸國するものであつたが近年は殆ど一年を通じて魚群も漁船も沿岸に停滯し目下の漁期は[illegible]合にて每日平均三十萬尾の漁獲を擧げつゝある盛況を呈して居る而して鯖は全鮮の漁獲高六百萬圓に垂んとし其中慶北は鯖漁に次ぎ即ち第二位を占め四百三十萬貫額二百萬圓に達し、浦項を初めとして九龍浦甘浦等の漁業地を控ゑて發動機船を使用する巾着網に於て漁撈さるゝもので發動機船も備へざる從來の手繰に屬する漁船は漸次減少し出入は勿論操業に際しても小型の發動機を使用して曳船する等機械的に發達し來り全く

面目を革め 更に鯖漁船も亦發動機を使用するもの多く又從來風力のみによりたる三二人乘の鯖一本釣漁業もモーターを据付け漁場にまで漁獲の能率を擧げ漁場の擴張と迅速の行動を圖る等漸次發達の機軸を出しつゝあるので過般水產集談會にて機船漁業の振興を絕叫したのも實に當然の事で誠に機運に適せる策と謂はねばならぬ然し斯の如き盛況を呈するに至つた裏面には又怖るべき彼の爆發漁業者の跋扈に想到せねばならぬ這は豫て牧の島對州等から當局の少しの油斷に乘じ

根强く蔓延 しつゝあつて今以て尙根絕する事が出來ない大正十一年度中浦項警察署で檢擧した爆發漁業の大要に就ては漁船三十隻乘組人員二百餘名押收せるダイナマイト四千五百餘本の多數に算し本年に入つても僅八、九、十月の三ケ月間に違反者二百餘名ダイナマイト六千六百七十本を沒收して居る之れに徵しても全鮮を通じての違反者は驚くべき多數に上るべきを想像せらるゝのである而して內地人の違反者數は年々減少しつゝあるが鮮人の不正漁業者は反つて增加するの現象がある此の

取締と監視 に從事する警察官又は監督吏員の苦心は名狀すべからざるものがあるが是等絕大の努力を以て嚴重なる取締の結果は魚群も漸く沿岸近くに現れ近來の豐漁を齎す樣になつたのであるとの里民の說は蓋し肯綮に當れるものである

米穀出廻激增

鮮內の米穀出廻りは一時各地共遲延の傾向であつたが一兩日以來寒氣頓に加はり道路凍結の爲め奧地よりの搬出が頗る便利となつたので各移出港への廻著著しく增加して居る、尙內地米價は漸騰步調を辿り鮮米も目先高値を期待されてゐる關係上歲末接近と共に農家の放賣續出し出廻りは益々增加を來すだらうとの觀測が多い

綿需給困難

京城に於ける本年の綿界は最盛季たる九十月に於て米棉擴張情報を入れ一般に暴騰し殊に需要品は實綿への姿となり一方關東地方の大震災に依る一時の需要は未曾有の旺盛を極めしため各紡績會社の打綿は需要に供給不足を告げ從つて各地の品薄となつて今日に及んだのであるが急には生產之に伴はず需給關係不圓滑となり當分高値を見送る外はないだらうと觀られてゐる

總監東上

東上に決定せる有吉政務總監は二十九日朝出發の筈であつたが感冒の爲め全快を俟ち二十九日夜若しくは三十日朝出發の筈であると

鮮內の無盡業

鮮內に於ける十月末現在の無盡會社は株式十會、合資一合計十一社公稱資本百四十一萬圓拂込資本金四十三萬圓で之を前年同期に比すると幾分減少してゐる資本十萬圓以上の分次ぎの通りである(單位千圓)

	公稱	拂込
釜山無盡	一〇〇	二五
咸南無盡	一〇〇	二五
共濟無盡	五〇〇	一二五
仁川無盡	一〇〇	二五
大東無盡	一〇〇	二五
福德無盡	一〇〇	二五
協和無盡	一〇〇	二五
大田無盡	一〇〇	二五
忠北無盡	一〇〇	一〇〇

特種用材業況

一、江原道地方より漢江を流筏して龍山津、麻浦、漢江里等に廻著する朝鮮特種用材は年々大約八九萬本價額四五十萬圓と註せられて居るが本年は家屋建築の不勢を見越せると伐出し資金の不如意とに產地廻著は例年の盛況を呈しなかつたのは勿論減退しつゝある

一、朝鮮側に於ける今春來の家屋建築は極めて閑散の狀況で木材の需要も亦從つて不振を免れなかつたが數日來仕入れの手控に市場常に品薄を告げ工事期に於けるこれが相場は一時相當の高値を稱へたけれども建築の不振も長く上値を保てずふるに目先結氷期を控へ居れるを以て高値十一圓處を稱へたるもの昨今十圓內外を呼ぶに至つたやうだ

朝鮮事情宣傳班より

(二十五日岡山に在る平井商工課長より總督宛着電)二十四日午後七時より知事、市長、縣、市會議長、新聞記者其の他有力者を招き懇談會を開き次で二十五日午後六時半より深柢小學校講堂に於て講演會を開催せり當日は朝來の降雨にて殊に開會間際には一層の暴雨となりしに拘らず聽衆多數に上り婦人も尠からず總數一千五百餘名に達し頗る盛況を呈せり。講演後の活動寫眞も亦大に喝采を博したり本日鳥取に行く。

(二十六日鹿兒島に在る大西調査課長より政務總監宛着電)二十三日午後五時鹿兒島市小學校に於て講演會を開催更に二十四日午後五時第一師範學校にて開催し師範學校に於ける來會者約二千人、內八百人は縣下小學敎員にして非常に盛會なりき

公會私會

◇岡博士歡迎會 京城記者團有志にては支那及び滿鮮視察の歸途入城なるエコノミスト主筆岡實博士を一日午後六時朝鮮ホテルに招待して歡迎會を催すと

◇刑事講習終了式 京畿道警察部第二期刑事講習は本年八月六日より始められたるが二十九日を以て終了午後一時より講習生二十名に對し警察部長の訓示及證書授與式を擧行した因に第三期講習は來年一月より開始の筈

◇東上委員打合 朝鮮商業會議所聯合會東上委員釘本藤次郞、吉田秀次郞、德野眞士、大村友之丞の四氏は二十九日正午より京城會議所にて顚末報告の打合せをなしたり

◇山本監理課長歡迎宴 京城に居住する遞信部內有志八十餘名は此程歐米視察を終つて歸朝した遞信局監理課長山本直太郞氏の爲め二十九日午後六時から南山莊に於て歡迎宴を催ふす筈

◇日之出小學校男子同窓會 來る二日午後一時より男子同窓會を開き新卒業生の親睦を計ると

人事消息

▲牧山耕藏氏(代議士) 東上中の處同夜の列車にて歸城
▲遠山道氏(二十師團經理部長) 二十八日龍山發大邱に出張
▲古川三郞氏(二十師團參謀長) 二十九日朝龍山發工兵作業視察の爲平康に出張
▲大澤京鐵局機械課長 二十九日朝內地へ
▲牧野虎次氏(滿鐵木社審査役) 入京中の處二十八日夜發歸連
▲原靜雄氏(土木部長) 二十九日朝平壤へ一日歸任の豫定
▲松村松盛氏(總督府秘書課長) 同上
▲藤牧通譯官 同上
▲小賀野淸殿氏(京鐵道營業技師) 今回平南道に榮轉一日朝京城驛發赴任
▲森井與一郞氏(醫學博士) 二十八日釜山より歸城
▲福島莊平氏(平壤商議會頭) 二十九夜京城通過三十日朝東京より歸壤
▲荒井初太郞氏(實業家) 二十七日夜歸城
▲小田內通敏(早稻田大學敎授) 廿九日朝入城備前屋旅館へ

ヨシアシ

◇郵船のゴタ〳〵も困つた問題だが不景氣になるとかくゴタ〳〵が起りたがる。

◇上杉愼吉博士等が中心となつて赤化防止の目的で急進愛國黨と云ふ團體が出來るらしい、反對な結果を招かねばいゝが。

◇支那官憲と馬賊の驅け引ー頭目陳東山が歸順するらしい支那とは一體何ぞや

◇文部省では明春擧行の攝政宮殿下御成婚記念として私學敎育功勞者の叙勳をするとのことである、洵に慶すべきことだ。

◇合同私鐵總會は延期された、然し資金のくめんの對策は差當りついたさうだから。

◇選擧の廓淸は百年河淸を俟つやうだと、ソンナラ廓淸に反對のか。

新黨樹立催告

【東京電報】[illegible]

に御承知でありませうが革新派より我々へ口上での申込に對し左の如き挨拶があつたとて革新派の回[illegible]るべき旨を述べ山邑氏も亦之れを諒として辭去した

[illegible]の計畫

[illegible]り人氣は絹絲高[illegible]高に因つて益々買氣を高めんとの振合で之れが切れ拔けには相當苦心を要する模樣であるが今朝大阪七百の聲し[illegible]果して事實か如何か既に安値一巡の振合があり絹絲高期末高に緊張せる人氣が之れに依つて崩れるかドーか相當に興味を增す事で[illegible]

先	六〇	九〇	七〇	四〇(大)
引	▲京阪三四、	〇〇	六〇	八
	五、	〇〇	六〇(大引)	▲同
三四、	七〇	五、〇〇	三〇	

に付ては成行日步制を採る方針なりと即ち賣方は日步高ければ早急引取を希望し買方は日步安ければ早急引渡を希望すべきを以て双方[illegible]て行ふ事となすべしと

引跡の氣配

二十九日は大阪市場休會の爲め入[illegible]向なると共に出直りも期待されて一般に高[illegible]相場への振合であつた

价川輕便鐵道
朝鮮平安南道价川郡見龍里

大正十二年七月一日改正

下り

驛名 / 列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り

驛名 / 列車番號	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

往診 自午前八時 至午後十時 花柳特病に 宅診 (午後二時以後) は夜間診察 仁川仲町一丁目(仁川倶樂部側) 入院隨意 壬生醫院 電話六一六番 咯痰、血液、尿其他の顯微鏡的檢査診斷

株式會社 山口銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局八五八、八六 資本金五千萬圓 本店大阪市

稻葉醫院 平壤本町 電話七〇九番

贊化病院 京城明治町一丁目 電話二四二番 醫學博士 古城憲治 內科 小兒科 入院隨意 施療す 每日五名を限る

洋服を新調の御方は 印見本中より御撰擇あれ
羅紗!!! 印見本は英佛最優等製品を網羅せり 總ての點に於て必ず各位の御滿足を得らる
(マーク帳本見) M (多物全部品撤)

高級銘釀 驚嘆! それは銘酒 朝の花の眞價です
朝の花
忠南論山 朝鮮酒造株式會社
京城黃金町二丁目 京城出張所 電話本局二一九一七番
京城鐘路通一丁目 朝の花商會

各種電燈裝飾器具卸小賣 マツダ瓦斯入電球 裝飾用花入電球 特約販賣 T.O 岡商會 京城明治町二ノ六六 電話本局長一四九番 振替口座京城六一三三番

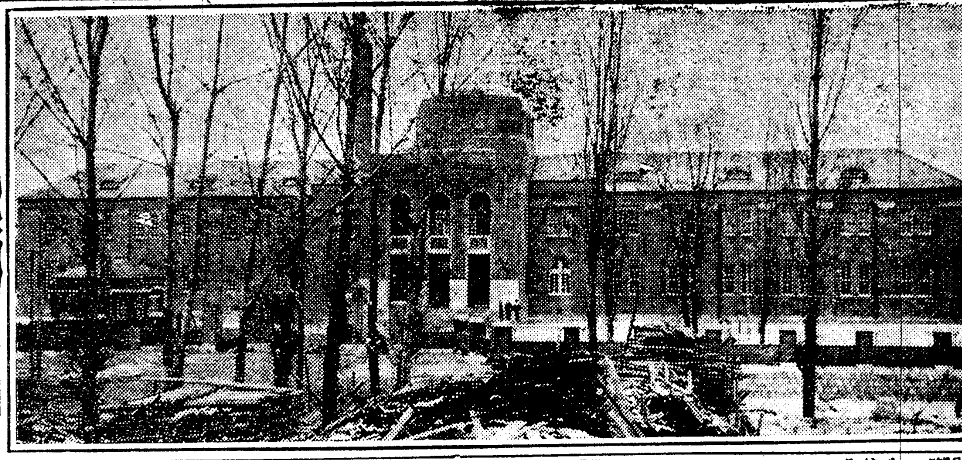
瓦煉と火防
耶は住宅は瓦煉 百圓前後で出來ます
京城煉瓦共同販賣所 電・本・3161番

凡有輸入品を凌駕する純國產品優美壯室塗料
壁の素ポーライト
粉末ポーライトを水に溶いて唯一本の刷毛で小供でも塗れる簡易にて危險なき美くしい粧室衞生塗料一坪分僅か四十錢也
朝鮮一手特約店 大邱府上町 大邱物產貿易合資會社
特約店御希望の方は弊社へ御照會を

ビーハイブ スター 各種品揃 毛糸販賣
柴田毛糸店 京城本町四丁目 電話本局三九九番 振替京城二一〇八番
講師長谷川キヌ子女史を招聘弊店に於て毛糸編物講習があります

官製食卓塩 發賣元 京城 富田商會
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店
地方特約 釜山 木浦 群山 あづまや 仁川 中村商 [illegible] 本店

今日移轉する平北の新道廳



米の出廻りは籾が多い
農家經濟逼迫で賣急ぐ結果 品質も作柄も良好
藤本米檢仁川出張所長談

【仁川】この程管下高浪浦平澤方面に於ける新穀收納出廻り狀況を視察歸仁した藤本米檢仁川出張所長は語る

本道內に於ける今年度の實收額は昨年に比し五六分約十五六萬石增收で結實期の天候も比較的良好であつた爲め品質の如きも全般的に良い然るに收納後に於ける天候が不良であつた關係上出廻りは多少遲れた感があるが昨今では餘程增加し一日平均五六千石に達して居る本年は殊に玄米の出廻りが少なくて籾が割合に多い傾、天候不良の爲め籾の乾燥不充分であると一つは農家の金融が極度に逼迫して居る關係上多少賣り急ぎが主因となつて居ると觀られてゐる然しこれも今後天候が恢復すれば漸次玄米の廻著は增加するであらう生產者にしても玄米に調製して搬出する方が自家經濟でもあり當局に於ても奬勵してゐる處であるが鮮農者にしてドウモ農事經濟に頓著しないのは遺憾である大豆は收納期に天候不良であつた爲め出廻りも餘程遲れたが作柄品質共に良好で昨年より五六萬石の增收は確定的なものであらう

米豆檢査査定會

【大邱】慶北米豆檢査所の主催にかゝる大正十二年度產米豆檢査標準查定會は既報の如く從來の慣例を破り道農務課員及米豆檢査本支所員、產米增殖の爲に新に設置せられたる郡技手各地穀物商組合代表者等なる當業者等を網羅し廿六日午前十一時より道評議會室に於て開會、秦內務部長は知事代理として一場の挨拶を述べたる後穀物檢査に關する當業者の要望に就き協議し午後一時より米豆檢査員に於て前日選選し置きたる玄米改良種三十八點、早神力四十一點、白米八點、大豆二十六點に就き當業者をして評點せしめた處玄米及大豆は特等より四等迄、白米は特等より二等迄に就き審査したるものを標準として知事に具申する事を協議して午後三時散會した、今回の標準査定會に當業者を加へたる事は當局と當業者の意思の疏通を圖る上に非常に効果があつた尙この標準による時は本道の產米は乾燥調製の點に於て一大進歩と認められ本道產米の聲價を昂上せしむるに非常の効果があらうと思はれる

營業稅課稅標準額內容

【仁川】仁川商業會議所調査にかゝる大正十二年度營業稅課稅標準額の內容を見るに昨十一年度末の仁川全戸數は內地人二千七百二十五戸鮮人六千六百一戸支那歐米人三百四十戸であつたが仁川港の發展に貢献し財力の中心となるべき營業者の狀態如何と云ふに內地人に於ては總戸數の三割六分鮮人は四割七分に該當し即ち內地人及支那人は略對等の程度にあるが鮮人は僅に一割四分を數ふるに過ぎず更に之を各人の課稅標準額に對比する時は驚くべき等差を發見するのである課稅標準額は左の通りである

▲內地人一千八人、一人平均三萬六千九百八十二圓、課稅標準額三千七百二十七萬八千十六圓
▲朝鮮人九百七十一人、一人平均四千二百三圓、課稅標準額四百八萬一千八百九十二圓
▲支那歐米人六十三人、一人平均三萬四千百八十圓、課稅標準額五百五十七萬一千四百圓

稅務署設置決定

【平壤】各道府郡に於ける稅務の獨立に伴ひ各府郡稅務課の廢止せらるべきは既報の通りであるが威安城兩郡を統轄すべき稅務署の地域に關しては過般來稅務稽に詮考中であつたが今回土地並に建物色供の條件の下に同署豫定地は愈々平壤と決定し目下敷地其他の物色中である因みに目下の處では該敷地は鐵道用地の貸下を受けて之に充つるとの事である

稅務署候補地

【大邱】大正十三年度より稅務制度の改正より五稅務監督局を全鮮に分置し全鮮に百ケ所の稅務署を新設する事となる筈であるが慶北道內に於て未だ確定せしものにはあらざるも目下內定したるものなりと傳へらるゝ處に依ると大邱、慶山、倭館、慶州、安東、金泉、尙州、迎日、義城、榮州の十ケ所に決するらしい

大同橋開通式で 全平壤は歡樂の巷
各種の餘興に晝夜賑ふ

【平壤】大同橋開通式及商品陳列所落成式記念祝賀會は二十九日より三日間平壤府主催の下に最も賑やかに開始される、その餘興日程は第一日（二十九日）午前四時より終車時まで電車投票を商品陳列所で行ひ午後一時より公會堂に音樂會を開き憲兵隊瑞氣山コートで庭球試合あり、市中には藝者妓生の大行列、幼稚園の變裝行列、平壤驛前通、西門通、嘉田洋行横、及船橋里に於ては海老一一行の滑稽劇を開放し午後六時より練光亭で妓生踊があり中座に淨瑠璃手踊が演ぜられる、第二日（三十日）午前十時が大同橋渡橋式、十一時から商品陳列所落成式が終ると直に市中は旗行列で一萬人の兒童が練り歩く電車投票は第一日に同じく午前十時より土木部大同江出張所材料置場に自轉車競爭があり大同江にマラソンの開始と共に正午から藝者妓生の變裝行列が市中を練る、海老一の落語は前日に同じく開放午後一時よりは西門町小野竹屋裏にて內地角力、船橋里には朝鮮脚戲が始まり憲兵隊瑞氣山コートには第一日同樣庭球試合、午後六時より市中は提灯行列で火の海と化し假設舞臺では素人芝居練光亭の妓生踊、商品陳列所には歷史的遺物展覽會が開かれる第三日（十二月一日）午前四時より電車投票は前日同樣午前十一時より老一の落語、博多二輪加、素人手踊が假設舞臺で始まり中座や演武場では擊劍試合、正午からは藝者屋臺が市中を練り廻り午後一時より演武場では擊劍仕合、大同江出張所構手では大弓會、船橋里に綱引、變裝自轉車行列、午後二時半より中學グラウンドに於て野球試合午後七時より公會堂で音樂會、商品陳列所に謡曲、長唄、生花陳列等

以上プログラムの順序に從ひ三日間の平壤は實に目まぐろしい許りの殷盛を極めるのである

平壤府へ對する 製糖と平電の義擧
電車軌條の無償貸付けと 大同橋電燈料金の大遞減

【平壤】東洋一の大鐵橋と稱されたる大同江鐵橋も三十日愈々開通大盛場の下に目出度き渡橋式が擧行されることは既報の通りであるが之と同時に府に於ては豫ての計畫に基き府營電車第二期工事たる船橋里線を此の機會に於て完成し鐵橋開通式と同時に電車運轉をなさん爲め晝夜兼行その工事を急ぎ廿七日遂に船橋里迄の軌條を敷設し同日より本府の試驗中に屬するが此の電車軌道敷設に關して特筆すべきは製糖會社が府に對する厚意に依り六十磅電車軌條六十本を本年九月迄無償で貸付したことである、若し折角府が唯一の機會に於て船橋里線の完成を望んでも此の軌條が無ければ到底敷設することが出來なかつたのであつて、代價に積れば僅二千圓足らずのものであるけれど之を他に注文せんか早くとも數箇月は要る、それだけ府は電車收入がない譯であるのに製糖會社が府の財政其他を考慮して一諾の下に明年九月迄無償貸付するに至つたその行爲は實に見上げたもので爲めに府に於ては今月大鐵橋を管轄するは誠に平壤の一大名譽には違ひないが茲に一番苦しいのが鐵橋に設備された電燈料金の支拂ひが貧弱な府の財政としては忍び難いもの丶一つであるのである、その電燈料たるや普通の河川の橋梁とは違ひ二百燭光三十八個七千六百燭光で一晩の所要電力は八キロ、之れを平壤府內一般電燈料に換算すれば實に一箇月六百數十圓になるのである、如何に東洋一の鐵橋を移管されるからとて之れでは一寸府も困らざるを得ず本間土木部出張所長や府尹等關係者が此の電燈問題に就て寄々協議中のところ現に電興會社より府が電車の動力の供給を受けて居るその電力を以て點燈すれば一箇月百圓未滿の料金で事足る譯であるが情ない事には平壤の電燈は平電の許可條件區域內であつて他の會社が點燈を目的とする電力の供給する事が他人の權利侵害であつて出來得ないものとなつて居る、そこで宮館府尹は二十六日府廳に寄川平電社長を招き大同橋に於ける府財政の苦衷を訴へた處平電側に於ても大に府の立場を諒解し茲に破格の單價を以て電車動力同樣の料金に甘んじて府の爲めに犧牲を承諾した、此の問題も價格料金單價の高い安いは別として營利會社が其目的物に對する當然の料金を受けられる利益を特に府の爲めに其六分の一に足らぬ料金で承諾したもので製糖にしろ平電にしろ府に對する厚意は實に見上げたもので府民たるものは大にその行爲を感謝せねばならぬと說くものが多い

棉花共同販賣に就て
矢島慶南內務部長談

【晉州】棉花共同販賣に關し種々と批難がある樣であるが一般に共同販賣の性質を理解する智識が充分でない結果誤解を招いて居る點が多い樣である共同販賣の必要は朝鮮の在來棉を以て自家用を目的とした過渡時代は必要を認めなかつたが、明治三十八年以來陸地棉を風土に適せる木浦附近朝鮮に奬勵されし結果種子と耕作者の保護上共同販賣制度の必要を認め制定されたのである、內地の棉花需要は年々增額し現在の消費斤量は七億斤の多量に達し多くは米國印度より輸入され製品は內地若くば滿鮮方面に移出さる狀勢に鑑み朝鮮では農家の重要なる副業として極力奬勵し內地市場に送る必要は論を要せないのである自由販賣を共同販賣に倂ふるが如く自由販賣制度を採れば現在の農家には完全なる衡器も無く加ふるに一定の價格と等級の基準なきに乘じ不正商人が橫行し淳朴なる農民を詐欺し不當の利益を貪る事は火を睹るより明かである共同販賣はミドリング相場を基準とし各道と共に同一の相場を以て指定買收人に買收を命ずるのである、指定買收人は買收所を設置し郡技手が立會し等級及斤量等を嚴重に監督し買收人に代價の支拂をなさしむるに依り生產者は非常なる利益で棉米共に生產者を保護し共同販賣制度を採るの外はないのであるが現在にても自家用に供する買收は公認しつゝあるのであるが自家用を口實として途中にて買收し斤量を誤魔化す不正仲買人がある樣である又共同販賣所で斤量を誤魔化すとの不都合なる處說を流布する痴漢がある樣であるが日々六百人以上の多數の持棉を買收する中に斤量を增す目的にて棉に撒水する不正者があるので之等は當然二三斤は水引するのは止むを得ないのであるが從業員に對し公正に取扱ふ樣常に注意怠りないのである昌寧郡靈山では晉州會議所が出動して買收場の整理をなし場內整理に當り斤量等の誤り無き樣に當局に助力されて居るのは感謝に堪へ無い

本年度出棉

大正七八年歐洲戰亂當時價格暴落で奬勵に困難を極めたが十一年度の價格の奔騰に依り出廻る皆無作付段別三萬町步で既に買收斤量は十一年度には買收斤量二百萬斤以上に達したのである本年度は二百萬斤に達し依然として出廻り旺盛だから四百萬斤以上の出棉の見込みである

江口港土砂で埋沒す
之が改修に約三百萬圓を要す

【江口】慶北盈德郡江口港は春秋鰊鯖の漁港として東海岸に有數なす港であるが五十川の河口にある爲め每年土砂堆積し江口を埋沒せらるゝ事が多く從て漁期の出入は勿論漁船機帆船等の出入は非常に困難を感ずる場合が多いので同地元民は常に其港改修を念とし屢々道及府當局に具申し至急同港の改修に着手せられん事を要望して居り當局に於ても其河口の改修は焦眉の急と認めて本年夏頃より測量設計中であつたが既に完成して目下考究中であると云ふ事であるが何分同港の改修には二百五十萬圓乃至三百萬圓の工費を要するので目下の財政狀態にては急に其實現は困難と見られて居る、それは兎も角として每年夏期の候に至り洪水を見る事があれば一時港口を埋沒して居た土砂も一度に港外にあらひ流されて再び漁船其他の出入は容易となる事もあるけれども本年は洪水らしき出水を見なかつた爲めに一度洪水に洗ひ去られた土砂は再び波濤の爲に港口に押し揚げられ本月初旬頃に於いては發動機船が港內に碇泊して居た爲土砂の埋沒の爲に出港する事が出來ず在港する小型の漁船と雖も出入不可能となりたる爲め地元民の恐慌一方ならず急を道土木課に訴へた爲に土木課長出張して親しく實地を視察したが差し當り地方費より相當の補助を與へて至急港口の土砂排除浚渫工事をなす事に決定した相であるが要するに江口港の改修は同地元民の死活問題として非常に重大視せられてある

酒稅收入成績

【大邱】十月末日を納期とする慶尙北道第三期朝鮮酒稅は調定額十三萬九千八百四十六圓に對し十一月十五日現在の收入額は十二萬六千四百二十六圓にして步合は九割〇四厘、國日家用酒稅の調定額は十四萬一千〇五圓にして十一月十五日現在の收入額は十三萬二千百九十七圓にして步合は九割三分八厘にして相當の成績を收めた

京南新線兩驛 營業成績

【天安】十一月一日より營業を開始した京南鐵道第二期線は未だ日淺い爲め收穀期に至らないが乘車人員荷物等は中々好成績で同一日より十五日迄の揷橋洪城兩驛の成績は左の通りである

	揷橋	金額	洪城	金額
乘車人員	八三二人	五三三圓三	九七六人	一二七圓三
手小荷物斤量	二四八〇斤	二一圓	三三六六斤	七二圓三一
大荷物噸數	一七〇四噸	三六圓〇	三六四、六八	三三三圓二四

道路改修着手
＝大邱慶山間

【大邱】大邱より達城郡壽城面及び慶山郡孤山面を經て慶山に到る等外道路は關係部落民の熱心なる希望により大正十二年の秋及び大正十三年春の農閑期を利用して地元民の賦役により改修する事となり其測量設計方を道土木課に委囑したるを以て道に於ては既に實地測量を終り目下圖面の調製並に設計中だが既に橋梁の建設をも終り目下關係部落に於て要地の調査中で不日完了するであらうが而して壽城面と孤山面との郡界に橫はる岩嶺の切り下げ工事及暗渠、水拔き等各種の構造物は大正十三年度より相當地方費の補助を受くる見込みで完成の後は京城釜山間の一等道路に編成替へをなすに差支へなき程度とし道幅を三間半乃至四間となす方針である尙壽城面地內の道路は農學校前より泛漁里の貯水池を北方に取り北方山麓を一直に進むもので其延長里數は三里二十八町である若し此の道路改修が完成する曉に於ては大邱慶山間は自動車の往復自由となるべく物資の需用供給上慶山の蒙る利益は頗る大なるものであらう

三巡査表彰

新義州署巡査鄭信三郎、田中茂、金昌淳の三氏は人命救助の廉で二十七日生田平北道知事から金一封を賞されたが右は去る十三日鴨綠江對岸沙河鎭中に溺死せんとした安東縣中山光子（九）を救助した爲めである（新義州）

公醫配置申請

【大邱】慶北達城郡玄風面は附近の四ケ面を合せ內鮮人戸數六千、人口約三萬に達し相當繁昌する處だが曩に公醫の配置ありしも都合により他に移轉し目下公醫なく且つ他に醫療機關の設備なきを以て至急公醫を配置せられたき旨玄風外三面の代表者より道知事に對し陳情書を提出したが同地は本年五月一日道告示第六十四號を以て選定區域となす事に確定目下其人選中だから不日配置の運びとなるであらう

驅逐隊歸還

【旅順】關東州沿岸警備の爲に派遣されて居た第三十驅逐隊四隻は一ケ年間の任務を完了し二十六日午前十時司令艦『わかば』を先頭に徐々東港岩壁を離れ所屬軍港佐世保に向け歸還の途に就た、岸壁には在旅文武官初め市民等多數の見送りがあつた

儒城溫泉 鳳鳴館落成
一日から開業

【大田】改築にて經營すべく工事中であつた儒城溫泉の旅館浴槽其他の施設は十一月廿日殆ど完成したので之れが經營の任に當る縣總氏は二十五日より三十日迄隔日に關係方面の知己を新築せる鳳鳴館に招待し落成自祝の宴を張りつゝあるが同旅館は二階建宏壯なる建物で日本間客室十四、溫突五、茶の間等の外に溫突建ての別建物あり溫泉の湧出量も非常に多く熱度高く實に避寒避暑等に好適の設備あり病氣療養や一日の清遊には絕好の溫泉場である愈々一日から開業する筈である自動車賃は往復一圓であると

大田振興聯合總會

【大田】大田郡振興會聯合會總會は二十六日午後一時より儒城面事務所に於て開會來賓として韓參與官、樋口、趙囑託、豐山寫眞師、國民協會相談役金丸氏並に大田山內、東明、儒城等の各普通學校長其他で定刻副會長李瀬承氏司會者として議長席に就き缺員中の會長の選擧を行つた結果元大田郡守金昌洙氏當選夫より前井庶務課長の先般下されたる詔書の奉讀あり韓參與官を始め樋口囑託其他の講演講話あり左記の實行條目を協定し六時閉會七時より活動寫眞の映寫あり非常な盛會であつた

一、迷信淫祀の陋習を打破する事
二、副業を奬勵し貯蓄する事
三、勤儉を奬勵し浮華輕佻を戒むる事

大邱養鷄組合組織

【大邱】大邱府在住の養鷄業者九名は今般大邱府養鷄組合を組織したが從來は優良なる種鷄を養成して之を販賣する事に重きを置いて來たが今後同組合は名古屋より多產系種鷄を直接移入して此の系統を蕃殖せしめ之を普及し其ら卵の生產を主眼として兼て食肉の需用に應ずる計畫の由であるが大邱府よりは年額一千五百圓を補助して其目的の達成に努めしむる方針であると

林業技術員打合會

【大田】忠淸南道廳では十二月四日より三日間各郡林業技術員を召集し薪炭林の需給關係並に之が奬勵計畫に對し打合せ會を開く由

繁榮會委員會

光州繁榮會では二十六日午後七時より市內東本願寺に委員會を開催し種々重要事項を協議した（光州）

元の押梁國 慶山の今昔
煙草と製紙が有名である

【慶山】慶尙北道慶山郡は古昔押梁小國と稱せられた處である、現に一名を押梁と稱し押梁面と稱する村落を殘してある新羅祇摩王の時改めて郡を置く景德王の時代に於て獐山と改められ、高麗朝の初期に於て獐山と改まり、顯宗の九年には慶州に屬し明宗二年監務を置き中宣王の始め改めて慶山と名付け李朝太宗の時慶山縣となし萬曆辛丑の年一度大邱に屬した事があるけれども後慶山郡を置き大正三年三月府郡廢合の際慈仁、河陽の二郡と新寧郡の廂面を倂せて慶山郡と稱し、今日に至つたものである。

西南には大德山、龍南山、俯龍山、九龍山は郡の東南に環狀山脈は其北部に蜿蜒として起伏して居るけれども、郡內の中央部及び西北部は概して平野であつて就中北部琴湖江の沿岸一帶の地は坦々たる一沃野を形成し、各種の物產に富む烏休川、南川の流域は何れも此に走つて琴湖江に合し南方は大小の堤堰四百四十一を算し何れも灌漑に便じて居る、地質の大部分は中生層から成つて居るけれども東南部は片麻岩系より成り金、銅水晶等の鑛物を產出する土地は凡て農耕に適し慶山、押梁、河陽、瓦村、龍山の各面は最も地味肥沃である。

郡內の古蹟として見るべきものは孤山面に孤山書院がある、龍城面には大儒李退溪先生の題した水南の額を藏して居るので其名は遠近に響いて居る、慈仁面には獐山城の古蹟がある新羅武烈王の時金仁問の築いたものであると傳へらるゝけれども、春風秋雨二千歲今僅かに礎址瓦塊を散見するに過ぎぬと云ふ、龍城面には龍山城址がある壬辰の役に備へたものであると傳へられる、其他神梁面造永洞附近には古墳七八基の存在を見るが何れも規模は大きく、形相ならず、必ず由緒あるものであらうと信ぜられて居るが考證の據るべきものを有しないと謂ふ。

本郡の主要產業は農業であつて郡內の總戸數は一萬四千九百三戸の內農業戸數は一萬一千九百三十一戸で八割は農家である、耕地の面積は畓八千四百二町五反步、田六千四百二十六町二反步、農家一戸平均は一町二反四畝を耕作する割合である、次に商業を營むものは一千二十三戸、工業に從事するものは二百五十五戸等である。

教育方面から見て內地人の教育機關としては慶山尋常高等小學校があつて教師三名生徒七十九名、河陽尋常高等小學校は教師二名生徒四十七名慈仁尋常高等小學校は教師二名生徒廿五名六鄕尋常小學校教師二名生徒廿九名を有し鮮人教育に在つては慶山、河陽、慈仁、龍城、珍良各公立普通學校の五校を有し教師の數廿八名兒童數一千四百十九名ある一般鮮人子弟の向學心の勃興は他郡と等しく頗る旺盛であるので公立普通學校にのみ其教育を委する事が出來ぬ爲めに各所に國語講習所其他の教育機關を設立せられつゝある。（續く）

慶南道の藝娼妓 契約條項改正と
遊廓組合置屋組合の對策協議

【釜山】慶尙南道が今回警察の取締上に於ける各種營業組合の組合規約改正及藝娼妓對抱主の契約條項改正につき管轄內警察署に訓示を發したるに對する各種組合及抱主側の態度につきては可なり一般の注意を惹起し殊に藝娼妓對抱主の改正步合負擔率は鮮內各地の實例に照し今後に於ける大問題の推移につき危惧の念を抱くものさへあり遊廓組合並に置屋組合等でも之が對策につき過日協議を重ねつゝある狀態であるが各種同業組合側にありては理髮業組合、湯屋組合の如き既に當局の指示に從ひ直に組合規約の改正を實施すべき旨二十七日警察部長に申出でたり

道廳移轉祝賀協議

【新義州】十二月八日平北道廳移轉式當日新義州府民祝賀會を催すに就て第三回役員會を廿七日夜府廳樓上に於て開催會長鏡府尹外各係正副委員等五十餘名出席協議の結果大要左の如く決した

▲接待費二百圓▲裝飾費二千九百七十圓▲餘興費一千五百四十圓▲準備費三百八十圓（計六千圓）

とし祝賀會費は出席府民負擔で此の宴會費を除外した六千圓の經費

け內一千三百圓を別途支出一千七百圓を府負擔金三千圓をば一般寄附に依る譯であるが經費はこれを越加する模樣である

晉州の狩獵界

【晉州】晉州附近は慶南の狩獵地として有名で南江郡昌善島は雉の棲息地で昨年は毛利五郞男、吉川子爵等が數日間に二百餘羽の獲物を得て得々然と歸京した獵界は澤田知事慶北に去り頗る寂寞であつたが斯道の達人山根理事長を迎へて漸く活氣を呈し現在では山根、照尻兩君の天下である近々獵友會も催して大會を開催の筈である

金泉 修養團發會式

【金泉】修養團金泉支部發會式は二十六日午後六時より金泉座に於て擧行された團員五十餘名來賓其他を合して百五十餘名出席し先づ村上幹事開會を宣し國歌合唱心の力の朗誦あり次いで支部長大山郡守の戊申詔書及び震災後に發せられたる大詔の捧讀あり遙に宮城に向つて遙拜しそれより加納團員に依りて齋藤總督、澁澤子爵、森村男爵其他各支部等よりの祝電祝辭の披露其他の祝辭並沼團長代理の訓示代讀團員代表高橋君の宣誓等ありて事の經過報告を以て緊張の內に閉式しそれより高島、牧野、井上の各本諸氏の講演に移り盛況裡に午後十一時散會した尙近く修養講習會を開き徹底的に初志の目的遂行に努める筈である

重砲隊滿期兵歸還

【旅順】旅順重砲隊滿期除隊兵百二十名は二十六日午前十時發列車にて多數官民の見送りを受け萬歲聲裡に母國へ向け歸還した

杜氏講演會

釜山府では時恰も酒仕込時期に際せるを期とし釀造界の向上に資する爲め二十八日より向ふ十日間釜山商業會議所內に於て慶尙南道技手草道營春氏を講師として杜氏の講習會を開催して居るが講習生は各釀造場の杜氏十一名で理論と技術の兩方面に渉り實際的講習である（釜山）

地方集會

◇山下氏送別宴（平壤）平壤在鄉軍人會振威分會副長山下榮次氏は今回京南鐵道鐵川驛長として平壤を退去するを以て官民有志並に軍人會員六十餘名は北一樓に於て同氏の送別宴を催した同氏は二十八日午前九時出發赴任の途に就いた

地方人事

▲生田平北道知事 二十七日磯野內務池田財務兩部長を隨へ義州小學校及び普通學校に參觀し引續き主なる官民に移轉挨拶に歷訪（義州）
▲富永慶北警察部長 大邱八木警部、田中警部、三村警部外數名を隨へ二十七日より慶山淸道高靈の各警察署へ出張（大邱）
▲加藤鎮治郞氏（鴨日社長） 出城中の處廿七日歸新（新義州）
▲土師盛貞氏（全南警察部長）二十八日出社の途次大田警察署に立寄り少憩の上午後三時二十分發列車にて出城（大田）
▲光永氏夫人 滿鐵釜山運輸事務所營業主任光永眞太郞氏夫人スイ子（三六）は膽石病にて廿六日午後九時死去葬儀は廿八日午後三時知恩寺に於て執行（釜山）

平北道廳新義州移轉紀念
【イロハ順】
生田清三郎
磯野千太郎
池田魁
錦織足喜代
仁禮精粹
栁山嘉六
岡本茂
劉鎭淳
加藤鉄治郎
横江重助
多田榮吉
松隈哲次
中村三之助
中村勉三
野手耐
久留島群造
增田光平
安藤袈裟一
阿部國造
秋尾清見
志水高次郎
神宮興太郎
神保信吉
朝鮮總督府 營林廠
新義州 稅關友信會
新義州 窯業會社
新義州 停車場ホテル 支配人 宮川肇
鴨綠江 輪船公司 支配人 河野惠治
新義州 電氣會社 支配人 足立秋生
滿鮮 殖產電氣會社 技師長 橫山傳九郎

歯の話

不正な歯列は美貌を害す

少しの根氣で矯正できる

世の中には隨分醜い歯列びでありながら、別に治さうともせず、不體裁な顔をして暮してゐる人が、かなりあるやうであるが、歯列びの不正と云ふことは種々の意味に於て恐るべきことであつて、決して等閑に附して置くべき問題ではないのである。

歯列と容貌の美醜

第一に歯列びが不正であると、咬合せが充分でなくなり、從つて咀嚼を害するやうなことになる。又歯列びの醜ると云ふことは延いては身體全體が不健康な状態となることであつて、人として本當に恐ろしいことである。顔骨の發育が不充分となり、それが爲に容貌が正しい形にならず、醜女醜男の憂ひを見るやうにもなるのである。この他口鼻など歯の近所の諸機關に少からぬ惡影響をなし、口、鼻などがその影響を受けて呼吸困難に陷るなぞと云ふ現象まで惹き起すのである。

又歯列びが正しくないので、その掃除が完全に行はれず、やはり汚物の腐敗なぞの關係から身體にまで及ぼし、且歯そのものも、ムシヽとなぞになつて了ふやうな事が多々あるのである。

女の方なぞには、よく出歯で困るとか、反つ歯でみつともないとか云つて、その容貌の爲に惱んでゐる人があるが、かう云ふ人は矯正後は見ちがへるやうになつて喜ぶのである。又中には俗に云ふ八重歯は愛嬌だなぞと云つて放つて置いては見たが、どうも矢張り氣になるからと云つて矯正した所が、今までとは違つて實に端正な立派な容貌となり、その氣品が上つたなぞと云ふ實例もあるのである。

この他種々歯列びの矯正に就て參考となるべき話が澤山あるが、兎に角不正な歯列びを正く矯ると云ふことは、是非とも必要なことである。

歯列を直す時期

この歯列びの矯正は何時と云つてもまだ子供の頃、至極的に云へば八歳から十四五歳までの子供の時に最も完全に根本的になほすことが出來るのである。餘りに小さな時は自分の歯をなほすと云ふ事に對する何等の考へも本人にない爲に如何に醫師や親が苦心をしても、子供は自分の歯から矯正器をとつてしまつて惡戯のおもちやなぞにする始末で駄目であるし、全然成年した人は歯列びだけは更に角なほすとしても、もつと根本的に顎までもそれに伴つて矯正すると云ふわけには行かないので、眞の意味に於ける歯列びの矯正は出來ないわけなのである。又矯正器とか保定器とかと云ふやうなものも、子供の時分よりは長い期間かけねばならぬ故、嫌になると云ふやうな事にもなり、前述の如く七八歳から十四五歳を最もよい矯正期とするのである。

歯列の矯正法

矯正をするにはよくその歯列びを調べて、矯正器を、その歯に合ふやうに作成してこれを口にはめさせて置くのである。半年や一年位は大抵これをかけ通して、歯の出るべきものは出し、引つこむべきものは引つこまして、歯列びが矯正されたならば、矯正器をはずして、そのあとに保定器と云つて再び矯正された歯が元に戻らぬやう矯正器をかけた期間の倍或は三倍の期間歯へ器械をかけておくのである。

いよ／＼歯が固定して完全に矯正されたと醫師が認めた時、初めてこの保定器をもはずすことになるのである。

今も述べた通り、相當の期間の辛抱が必要なことゆゑ、それ相當の決心をつけてやらないと、途中でも面倒だからと云つて放り出すやうなことになつては、本人も醫師も、お互に損なことになるのである。

歯列びの矯正は必ずせねばならない事ではあるが、相當の決心をもつてやらねばならないのである。美貌を命とたのむ婦人なぞにとつては、よろしく不正な歯列びは矯正して自らの心を幸福にすべきであらうと思つてゐる。

不思議な電死

△米國に起つた椿事△

二ケ月程前京城の雷雨で黄金町邊の鮮人二三が高壓線に觸れて感電死し、京電が大部見舞金を取られた事は世人の記憶する所であるが米國ニウゼルシーでもつい此間不思議な電死事件があつた夫はジー、ファストンと云ふ五十歳位の商人であつたが自宅の前の高壓線が切れて通りかゝつた美人が夫れに觸れて斃れたので、彼はそれを助けやうとして絹張り洋傘の柄で其線を取除けやうとした瞬間感電して即死した。不導體である絹を通じての感電は珍しい事であるが傘が燃えて終つたので原因は不明になつて居る。

同じ料理を繰返し摂取すると営養不足に陥る

營養攝取と五ケ條の注意　實行したい一皿主義

われ／＼が活動を續けて行くために充分の營養をとらなければならないことはいふまでもない、從つて營養不良や不適に陷ると、いろ／＼の疾患を起すことになる、たとへば消化不良腸カタル下痢赤痢といふ樣な消化系統の疾患や夜盲症脚氣などを惹き起すでなければ體の抵抗力が弱くなるところからかぜをひき易くなり續いて氣管支カタル肺炎肺結核などに進むことになりがちである從つて常に榮養の點について細心の注意を拂ふことが必要であるその爲には第一に材料の使ひ方に氣をつけなければならぬ、つまりなるべくむだのでないやうにすることが大切である、從つて切捨や水洗ひはできるだけ控目にしなければならぬ、たとへばイモの皮を生のまゝむいたりジャガイモを細かく刻んで水中につける樣なことはぜひ避けてイモの皮はかならず一度煮てからとりさらなければならぬ また

ジャガイモ を水中につけておくと約十パーセントの蛋白質と二十パーセントの澱粉と無機物の殆ど全部を失ふことになる。第二は充分煮ることである、鹽や醤油を加へることは後のことで夫よりも先きに充分煮ることが大切である。しかし急を要する場合はつてまづ油でいためてから煮るがよい、第三は充分にソシヤクしなければならぬ。これは

經濟榮養に もつとも大切なことで、それが消化をたすけることは人の想像以上である。つまり唾液は無盡藏に豐富にえられる最も有効な消化劑であるから充分食物をソシヤクすることが必要だ。第四には常に

野菜や果物 などの少量の生ま物をとること、殊にいま出盛りのダイコンは甚だヴイタミンに富むものだからなるべく食た方がよいヴイタミンBとCは其白い部分殊に皮のところに含まれヴイタミンAは青い葉のところに含まれてゐる、從つて榮養不良から鳥目にかゝつた場合はむろん肝油牛乳バタ鷄卵豚肉などの結構だがダイコンの青い葉を雜炊に加へたり味噌汁の實にしたりあるひは油でいためて煮たものを食た方が

一番經濟的 である。第五は同一の材料同一の料理を繰返してゐるとしらず／＼の間に榮養不足に陷るから注意せねばならぬ、く／＼工夫せねばならぬ、それからこの際ぜひ一皿主義を實行してゆきたいものと思ふ、ニシンやサケやアサリとイモ、ダイコンなどの野菜を取合せたライスカレーにボシを加へた大豆粉を充分にまぜた

飯味噌を衣 にかぶせたウドン、ジャム代りに味噌をぬりつけたパン、その他トウフ、ウツラ豆、ナツトウ、落花生、白豆、イワシを配合したサツマイモ、ジヤガイモ、サトイモなどで廉價で榮養豐富の食物を整へることができる。

早く綺麗に字を書く法

佐藤梅園氏談

手習ひをするなどゝ申すことは今時の忙しい世の中に、甚だ悠長な話でよけいな事のやうに聞こえませうが、決してさうではなく、日本人が日本字を使用して居る限り、甚だ大事な事であります。世間には毛筆廢止論などの意見を述べる人もありまして、現に萬年筆の使はれて居る世の中に、不便な毛筆の必要は毫もないやうに申さるゝ方もありますが、外國文字を書くなら更に角、日本字を書いて居る以上、絶對に毛筆は排斥する譯には參りません。

そこで萬年筆で字を上手に書かうとするには、是非毛筆で字を上手に書くやう稽古をしなければ駄目であります。ですから萬年筆で綺麗に書けるほどの人なら、必ず毛筆で立派に字を書く人で、毛筆で習ひ込んだ腕は、萬年筆にも現れるもので、どちらが上手とか下手とか云ふやうな事は決してありませぬ。

萬年筆の長所は、それが簡單便利であると云ふ點にありますが、いかに便利な萬年筆であつても、腕が鈍く字が下手で、そして早く書けないとあつては、折角の利器も効果は半ば以上失はれてしまう話で、今日の世の中には是非とも早書きの稽古といふことが甚だ必要なものとなりました。

ちよつと手紙を書くにも、一々机を持出したり、書齋に入り込んだりしてキチンと坐つて書かなければ字が書けないとあつては、甚だ不便なものでありまして、から云ふ事から手紙を書くことが非常に億劫になり、出さねばならぬ手紙がいつも延び／＼になつて、遂には義理を缺ぐといふやうな例は世間に屢々聞くことであります。

それには立つて居ても坐つて居ても氣付いたとき即座に手紙を綺麗に書く習慣が必要であります。毛筆を用ひますのなら用紙を片手にすらりと書いて了へば何の雜作もありません。けれども早く字を書くことを稽古しない人に取つては、それは六ケしい事でありませうが、そのやうな方でも少しく氣を付けて、ちよつとの時間も無駄にせぬやうにして、努めて手習ひをしますれば、ぢきに出來る仕事であります。早書きの練習には第一に懸腕直筆法と申して、肱を机にもたせかけず自由自在に浮かせて字を習ふのであります。これがうまく出來さへすれば同樣に萬年筆を以て早書きが上手に出來るのであります。一たび其呼吸を呑込めば便利な萬年筆の効果が眞によく發揮されて來て、立つても坐つてもいづこでも見惡くない字が早く書けるのであります。

かくして眞に仕事の能率も上り字を書くことの億劫も無くなつて生活上種々な方面から多大の便宜を得らるゝのであります。

生命の爲に

賀川豐彦

◇私は我々の生活は、目的の表現のために營まれるものだと信ずるものである、生命の爲めの生活である。その生活は生命を生長させ、充實させ發展させるものでなければならぬ。リツケルトは『目的に副ふ生活が、即ち、文化生活である』と斷じてゐる。詩人ホイツトマンはリンコルンの死をなげいた。

◇『文明とは大きな建て物ではない、町でもない、銀行でもなく況んや金でもない、それはリンコルンのやうな、大きな生命を持つた魂を持つた人をもつことだ』といつてゐる。私は大きな生命をもつ人の生れ育つことこそ、眞の文明であるといふホワイトマンの説を全部是認するものである。

◇そして、我々の生活は、より偉大きな生命を育てる目的に副ふものでなければならぬ。即ちリツケルトの『文化生活』でなければならないと思ふものである。然に云ふ文化生活とは、震災前非常な勢ひで流布されたあのハイカラな生活樣式を云ふのではない。あんな淺薄な表面的な模倣生活の寧ろ正反對にあるべきものである。

◇我々は、我々の生命を魂をより偉きく生長させる爲の生活より以外の浮華なる生活を求むべきではない。必要以上の物を所有せんとする心理は決して人間をより偉大にするものではない。私は災後未だ間もないのに、既に稍ともすれば輕佻な世紀末的空氣に復らんとするの傾向を見るのは、悲しむべき事だと思ふ。

◇一方に於ては、生活の源泉を根本から破壞されて、バラツクや露天に危く二合の救助米で生きてゐる人間が、何十萬の罹災者があるのに、一歩災害地を離るれば靡として奢侈贅澤の風が吹き荒んでゐるのは、何といふ恥かしい事だらう。

◇我々の社會生活は、そんな冷酷な個々な利己的なものであつていゝだらうか、私は災害の齎らざる或は被害の比較的少かつた人々に、も少し深い憐みと反省を希望してやまぬものである。魂を育てるには廣大な邸宅も、へんな裝もそんな必要はない筈である。

◇我々は災害を忘れてはならない饑餓に泣いてゐる人々のあることを忘れてはならない。そして、必要以上の物を所有せんとする恥づべき心を洗去るべきである。共に苦しみを分つ身、之には偉大なる悦樂があり、救ひがある。我々は生命の爲めに、生命の生長發展の爲にのみ生活すべきであることを信じて疑はぬが故に、一言を述べて諸君の參考とする次第である。

災後の戀（四）

上司小劍　挿畫　伊東深水筆

蓮紅（四）

『少し散歩しようか。杉並木でも。』と、光多はごろりと横になつたまゝで言つた。先刻から幾ら讀まうとしても讀めない額の字のむづかしいのをまだ讀まうとして『赤心』の二字だけは漸く讀み得たが、あとの二字がどう首を捻つても、到底わからないのに業を煮やし、どうしてもこれを讀まなければと、力んだ意氣地もぐんにやりしてしまつたのであつた。元來がくづした字を讀むのに不得手な光多であるけれどこれはおそらく如何なる書家が出て來ようとも、さう易々とは讀めないだらうと光多には思はるゝほど、むづかしく崩した字であつた。『赤心』の二字だけを讀み得て、光多はぐつたり疲れをおぼえた。いくら疲れても寢ころんでゐる以上の身の安息法はなかつた。そこで散歩を思ひ立つたのである。

『もうお正午ですから、御飯が濟んでからにしませう。』と、花枝は言つて、にツこりした。彼女は、光多に下から顔を覗かれる位置に、芭蕉布の襖を前にして、桐の机を据ゑ、謠曲本の『鉢の木』を讀んでゐた。机は言ふまでもなく、『鉢の木』も宿のもので、まだ『小督』だの『熊野』なぞが、茶色の表紙を見せて机の上に載つてゐた。この一事でこの宿の奥ゆかしさが知らるゝやうな氣もするのであつた。

父親の趣味から、十五六の時、少し謠曲を習はされた花枝は小聲でゆるく『鉢の木』を唸り始めた。其唸り聲とゝもに、ドツドツドツドツと地鳴りがしたのを光多は感じたが、やがてゆら／＼と其二階座敷が揺れだした。

『あらツ、地震ですよ。』と謠曲には似ても似付かぬ金切り聲を絞り出して、花枝は立上がつた。謠曲本をば皺くちやになるほど握り締めてゐた。

『大丈夫だよ。』と言つて、光多は寢ころんだまゝでゐた。花枝は光多を殘して獨りで逃げ出す氣になれないらしく、『あなた、よう、早く逃げませうよ。』と、悲鳴に近い聲になつて、芭蕉布の襖に捉まつてゐた。

地震は三十秒ばかりで終つたので、光多は寢ころんだまゝ、また『大丈夫だよ。』と言つて、どうも氣になる額の字に眼をうつした。

『揺りかへしがありますよ、きツと。』と言つて、花枝がなか／＼落ちつかれないでゐると、鼠がガタ／＼天井を走る音に『ほらツ。』と顔を眞ツ蒼にしたが、其とたん、ほんたうに揺りかへしが鳴と鳴る地の底の響きとゝもにやつて來た。

『あゝツ、あなた、早く逃げませう。』と叫んで花枝が強く光多の手を取つて引き起さうとするので、光多も遂に、ゆつくりと起き上つて花枝の後からノソ／＼、縁側まで出た。其時はもう揺りかへしも止んで、宿の番頭や女中たちが、皆庭へ出て、口々に地震のことを噂し立てゝゐた。

『ほんとにえらい地震だつたね、魂消ツちまつた。』

『もう少しで、石燈籠が倒れるところだつたね。』

『番頭さんが、石燈籠と相撲を取つてたのが、見物だつたよ。』

『だつて、あれを倒しちや大變だと思つたからさ。』

『相手を倒すまいとする相撲もあるんだね。』

其時また轟と地鳴りがして、『あなた。』と一聲、花枝は光多にかじり付いた。

味噌の買ひ方

總ての家庭に毎朝缺く事の出來ないそしてその良し惡しが子供にも良く解るもの、それは味噌であります、極惡い味噌になると嘔吐を催したり腹痛を起したりします、

◇味噌の買方に主婦方が相當の苦心を拂はれる事は無理ならぬ事であります、味噌にも色々種類がありますが從來粒味噌は漉すのに手數はかゝるが漉味噌よりも味が良いものと考へられてゐますがそれは不正商人等が漉味噌だと惡い味噌を混合して賣つたりするので誤られたるもので決してそんな筈はありません

◇色は味噌色と云つて黄金色をして居るものです、いやに白つぽい褐色や暗黒色を帶たもの又は黒色の斑點あるものはいけません

◇香と味は食慾をそゝる樣な味噌特有の風味ある甘味のあるもので辛い味が後に殘るやうなものや酸味を感ずるものは良くない

十日間に十二萬罐

罹災乳兒が飲んだ牛乳

警視廳管下の罹災民乳幼兒及傷病者に震災後今日迄配給した煉乳又は粉乳の數量は夥しいものであるが今年本月一日より十日迄に配給したる乳量を見ると實に十二萬四百六十四罐である此種類は煉乳及粉乳（ラクトーゲン、デリコールド、グラキソ、鷲印の四種）であつて給與人員は全部で三十四萬四千九百五十八名此内傷病者は十三萬七千二十八名乳幼兒は二十萬七千九百三十名である平均十日間に約三分の一罐の給與となる譯である

冷え性の婦人へ

冷え性で夜分寢られない方はお寢みの前に足を十五分ほど冷水に浸けてそれからよく乾いたタオルで水氣をすつかり拭きとつてお床にお入りあそばせ、さうすると自然足の方が暖まつてよく寢めます。これからお寒さに向つては、冷性の方ばかりでなく健康の方にもよろしうございます、暑いうちから癖をおつけあそばせ。

軽くて温い都腰巻

九オンスの毛絲で出來る

内地から初めて來て朝鮮の冬を迎ふる婦人達にお腰の冷えが原因でいろ／＼の病氣に罹らるゝのを見受けますので、實用向の温かい都腰卷の編方を御紹介しませう、材料は並の毛絲九オンスに針六號の棒四本を用意する、最初先づ百八十から二百の目數をつくり三本にわけ一目宛のゴム編みを一寸あみ次に前の表目は裏目に裏目は表目といふ風にとりかへて四段あみ五段目で之を反對にとりかへかへる事五回次には最初のやうに一目宛のゴム編みにもどつて二寸あまり編んだら更に表目と裏目をかへて五回繰かういふ風に交代にして凡そ二尺も編んだら次の段では全部で八つ目程適當な所でつめて針を五號つまり少し細い棒に代へて三つ目宛のゴム編みを五寸位編み二寸位きた所に細い通し穴をつくり更に五分位どあんだら止める別に紐は二尺位の物をあみ先の紐通し穴に通して結ぶ機械編のものよりは遙かに暖くて温かくあります

公設市場値段（廿九日）

紅しやうが	百匁	二四〇
福神漬	同	一八〇
大根味噌漬	同	三〇〇
蘭京漬	同	一二〇
辛子漬名古屋	同	二六〇
わさび漬	同	三六〇
白瓜奈良漬上	同	四〇〇
同　中	同	三〇〇
胡瓜同　上	同	四〇〇
澤庵地物上	同	〇八〇

短歌

尾上柴舟選

◇課題『人』……(四)……

人の世に望はあらず唯生くるだけ生くと云ふ悲しき兄よ　栄野　民郎(京城)

◇

海水浴場我ひとり來れば我が如く單獨の人も混り泳げり　戒爵　清治(青島)

◇

泥のごと醉ひ踊り來て頬すりする西洋人形の冷たき瞳

左と云へは右と答ふる人々の中に默して立てり我等は　岡　夢美(晋州)

◇

ともどもに世の職に勝たむとし誓ひし人の今は世になき

ともにすむ人の心をはかりかねわびしくも生く高麗の邊土に　松本佐知子(京城)

◇

人の世はいつはり多しそが中にまことのみなる戀を追ふかな

かりそめのかたらひなれどかの旅に相見し人の忘られなくに

◇　納山　紫鳥(元山)

人の子の人と生れて身の親を愛し得ざるより悲しきはなし

夕陽赤く照りそふ山の坂道をあえぎつゝ車曳くは誰が子ぞ

◇鼎坐吟……(三十三)

枯菊

非毎に爭ふ夫婦菊枯るゝ　吐風

枯菊の畑や生きある草の色

枯菊に糸屑吹かれかかり鳧

籬果て坎り靜かに枯るゝ菊　柯子

駄々廣う河鳴りもして菊枯るゝ

引手一つとれし襖や菊枯るゝ

鉈外れて石に火花や枯るゝ菊

枯菊に拔毛さもしく棄てに鳧　泉園

枯るゝ菊根付かぬ松を惜み鳧

◇炬燵吟……京城……裸骨居

炬燵入り壁の硯醒りにけり　紫瀾子

指輪拔け指にある跡炬燵哉　同

熟つけ外に出し寐る炬燵哉　同

やがて灯の點く頃まで炬燵哉　同

炬燵入頸卷いて眠りけり　同

水仙の青さ眼にある炬燵哉　裸骨

炬燵除せ寢き疊を掃きに鳧　同

鮨やがて空となりし炬燵哉　同

拔け跡去るに押へし炬燵哉　同

炬燵人にいつか灯をし寒氣哉　同

川柳

井上劍花坊選

題『辯士』——(一)——

○　仁川　鶴太夫

二人とも岡屋に勸めて札を賣り

映畫裏端役は耳を掘つて云ひ

○　安東縣　杏草

親指を後ろに向ける肩の上

睨めつける樣に遊説口を切り

○　平壤　柳也

蝙蝠の樣に辯士は暗に生き

活辯はこれつ限りの服で出る

眞暗にして活辯は罷り出る

○　大邱　芳子

辯士先づ眼玉を剝いて笑はせる

矛と盾と買つて辯士は汗をかき

○　永登浦　浪々子

圖にのつてなほ一言が長くなり

徐ろにはじめ懸河の辯に成り

○　永登浦　草双子

立板に水を流して何も無し

光榮に存じ所見を開陳し

○　龍山　靜の男

面白くなるとサーベル注意する

揚足をとられてしどろもどろなり

新刊紹介

▲外交時報（十一月十五日）帝國の前途と軍縮の眞意義（末廣重雄）震災と外交及び軍隊（建部遯吾）加州外國人土地法と米國憲法（岩本英夫）其他名士の時局問題並に同社調査の歐米、支那の記事を載せてある（五十錢東京麹町區下二番町六八其社）

▲國際知識（十一月）大震災の國際的觀察（泉法學博士）大震災と國際平和の促進（内ケ崎早大教授）其他國際問題の重要記事は勿論同協會招待會に於て内田大使の土耳古滯在中の所感談等を載す（五十錢東京芝公園國際聯盟協會）

讀者らん

中央館二階のお茶子は評判が惡いぞ（YN生）▲俺も聞いたぞ龍〇の或る教官の事を生徒に矢鱈に罰當番させ氣に入らんと直に怒り散らすさうだ（聞いた生）▲震災で京城に避難して來た罹災民の生活を見て涙がこぼれる同情者はないのか（一寒生）▲法律ワカラン生へ御質問の要旨が分り兼ねますもつと具體的に明示下さい、（係）▲一票義理だよ義理趣いやな義理に迫つてこれは義理、選擧權を有する吾人の心中果して如何（有權者）▲謠會は南大門三の二十五ほてい屋履物店で歌留多の練習を始めました同好者の出場を歡迎します（幹事）▲醫藥刻みを持合せの煙草屋を御存じの方は、（電話本局四〇四番野上）▲日本百科全書全部譲り受けたし（櫻井町二高橋富藏）▲東京國民法律社の所存じの方は（江原道准陽郡末輝里坂井勝次宛）

大田案内

化學工業用藥品 醫療器械衛生材料 ペイント及各種染料 東亞藥房 大田春日町一丁目 振替京城一〇三三番 長電話二五五番

時計眼鏡寶、不入指環貴金屬製作 大田驛前 鹽崎時計店 長電話一二〇 振替京城五〇〇九番 日本蓄音器商會專屬店

京釜線大田本町 久納洋服店 長電話一〇番

忠南大田春日町 發動機專門 冢鐵工所 長電話一二六番 淺野セメント株式會社特約店

醬油 忠南大田春日町 森繁醸造場 長電話一二四番

東京生そば 仕出し 和洋料理 大田驛前 東庵 長電話一〇一番

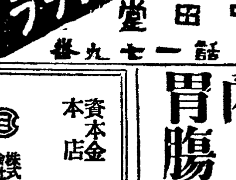
大田春日町 瀧川銃砲店 大田支店 長電話一二五番 振替京城一七九二番 ラーヂー、ケント自轉車特約店

大田本町二丁目 雜貨移入御取次 箕浦商店 長電話五二番 帝國生命保險株式會社代理店 帝國火災保險株式會社代理店

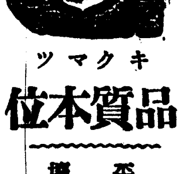
一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話（局内 内科十四番 外科十一番 公衆長四十九番）

大田電氣株式會社 長電話一四二番 三三七番

教育用圖書掛圖・物理化學用器械・博物標本模型・運動遊戯用器具・幻燈器械並映畫・其他各種教材品・生徒用机製作所・學校諸官廳御用達 斯文堂教育品店 朝鮮京釜線大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番


大田名物 リンゴカステラ 忠南 朝鮮大田 中田堂 電話一七九番

大田本町一丁目 一般診療に應ず 院主 和智醫院 長電話二三一番

醇良清酒 キクマツ 品質本位 平壤 松岡酒造場


弊樓事日増し繁榮に赴き候は皆樣方の御愛顧の賜と深く感謝仕候就ては之に感奮して時代に最も適合したる宴席新築中の處全部落成致候につき之を機會に大々的勉強致し皆樣方に御滿足を與へ申すべく候間倍舊の御引立を賜はり度伏して御願申上候
會席御料理 淸州本町二丁目 ほへと樓 電話六四番 一三四番

捕雀用極上等絹絲製 カスミ網 高サ六尺 二棚横巾三間 三圓四十錢 高サ六尺三尺 二棚横巾五間 五圓五十錢 前金に限り送料負擔代金引換送料貳拾八錢 投網 釣道具 朝鮮京城永樂町 吉備商會 電話本局三二四番 振替四三二八番 捕雀の時季は今です カスミ網は小供でも取れます一時に數羽位は容易く捕れます朝から晩迄の御樂のみでなく樂みと運動にもなります

内科 眼科 小兒科 本田病院 京城黄金町三丁目永樂町通り 院長 本田建義 附屬 京城肛門病痔疾療院 入院隨意 普通病室 隔離病室 病院用電話本局二一四三番 自宅用電話本局二一〇九番 振替京城三二〇八番

專賣特許 五大特徴 壽喜燒の好季 壽喜鍋 貳圓五十錢 送料五十錢 焦げ付かぬ サビヌ 肉が硬化收縮せぬ 煮え溢れぬ 肉の滋養量を減さず 京城日報社代理部

内科 胃腸病科 診察夜九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 電話 三〇九番 三五九五番

資本金 壹億五千萬圓 本店 東京市麹町區永樂町 頭取 安田善次郎 副頭取 結城豐太郎 株式會社 安田銀行京城支店 支店長 影山省二 電話長本局五八番 一二九五番
爲替取引先は内地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

……十六日午前十時政友會本部を訪問し山田幹事長と會見山邑氏より既……會の回答の速かならん事を希望し山田幹事は來意を諒承し幹部に諮……

……三百二十京取に二千の賣建を擁し……感深き態度を示して居る而……は既に一段落の模樣であ……鞘りの市場に對し更に金融を硬……せしめ之れを機會に京取を賣叩……の計畫かと……

前場步み　▲大新七八、九〇　九、五〇　七〇　八〇、〇〇　一〇　二〇　三〇　八〇　一、〇〇

京取日步改正案　京取市場にて日步改正につき研究中なる事は既報の如くなるが京取株……計算して双方の希望を出合ふ處を以て決定日步となす最も公平なる方法にして利息制限法の範圍內に……見られ大阪市場の人氣が依然買傾……ので引締の人氣は存外强く殊に京……安に因る下げ相場も此邊一巡と……

郵船社長の態度は强硬
郵船形勢ます〳〵擴大

郵船伊東社長の態度は强硬で社外五重役の辭職も敢て意とせず事務增員は社長直系の黑川大谷武田を專任し安田專務を辭任せしめず平取締にする意嚮であるらしいと云ふので廿八日午後開かれた幹部會では陸上社員八百名に打電を發し右事實が廿九日の總會で通過したら即時總辭職すべしと云ひ送つた二十九日の總會こそ見物である（東京電報）

神戸支店も怠業氣分
形勢頗る險惡

二十九日の郵船神戸支店では陸上社員は不穩の空氣が漲り出して居るが午後二時から本社に開かれる總會の經過に從つて同社が如何に進展するか解らないと言ふので何れも仕事が手に就かず不安の氣が漲り非常に緊張した色を示してゐる今日總會の結果に依つて同交會本部の手に纏めてある約五十名の辭表が社長の手許に提出され正式辭職を申出た事となるのであるが最後の手段として內外各支店は一齊に……されることになるかも知れぬ而して本社からの情報は同交會員に不利な點が多いから形勢頗る險惡な成行きである（神戸電報）

鷗會更に動搖
陸員と同一行動をとる

郵船事務長事務員で組織されてゐる鷗會は二十八日夜決議文を作成し陸員と同一行動を採ることに決したが船醫百名、無線電信技術員三十名も又二十九日に至つて鷗會と同一行動に出づる事となり總ての行動に就では鷗會に一任する事となつた、而して航海中の各船にもその旨を電報した（神戸電報）

八百名の辭表
正式に提出さるれば
外航船六隻は出帆不可能

郵船本社及び各支店では二十九日午後六時を期して陸員全部が總合して再辭職を重ねる事になつてゐるが若し伊東社長の成案が通過するに於ては既に同交會本部幹事の手に纏められてゐる約八百名の辭表は遲くも一日中には重役の手許まで正式に提出される準備が出來てゐるからこれが實現を見た曉には一月迄に本邦を出帆する山城丸（上海）八幡丸、讃岐丸（南洋）靜岡丸（北米）盛岡丸（カルカッタ）信濃丸（歐洲）は何れも出帆不可能に陷り出帆不能となる譯であるから一兩日中は本問題の解決を眼目として最も注目すべき形勢が展開される譯である（大阪電報）

遮二無二押し通す
日本郵船の株主總會
伊東社長のお愛嬌振り

郵船社長の辭職問題から世間の注目の焦點となつた郵船株主總會は愈々廿九日午後二時から開かれた此日問題の中心たる石井取締役安田專務等は定刻出社したが會議室で密議に耽る會社側では此日の出席株主は三百名から四百名の間で株數八十萬位と見當をつけ現重役側はもう六十萬株は自分の手にあるから大勢を遮二無二一氣に片付ける計劃として居るが若し紛糾すれば直ぐ休憩を宣し其間懸案を通して無事に納めようとの策戰であるらしい、やがて定刻二時を過ぐる五分伊東社長以下重役は郵船本館の七階大ホウルの座席につき勝頭社長は『今日此會場で始めての總會ですが設備萬端不行屆で』と御愛嬌を振り蒔き正に議事に入らんとするや株主席から社員の紛擾問題の眞相を伺ひたしと要求するものあり伊東社長は聞かず議事に入つた（東京電報＝廿九日午後八時着電）

株主總會の委任狀
極めて少數

爭議成否の分岐點たる株主總會が數時間の後に迫つた二十九日朝十一時東京より大阪支店に達した情報に依れば未だ同時刻までに株主から會社に到達した委任狀の數は極めて少數で各株主自ら出席するなれば好若しせざれば定款によつて流會になるかも知れない形勢にある勿論同交會員たる株主の大部分は委任してゐないとのことである（大阪電報）

葉山御用邸は再造營

震災の爲め破壞された葉山御用邸は再造營と決定した（東京電報）

敎員が五人毒殺
離別の恨みから

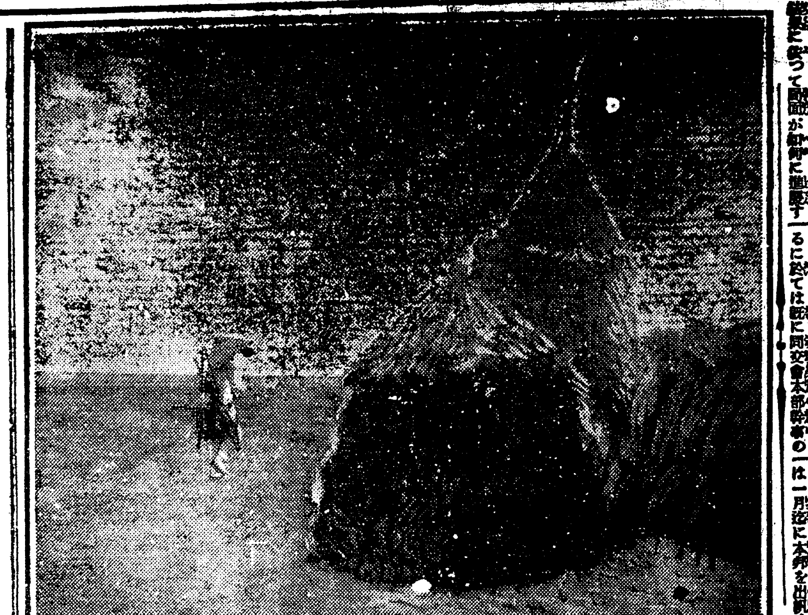
……（と）は妻を離別された恨みから妻の里の一家に毒を盛り五人を毒殺し事件の發覺を恐れ自分も毒を仰いで自殺した

國粹會總裁推戴式

大日本國粹會では來月二日大阪ホテルに於て大木遠吉伯の總裁推戴式を擧げる當日は午前中全國本支部長會議を開催し午後一時から推戴式に移り午後四時より大宴會を開き四日午後北區扇町に新に建築費廿一萬圓にて建設される同會大阪本部の地鎭祭を營み次で中央公會堂で演說會を開催し頭山滿、田中舍身、三浦觀樹、內田了平、村野常右衛門、高橋光威の諸氏參列さると（大阪電報）

死傷者十一名

外電＝鑛山の變災で五百名生埋めとなつたオリエンタ炭坑の死者は二名負傷者九名であつたと（市俄古二十八日發電）



—◇◈◇—　さ　む　そ　ら　—◇◈◇—

速に選擧取締法を布け
曾我さん一派が手をかへて運動
全同志を糾合する計畫

府協議員の選擧問題は久住二三氏外五名の取消申請から端なくも紛糾し府民は其成行きに甚大の注意を拂つて居たが夕刊所報の如く結局選擧を取消さぬことに決定し差もに喧しかつた本問題も玆に一角の解決を見るに至つた、是について曾我勉氏は語る『吾々が選擧の取消を申請したのは是によつて選擧界の革正を圖らうと云ふ意に外ならぬのであつた唯道に於て異議申立の期間が過ぎたと認められた爲め目的を達する事は出來なかつたが是は選擧法のない朝鮮としては當然衆議院議員選擧法に準據すべきである即ち同法第百八條の規定によつて民事訴訟法を適用するとが正當であると思ふけれども不幸にして知事が見解を異にして居られたのは吾々の頗る遺憾とする所である然しながら斯くの如き事件は問題の起つた時明瞭にして置かないと將來に向つて先例を殘すことゝもなるので本日（廿九日）更に道知事に面會して吾々の意の在る所を隱蔽なく開陳して置いた其席上には谷府尹も居られ偶然にも原被兩造が對決した譯だが其點知事が調査の結果を包藏さずブチまけて愚に說明して下さつたのは誠に感に堪へなかつた要するに問題は玆に一段落ついたが然し是に依つて選擧界の革正と云ふ大眼目が解決した譯ではない第一選擧取締法がないと云ふ事は制度の上の大缺陷であるから今後は差當り此問題に向つて邁進するつもりである無論今度は吾々のみでなく、あらゆる共鳴者を糾合して大々的に運動したいと思つて居る』因に或方面では梅林卯三郎氏が選擧取消運動の黑幕であると傳へられて居るさうだが同氏は此運動には全然關係がないと云ふ事である

平安南道の管內に
强盜の被害頻出
犯人は一つも檢擧されぬ

每年秋から酷寒期にかけて衣食其他生活に脅威する犯罪の著しく增加するのは例年の統計に依つて明かではあるが近時年末の接近に伴れて平安南道管內に於ても强竊盜の被害頻々として續出し良民を脅威することが夥しい殊に今月に入つて以來特に强盜の出沒頻行甚だしく都市と鄕の差別なく兇暴を逞しうして荒し廻つてゐる平壤に於ても去る十二日新陽里飯道館の切替人宅を襲擊して金品を强奪し去つた三人組强盜を初め近く廿六日瑞氣山公園下の辻强盜等被害頻々たるに反し未だ犯人の檢擧を見ず陽接大同警管內にも二人組三人組の强盜出沒し良民を苦しめ平原郡には十四日根組が横行し成川郡には十四日根組三人組の强盜が横行し……名劫盜團至成興方面に闖入現金二十圓を强奪し逃走した外德川郡に於ても同日同じく時局强盜三名金鴻黨方を襲ひ軍資金三萬圓を提供せよと脅迫所持金なきを確め更に再來する迄に五百圓を調達すべしと捨文句を殘して逃走した

仁川に小火頻々

二十八日午後九時二十分頃仁川府內里十二番地李永鎭方の溫突より失火し大事に至らずして家人が發見直に消し止めたが原因は溫突修理の爲め强烈に焚火した結果と又翌廿九日午前九時頃府內外里六三ノ四根に燃え移つた處を通行人が發見し大騷ぎとなり直に消火に努めた結果辛ふじて鎭火したが何れも損害は僅少なるも最近府內に小火頻々と起るが季節柄一般に警戒すべきである（仁川）

勤勉貯蓄の出世美談（2）
南大門の乞食にも仕着せした「生神樣」
裸一貫の孤兒から分限者になつた趙さんの公共慈善

こんな調子だから彼の懷で遊んで居る金は一厘もない。人間にはお盆や正月があつて休むが金には定休日がない始終出て働いて稼は子を生み子は孫を産むから金は日まし殖えて來たのである彼は二十九歲で漸く家を立て妻を迎へて始めて一家の主人となつた

◇

世間では遊蕩と蓄財とは兩立しないといふが彼は十五歲の時から五年後に財產の單位が一圓から十圓、百圓から千圓に上つて今は四十萬圓を貯へたが未だ一度も不身持をして錢を浪費したことはない。相手に持ち逃げされたり詐欺にかゝつたことは幾度もある大正七年には賣買の仲介者から千二百圓同じく十年には賣掛代金千七百圓を踏み倒されたが持ち逃げしたり詐欺した者は忽ち行き詰つて食ふことにも困つて居るが持逃げされたり欺された氏は却つて新なる努力に依つて其損害に倍する償ひが出來た、而して氏は自分の生活は質素で何事にも成金風を吹かせたことはないが、世間の哀れな者を見ては決してこれを見棄てたことはない、必ず幾分かを施して自ら樂しみとして居る。

◇

曾つて京城黃金町の柴某の家が新聞に出て居るのを見てこれに三十圓を贈つた、又京城の水害には二十圓を寄附し次に全南に行つた時六十幾人といふ乞食の中に不具者が二十人居つたがこれに百七十圓を投じて衣類一著宛を施與した事もある、又一昨年の春同郡の月籠面に火事があつた際にも自ら進んで罹災者に金三十圓を贈つた、昨年六月十日には『時』の宣傳日だといふので汝山公立普通學校へ正確な時計一個と時鐘とを寄附した、斯く彼は社會公共の爲めには金を投じて少しも吝まない、彼は曰ふ『只一錢の金でも無駄に遣つたと思ふと不愉快で堪らないが社會公共の爲めに遣つたと思ふと何となく心の底から愉快に感ずる』と誠に彼は金を遣ふの道を知れる者である。

◇

大正七年大邱に行つて多數の木綿を仕入れた事があつた、其中には百五十圓位で仕入れたのもあるが三百二十圓の物もあつた、ところが商機を見誤つたか急に木綿相場が暴落して全財產を投出しても追つゝかない狀態に陷つた其時悲しながら京城の南大門通りを步いて居ると見るも哀れな一人の乞食が居た、これを見て彼は默ら感じた『嗚呼さても人間の榮枯盛衰は計り難いものである自分も今此の運立直らずば元の木阿彌である一つ此乞食を賑はして見やう』と一著の衣服を新調してこれを與へた、乞食は非常の喜びと感謝を以て幾度か叩頭しつゝ去り行く彼の後姿を見送つた、斯した彼も會心の笑を顏に漲らしつゝ一路汝山へ歸つたのであつた。

◇

ところが其翌日思はざる方面から一通の電報が舞込んで來た披いて見るとは如何に二足三文と覺悟して居た手持の木綿を『三百十八圓で賣らぬか』といふ電報であつた、これは全く神の助けであらう實際木綿の相場は決して立直つたのではない益々鈍落して下落し了つて轟に電報で買受けた人は大いに持餘したといふことである陰德あれば陽報ありで思へば彼の南大門通りの乞食は彼の福の神であつたのかも知れない。

◇

世には利慾に目が眩んで不正な事も敢へてし富豆萬を攫んで衆人の肩をかしめ怨を被る者もあるが彼は決して不義の利を貪つたことは一度もない曾て郡內商洞面の某が川市場で牛を賣つて百二十圓を得其上趙氏から若干圓を借て家に歸つたが調べて見ると借た金は有るが牛代の百二十圓といふものが無い何處に紛失したのか更に心當りがない、ところがそれは趙氏方の布木の間に置き忘れたのである趙氏はそれとも知らず日を過ぎて其布木を片附たところが百二十圓入りの財布が出て來た、然し何人が入れたのか一向見當がつかないので其儘保管して置いた、すると前の某が金を紛失したといふ話が傳つたので能く聞いて見ると全く其人の入置いたものに相違ないので早速これを持主に返してやつた此樣の事ではあるが世には往々にしてこれ等を賑から賑へ移る者も決して少くはない趙氏は前述の通り無一文の孤兒から身を起して今日では數萬の富を擁して安樂に暮してゐるが未だ曾て世間から指彈せられたことはない、常に公共の事に率先して貧民を賑はし社會公共の爲に盡すので鄕民からさながら生神樣の如く敬慕されてゐる。

寺院を鐵筋凝土の敎會堂風に
改めて社會事業に活躍
西本願寺の大計畫

西本願寺では過般來宗務審議會を開催し管長大谷尊由氏を始め連枝本山重役等一山の耆宿等屢々會合中であつたが愈々東京の震災寺院を鐵筋コンクリートの敎會堂風に改めて新しき復興都市に順應することに決定した尙從來寺院が葬式本位になつてゐた因習から脫却する爲め活きた人間を相手に敎化と死人相手の葬式とを判然區別し其の式を營むべき場所は新都市の規模等をも考慮し之れを郊外に移し敎化事業の本部を築地別院として布敎及社會事業に專從せしめ淺草各區及び横濱に數ケ所の敎會堂を設け總て鐵筋コンクリート其他不燃性建築とし周圍の建物と調和するハイカラな物とし小石川本鄕方面などには學生の寄宿舍本所深川等には勞働者の爲めに無料宿泊所及託兒所、京橋、日本橋の如き商業地域には店員の爲め簡易圖書館職業紹介所等、各土地に相應する社會事業を數設する計畫で即ち之れを以て敎化事業の第一線とし同派末寺の燒失せるもの約八十箇寺中牛蘗を合して約二百箇寺のものには應分の補助を與へ或は市中に止まつて敎化事業に從ふか或は郊外に出て葬式專門にすべく其手腕にしたがつて自ら決せしめ從來の寺院密集主義を廢して適度の分山を行ひ此散兵線を以て敎化の第二線にすることに決した因に之に要する費用約四百萬圓は募債に依り三年乃至四箇年を以て完成する計畫で本山重役は臨時宗議會を召集すべきか來る一月の定期宗議會に附議すべきか協議中である（京都電報）

草深い田舍に咲く
美しい內鮮融和の花
鮮人に嫁いだ無學の內地婦人が勤勉と融和の範を示す

忠北堤川郡鳳陽面月嶝里金世起（三）は山口縣出身中島永マサ（三）と結婚し共稼ぎで働いて居たが今回震災の影響を受けて九月十五日に相携へて堤川の實家へ歸り共に農業に從事中であるがマサの男子も及ばぬ勤勉振りに附近の鮮人は眞に驚き感心であると譽めないものはなく世の卿氏も亦いゝ嫁を貰つてこんな結構な事はないと喜ぶ事限りなく平和に暮してる中本月一日無男兒を分娩したので一家擧つて欣び近隣の者共も祝し合ふて居たとの事であるが無學の一婦人の內鮮融和と勤勉の氣風振作上に資した功績は百の官僚よりも遙かに有力な事を雄辯に物語つて居る（清州）

吳福泳の公判

既報義烈團長金元鳳の指揮を受け軍資金募集のため天津其他數ケ所で强盜を働き金相玉と前後して京城に潛入した事ある吳福泳は曩に天津に於て佛國官憲に逮捕され京城に送致西大門刑務所未決監に拘置中の處二十九日京城地方法院に於て午前十時より公判開廷され事實の審問があつた

新しい葉書
差出人の名をウッカリ書くと先方で三錢の不足稅
內地では非難の聲起る

遞信省が賣出した新官製葉書は延さくなり表面に通信文記載欄と宛て所欄が設けられたのは好いが受取人の宿所氏名を書く所が馬鹿に狹い、只さへ狹くて困るものを小さくしやうとしたので非常に狹い一寸大きな字を書くと書き切れないと云ふのが一般の不平で遞信省が斯く新官製葉書を發賣したのを珍しいのと今迄の葉書に慣れて行きだが此の新葉書に對して早くも色々と批難の聲が起きてゐる處それは今度の改正で葉書の表が小さくなつた事の外にもう一つは切手印面直下餘白に差出人の宿所氏名が書けないのは從來の慣習上からいつて頗る不便此上もないといふ批難である、內地では切手印面の空欄に差出人の宿所氏名を記した葉書を受取つた者に、三錢の

不足稅をとられたもの

が續出してきたので、今度の新官製葉書は一體何を書くのが正しいといふ非難の聲が大分に高まつてきたが之に對し遞信當局は語る『從來の官製葉書には其表面に差出人及受取人宿所氏名並に差出人の職業營業課目等の記載を許して居た所が動もすれば之を廣告に利用し表面の殆ど全部に營業課目等をごて〳〵と記載するので、今度大震火災で葉書の賣版がなくなつたのを幸ひ官製葉書の樣式を改正し表面の上の欄には受取人の宿所氏名だけを記し差出人の宿所氏名並に職業營業課目等は全部之を

横線の下の欄に記載

せしむることにしたのである、然るに改正の趣旨が徹底しないために切手印面の直下の空欄に差出人の宿所氏名等を記す人があるがこゝに文字を書くと第一種郵便物として取扱ひ不足稅三錢を徴集するからよく注意して貰ひたい、尙新官製葉書の使ひ方を重ねて詳しく說明すれば葉書の表面の上欄には受取人の宿所氏名と

書留速達

等郵便取扱ひの指定となるべき文字及び陸海軍の召集徵號の外は書いてはいけないのである、差出人の宿所氏名や職業營業課目は下欄即ち横線の下に書くのであつて切手面の下にある餘白に書いては規則違反になるその代り横線の下欄にはたゞに宿所氏名營業課目のみならず通信文を書いても差支ないのである、つまり新官製葉書では通信文記載欄が裏面全部と表面下欄とに擴張されたわけだ』

我儘娼妓自殺未遂
面當の狂言か

釜山綠町遊廓鶴六亭抱娼妓紅香事首藤キツ（二）は廿七日午後四時頃自室に於て揮發油五勺餘りを嚥下し自殺を計つたが樓主に發見され醫師の應急手當で一命は取止めた原因に就ては本人はたゞ世の中がいやになつたからとのみで何事も語らず明瞭でないが五月にあてた書留には『今までのことは水にながして下さいませ私も貴女がたの手紙を讀み終る頃はあの世に行きますさらば之にて御別れ』と丈けで事情が分らないが同人は性來の我儘もので自分が氣のむひた時は相當の働きもするが氣が進まぬと勝手に休業を續け分讓主を手古摺らする事多く從て朋輩同志でも記書置き宛名者たる五月の外誰一人として心易く交じはる者もなかつた位の女に殊に多少の敎育もあるらしく少量の揮發油位で死ぬものでない位の事は承知して居る筈で或は樓主を困らす手段に一狂言打つたのではないかと觀察されて居る（釜山）

松岡博士重傷
列車と衝突して

日本赤十字群馬支部病院長松岡博士は其自動車が列車と衝突し瀕死の重傷を負ふた（前橋電報）

演藝案內

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番　直營
當る十一月廿七日より超特別大公開
●ロイドの無作法者　長尺ニコ〳〵劇　快漢ハロルド・ロイド君主演
●尾上松之助大活劇の正劇『片腕喜藏』全五卷
●ルース・ローランド孃大活劇　連續『ホワイト・イーグル』第四回目第七、八篇
情話『紋清殺し』全六卷　下町　山本、葛木、五味、小泉、友成諸氏出演　鈴木謙作監督

大正館　松竹特約　每日晝夜　當る廿七日より名畫公開
血の叫び以來連日連夜大入好評のため
ニコ〳〵チャプリンの退屈凌ぎ
●イタラ會社映畫　人情劇　感激は何處へ　全六卷　エレナ・マコワスカ孃
●松竹キネマ超特作　現代映畫　虛榮　全四卷　▲岡本五郎　▲三村千代子共演　▲解說西村樂洋
▲松竹キネマ最近大阪朝日座上演　▲時代映畫　新朗月記　全三卷　▲川田芳子出演　▲解說西村樂洋
フォックス會社映畫　▲ホバート・ボスウオース演　▲解說高宮敬一郎　大活劇　血に燃ゆる沙漠　全六卷
▲特別番外▼　ローリン映畫　大喜活劇『ロイドの水兵』全四卷　世界一の大快漢ロイド君の大奮闘で腹の底から笑つて下さい。笑ふことには稅金無用　●料金は特に値上せず
報恩週間　報恩週間に於ける提供映畫の內容として實に當を得たる一般的名畫たる事を失はない老若男女あらゆる階級の愛活諸士にどれ丈の滿悅と感謝の念を與へるかは此の好番組だけに止まらないそれは本週間の大入滿員者に漏れなく『濱田化粧品』（松竹蒲田撮影所人氣俳優川田諸口栗島諸孃の推賞された特好品）を當事者の一女英斷は忽ち一般の同情と人氣を博するに充分であらう論より證據此の一般的な好映畫の御鑑賞と同時に誠意ある當事者の薄志を御受け下さい

黃金館　松竹キネマ直營　每日晝夜　二十七日晝間より
實寫　軍艦長門　全一卷
ジョージ・ゲー、スプアー作品　テーラー・ホルムス主演　人情劇　活躍の天地　全七卷　原名（レッドガップのラッグルス）
エメルカ會社製作　喜劇　三百馬力の結婚　全二卷
スター・シリアル映畫　連續大活劇　英雄キッド　第三回　全四卷　エディー・ポロー氏大奮演　輕快なポロー特有の活劇が火華を散らす
松竹キネマ作品　現代映畫　親娘の旅路　全五卷　父……岩田祐吉氏　娘……栗島すみ子孃　岩田氏が過ぎし彼れの顏面の繃帶は？其の謎は解けたり彼れが健全な顏面を藝術のために犧牲に供したる故なり　此の因果に孤兒と金星栗島澄子との苦心にする雄大なる大自然富士の裾野に起る哀れなる物語り
○陣頭なる黃金ステージを！　○主任渡邊審哉、客員白藤愛光　新しい映畫、音樂、解說、なる黃金館へ！

中央館　マキノ映畫　每日晝夜　當る廿七日より特選映畫封切
○實寫　ユニバーサル週報
○エディ・ポーロ氏猛演　連續冒險　大魔王　四卷　前回は尺數の都合上二卷上映致しましたが愈々今週最終四卷提供します
○マキノキネマ株式會社特作　○市川幡谷　片岡市太郎　片岡松太郎　劇　復活　三好清海入道　全五卷　穴山小助の妹お園と鞭入要三郎の二人を誤つた見解から遂に死に至らしめた三好は坊主となつて後豐臣に詫び大阪の探索を命じられ……

浪花館　二十四日午後六時より　浪花節　小金井蘆洲一行來演
開盛座　元祖空中電氣應用劇　節劇尾上小奴大一座　近日開演

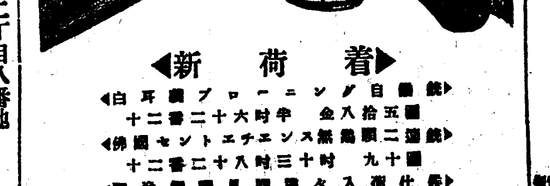
京日案內
金融　女中　交換　貸家　バイオリン尺八　特別　青島産軟質白葱　久保田商會

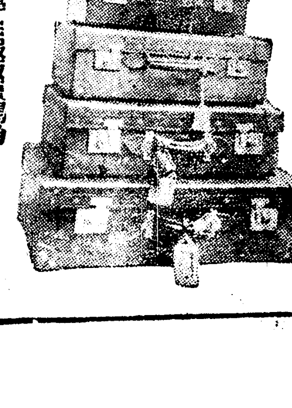
作業服　堅牢　價廉　優美
店員モ職工モ農夫モ働クニハ此服ニ限リマス　カタログ進呈
京城南大門通　ユニオン商會

鷄林商事株式會社銃砲部
新荷着
白耳義ブローニング自働銃
佛國セントエチエンヌ無鷄頭二連銃
獵具類種々入荷仕候
京城大和町七番地（電話長一八一番）　カタログ進呈

京城旭町二丁目八番地　外科皮膚科　**瀬戸醫院**　瀬戸潔（電話本局二四九八番）

鞄―靴―洋傘
大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴　學生鞄　特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
京釜線大田春日町　製造販賣　朝鮮革具合資會社





再び齋藤總督を

公判へ附せらる

豫告

一　來る十二月一日から七日までの一週間、ホシ胃腸藥デーを催すことに致しました。

二　何故ホシ胃腸藥デーを催すことに致しましたかと云ふと、ホシ胃腸藥は家庭の常備藥として缺く可からざる必需品となつたからであります。

三　此の不景氣の世に第一心掛けなくちやならぬのは各人の健康であります。健康でさへあれば人々が働き得るのであります

四　働き得る人は幸であります。病氣の爲めに働き得ない人は幾百萬人と居るでありませう。

五　病氣の裡にも胃腸が一番大切であります。何故ならば胃腸は全身に營養分を配給する最も大切な機關であります。動力であります。

六　その機關なり、動力なりを害ふては働くにも働き得ないのであります。

七　心ある人は、ですから胃腸を一番大切に待遇ひます。胃腸さへ丈夫にして置けば何病が起つても、配給がドシドシ敏速に運ばれますから、障害が輕微に濟むのであります。

八　どうか、あなたの胃腸を堅固にする爲めに、ホシ胃腸藥をお求め下さい。豫防にも、治療にも貴方の家庭に無くてならぬものはホシ胃腸藥であります。

ホシ胃腸藥

定價	
二十錢	五十錢
一圓	二圓

資本金五千萬圓

星製藥株式會社

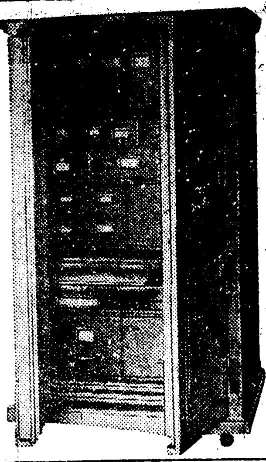
東京　大崎

本社の寶庫安全金庫の火災區域にありたるものは合計壹百三十三個にして各使用者に就て遂げたる精細なる調査の結果を表示すれば左の如し

一、內容の完全なりしもの　九十九個
一、內容の一部燒損せしもの　參個
一、火災中開放狀態にありしもの　六個
一、內容の全燒せしもの　拾三個
一、火災中開放狀態若くば的確なる報告に接せざるもの　拾貳個

以上は實に東京並に橫濱にたける火災中にありし他の金庫の追從を許さゞる(レコード)なり火災中に於ける金庫の成績の凡てに付て世人に熟知せしむることは當然にして或る特殊情態の下に在りし結果によるもの〻如きは平均の成績として觀むべきに非らざるべし不幸にして今回の火災區域中に在りし實業家諸氏にして火災中に在りし我が寶庫安全金庫の成績を現場に於て認められし人々は本社に與ふるに安全金庫の多數の註文を以てせられたり蓋し世界優秀の金庫なることを確證したればなり種々中傷的報告をなすものありたるが全然矛盾せる事實無根のものなり

玆に掲げたる記錄は實に本社の寶庫安全金庫が保安物として優良なることを確實に證明せしこと已に一般の認容する〻餘地なし況んや古今未曾有の慘火に際し其の損害の少なかりし成績は其の實質の優秀を確證して餘りありと謂ふべし



セーフキャビネット會社總代理店
アンドリユース　エンドテョージ
合名會社寶庫部
京城黃金町二丁目日本生命ビルジング內
電話本局二八五九番

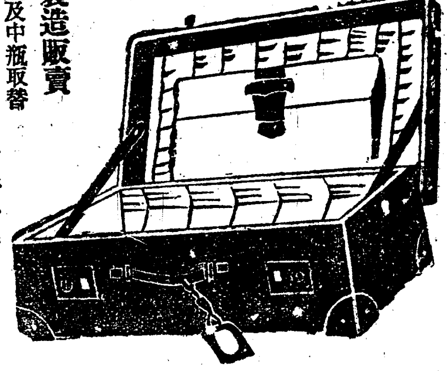
京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門前）
入院隨意
酒井婦人病院
電話一二八〇番
酒井一郎

德力(德)出張所

各種銀器製作
貴金屬美術品
白金地金
金銀

京城明治町一丁目
電話二五七二番
振替京城二三四

鞄は高木



鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城本町一丁目
電話 一三四 二五四番
高木鞄店

山邑酒造株式會社京城支店

サクラ正宗

電話本局 八一三 四四八 五〇 九四七 番

驚クベキ特效藥 酸素丸

酸素界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ婦人ノ疾病ヤ老人性ノ變化ノ原因ハ血管線ノ變性ニヨリ又ハ發達不充分ナル爲メ血管線ガ有害作用ノ毒物ニ侵サレテ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血管線トハ生殖線、胃臟、肝臟、腎臟、甲狀線、胸線、松果線等ニシテ是等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス

子宮病、血の道、月經不調、腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、卵巢の病、睾丸の病、慢性痲病、慢性消渴、糖尿病、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセード氏病

其外種々ナル名稱ニ因テ此所ニ顯ハル、モ總ジテ血管線ノ故障ニ外ナラヌノデアリマス、故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血管線ノ完全無缺ヲ圖ラネバナラヌ

酸素丸ハ右ニ示ス血管線ノ病氣一切ニ卓效ヲ奏スル新研究デアリマス元來右等ノ病ハ容易ニ治シ難キモノミセラレタルモ我ガ酸素丸ハ頗ル速カニ且ツ確實ニ奏效スルノトナラス病症慢性ニテ頑固ナルモノホドル效驗著ナル感ジガアリマス大槪早キハ二三四日遲クトモ二週間ニテ藥効ガ顯ハレマス實ニ前記各病者ノ一大福音デアルト同時ニ弱者ヤ老衰者ガ强壯保從ノ目的ニ用ヒテ其效ノ偉大ナル事ハ確カニ何首烏ヤ人參ニ勝ルコトヲ謹告致シマス

價ハ七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓、送料郵送金次第送送、送料弊舖持チ、代金引ハ御斷リ致シマス

酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮
振替大連三四五三番

時代の要求に從ひ改善されたる新製

電興煉炭

一度御試用下さい必ず御滿足を得る事を確信致します

市內は半噸以上の御注文は迅速に配達致します

平壤　朝鮮電氣興業株式會社

電興煉炭　無煙炭各種　販賣所

朝鮮精米株式會社

電話光化門 三三四 三四一 三四二番

鐵道沿線は貨車扱なれば特に御便宜御取計致します

ほまれみそ

謝震災御見舞

活動せざるべからず

興國の爲　興產の爲……

富と幸福と歡喜……　こは常に周到不斷の活動に俟たねばなりません　不斷の活動は一に强健なる體軀に依らねばなりません　興國の爲め　興產の爲め　第一に先づ健康を確立すべく　若き血と肉と力とを創造する　蜂葡萄酒の食前常用を　此際切にお奬め致します

品質本位

蜂印香竄葡萄酒

總發賣元　近藤利兵衛商店

2-106

京城日報

（十頁てせ合刊夕朝）

本紙 毎號一部金…錢 一ヶ月金…… 前金…ヶ月… 廣告 五號活字一行… 七號活字… 特別… 發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話 光長…番 振替京城三〇〇番

…を議する事に決定したが多分十二月…日を以て施行せらるゝ事と…

…計畫及び豫算の確定大…多分十二月三、四日頃貴衆兩院、代表者を…

被保險者上奏

【東京電報】猶て運動を續けてる…した

私鐵新營業線

左の要領に依り…營業を開始する筈 ▲營業區間 龍山、… 運賃は二等片道一圓五十二錢三等片… 同 午前七時… 午後十二時半… 旅客の聯絡運輸… 田…城間自動車と朝鮮鐵との間に…京城局に… 大田、金泉、井邑、松汀里、木浦、群山、各驛より儒城溫泉停留所に至る往復汽車賃に限り五割…を得 附記 …順氏經營自動車（六…） 近く右路線を…に…し…の紹介を爲す害である[illegible]

獨逸後繼内閣

ジャーレス氏が引受けるらしい

【伯林二十七日發電】獨逸前藏相アルベルト博士は後繼内閣を謝絶した多分内相ジャーレスが引受るならん

米獨通商交渉順調

【伯林二十七日發電】確なる筋より傳ふる處に據れば米獨通商條約の交渉は順調に運びつゝあると云ふ併して此の條約は頗る重大視されて居るが夫れは此の條項中に外國船舶に對しては差別的に課税すべき事を定めたジョーンズ船舶補助法の適用が除かれて居る爲めである

無競爭當選＝五十名

【倫敦二十七日發電】今回の總選擧で無競爭で當選する五十名の内三十五名は保守黨十一名自由黨三名は勞働黨で殘り一名は下院の野次と稱せられてゐる愛蘭自治黨オーコンネル氏である

津浦線保衞隊配置

【北京二十六日發電】交通部は津浦線列車保護の爲め保衞隊を組織し列車に乘り込ましむる事となり之が規則十三條を規定したが其要點は保衞隊を德州、兗州、蚌埠の三區に分ち直隷、山東、安徽各省警察及鐵道警察の指揮を受け保衞隊は正警長二十七名副警長二十七名正警察百八名副警察百六十二名を各部隊に配置するといふ事である

東三省の首腦會議

【奉天發電】張作霖氏は孫吳兩督軍朱慶瀾長官東三省々議會代表者等を召集し二十七日から會議を開いたが議題の主なるものは奉直問題であるが張氏は『此の問題は支那全局に關する事なれば諸君は愼重に考慮せよ』と論し討議の結果齊燮元張九卿氏を再び北京に遣はし和平條件其他につき協議せしむる事にした

米國は廣東に無電建設

【上海二十八日發電】亞米利加海軍省は廣東に動亂絶えざる現狀に鑑み同地に無線電信局を建設の計畫があると傳へらる

政友會は火蓋を切った

復興問題の爭ひは何處まで發展するか

【東京電報】戰はなければならぬ立場に置かれた政友會が戰ふまいとして努力した形跡は歷然として伺はれるが復興審議會に於て高橋總裁が放つた一矢は遂に政府對政友會の戰鬪開始を告げる事になつた此の結果二十五日朝高橋總裁邸に於ける長老總務の協議會が開かれ遲れ馳せながら總裁の自由裁量に任せると云ふ風な申合せをして常識ある者は噴飯に堪へない事を演ずる不體裁を仕出かした茲に至つては政友會の復興問題に臨む黨是は高橋總裁の意見を以て黨是としなければならぬ事になつた、高橋總裁の意嚮は憲法の明文で臨時議會に提案すべき案件は緊急已むを得ざる事項に限るであらう而して復興問題は臨時議會に提案しなければならぬ程の緊急問題ではなく之は復興豫算問題に限るべく復興問題に就ても民力を無視した大計畫に贊成する事は出來ないと云ふのである、斯る意見を以てすれば政府が臨時議會に提案せんとする復興に關する議案に就て政友會の無條件贊成と傳へらるゝ問題は成るべく何れも大修正若くは改竄しなければならぬ運命にあるのである從つて政府對政友會の戰ひは今後何處まで發展するか頗る興味ある問題である

政友對議會策

協議會合日取

【東京電報】政友會は臨時議會開會前左記日取を以て諸會合を催し對策を決すると

▲十二月五日午後一時幹部會▲六日午後一時政務調査會▲七日午後一時黨務顧問聯合協議會、午後四時相談役顧問幹部聯合協議會▲七日午後一時協議員會、午後二時臨時大會、午後四時總裁の黨員招待會▲九日午後一時議員總會（院内役員發表）引續き代議士會（全員委員長常任委員の件）

普選罰則審議

【東京電報】法制審議會總會は二十七日午後一時より首相官邸に開會穗積總裁以下各委員出席し主査委員會にて可決した下院議員選擧改正案罰則並に取締方法につき審議を重ね午後五時散會

修正審議

【東京電報】帝都復興審議會は二十七日午後七時半より首相官邸に開會山本總裁以下後藤、岡野、田犬養、井上、田中、山之内の諸委…

新學士會員

【東京電報】文學博士 姉崎正治 帝國學士院規定二條に依り勅旨を以て帝國學士會員仰せ付けらる

修正案削減額

【東京電報】二十六日の復興審議會で決定した修正案を其儘採用するとせば復興總豫算は如何に削減せらるゝやに就き調査したるに大體左の如く觀測さる

總豫算 七億二千萬圓

削減額 三億萬圓

新規追加 約一億四千萬圓

總修正豫算 五億四千萬圓

勅令公布

京大官制中改正

【東京電報】二十八日左の勅令三件公布即日施行

一、京都帝國大學官制中改正ノ件（教授五名助教授五名助手十名書記二名增加）

一、京都帝大及其學部ニ關スル件中改正ノ件（農學部新設）

一、京都帝大各學部ニ於ケル講座ニ關スル件中改正ノ件（農學部林學二講座、農林學二講座、農林生物學一講座）

更に文部省は二十八日の官報を以て京都帝大に農學部を新設する旨公布した

私學功勞敍勳

【東京電報】文部省では二十八日省内會議で明春擧行さるゝ可き攝政宮殿下の御成婚紀念として全國の私立に屬する專門學校長及中等教育に二十年以上貢獻した功勞者に勳章を與ふる事に決した因に之れに該當する者は數百名の多數に上るであらうと

震災救護局に專任事務官設置

【東京電報】臨時震災救護事務局設置以來既に三ヶ月を經過した今日尙救護事務の打ち切りを爲し得ざる狀態にある事は他の行政事務に及ぼす影響頗る大にして事務の澁滯甚だしきものがあるため此の際救護事務局に專任事務官十數名をおき現在の兼任官は高級幹部の外解職し專ら本職に服せしむる事に決し近日其發表を見る筈

控訴院長會議 一日延

【東京電報】[illegible]八日午後[illegible]刑事訴訟法[illegible]する協議は二十[illegible]る協議を續き三時散會したが審議は二十九日終了の筈の處[illegible]に依り來月一日迄延長されることになつた

首相招待

【東京電報】山本首相は二十九日午前十一時上京中の控訴院長檢事長を官邸に招待し午餐を饗應し席上一場の訓示[illegible]兼ねて挨拶をなした

閣議（廿八日）

【東京電報】二十八日の定例閣議は午前十時より開會後藤内相より帝都復興審議會に於て決定した協定案の報告あり井上藏相の復興豫算編成替に依りくるいを生じたる財政計畫に就て說明して是を承認[illegible]左の人事を決[illegible]散會した

特命全權公使 堀口九萬一 羅馬尼亞駐箚仰付らる 在白剌西爾國駐箚被免

攝政宮に拜謁

【東京電報】新刑事訴訟法施行準備の爲め會議に上京中である各控訴院長檢事長並に會議の爲め上京中の全國師團法務部長[illegible]は二十八日午前十時半參入攝政宮殿下に拜謁仰付けられた

浦賀築港提案

【東京電報】復興院では通常議會に浦賀築港を提案し議會の承認を求める筈

再び恩給改正について

總督府 松村秘書課長語る

恩給更正に就ては先般一應御話をして置いた通り新法發布以來夜を日に繼いで更正事務に從事したが今回愈々更正支給額票の調製を終り二十七日特別扱ひ郵便を以て貯金局に向け發送したのである、從つて貯金局の要求した期日通り十一月末には同局に到達し同局より各支給郵便局所を經て各受給權者に通知がある筈であるから各受給者に於て其通知を受けたならば[illegible]給郵便局所に出頭して、（大正九年七月三十一日以前の日附あるものは必ず同年の更正證書又は承に書換へたるものたる事）[illegible]證書を提出して支給額票を貼付して貰へば一月の支給期からは更正した額の恩給を受け得るのであるが今之が更正の內容を大體說明すれば左表の通りで、大體本府各道を通じて更正を受けた人員總計二三、三七七名增加金額總計[illegible]其增加平均步合は普通恩給中警察監獄職員三割四分強、同增加附十六割四分強、教育職員四割強、扶助料中警察監獄職員の公務傷病に因る者以外の者が十割六分強であるが、その內道警部補、巡査、看守、女監取締は三十年以上の在職年は、從來總て三十年に打ち切つて計算支給せられたのであつたが今回の更正に當つては、四十年迄は在職年として計算の中に入れる事となつたので、右に該當の人々は之に伴ふ加給と共に、增加の歩[illegible]多いのである。又從來[illegible]受けて居つた人は新法に依れば普通恩給を受けた外に尙增加恩給（最高の特別項年額一、〇八〇圓最低の六項同二四〇圓）を別に受くる事となつたので之は非常な增加である、又扶助料は從來普通の場合は退隱料年額の三分の一であつたが十分の五の額となつたので之も平均十割四分強の增加であるが只從前の公務傷病に因る扶助料は今回の更正に際しては增加がないのである。之は從來は新法で謂へば普通恩給と增加恩給との二つを合せた形の增加退隱料と云ふ一つの恩給の三分の二の額であつたが今度は從前の增加退隱料を增加恩給と普通恩給との二つに區分し其普通恩給年額丈の十分の八の額を以て更正扶助料年額とする規定であるから其計算法に從つて算出した額が從前の扶助料年額より少かつたのである、そして新法に依つて計算した額が從前の額より少いときは從前の額を以て更正扶助料年額とする規定であるので右の樣なものは總て從前の額を以て更正年額とせられた爲め一見更正がなかつた樣に見ゆるけれども右の樣な次第で更正しなかつたと言ふ譯ではない。

而して右の計算に當りては各道の恩給主任者を本府に集めて同一歩調の下に算出し疑義に渉るものは總て恩給局と打合せて決定したのであるから其更正に內地と朝鮮とにより其解釋を異にし又は道によつて區々の計算をしたと云ふ樣の事は無いのである。

右の樣な次第であるから支給額票はやがて各受給者に支給郵便局所より發行せられた旨の通知があるだらうから更正恩給證書の交付を受けたら更正支給額票の貼付を請求する段取となるのである。其交付請求書は支給郵便局所で求め額票を貼付する時に同時に郵便局所から交付する事に貯金局と打合せて交付請求用紙は本府及各道の分共貯金局に送附してあるから支給額票の貼付を受ける時に必ず交付請求書を貰はれ度いのである。

そして新證書は支給郵便局所で舊證書と引換へに交付する事になつて居るので之亦新春早々調製を了し豫め貯金局に送付する都合にして居るのであるが之は受給者の交付請求に基き本府又は各道が其請求を正當と認め其旨貯金局に通知すれば其の際は貯金局から請求者に對して發行の旨通知がある筈である。

最後に未成年の子にして扶助料を受けて居つて新法施行の日卽ち十一月一日前に、成年に達した者に對しては無論更正支給額票を發行しなかつたから更に扶助料を受け得べき次順位者たる弟妹、父母等ある向は速かに支給方の請求を爲すべきである。

宮城空中防禦

帝國飛行協會から獻策

【東京電報】只一隻の飛行機で數時間の中に東京市を全滅し得る現在の東京市は大改造を要するが最も焦眉の急として空中の防禦を要するものは現在の宮城であるとし帝國飛行協會では今回宮內當局に宮城は如何なる投下爆彈に對しても安全なる裝置を爲し又夜間飛行の時は外襲は目標になり易いから萬一の場合には乾濠となし得る裝置を爲す可しと云ふ獻策をなしたるが宮內當局に於ては宮城の御安否は國民の非常なる動搖を招く恐れがあるので先に關東大震災で五棟を大手門前に新設したが其他は何等の防火設備がないが宮殿の建築等は容易に出來るものでないから地下室を造るべく宮城の本丸に約三萬坪の土地を物色して目下計畫中である

火保問題再び頓挫

關西側は政府案に反對した

【東京電報】關西に於ける火災保險會社の代表者は去る三日歸阪以來重役會大株主會を開催し保險金支拂に關する政府案に就き協議中の處愈々元受會社再保險會社十五社は結束して政府案に絶對反對の旨申合せたので二十九日の東西協議會にて政府案に反對する旨說明したから又々一頓挫を免れ難く或は協會が分裂するかも知れないと

關西代表語る

【東京電報】一體支拂の根本に就てはもとより何等の異議なきも其債務を個々に負ふことは結局今後の營業に於て大會社が小會社を壓迫し共存共榮の主旨に反するものにして現に鐘紡三越大日本紡などの大口契約は某大會社もしくは外國會社に向ひ益々此の傾向を甚だしからしめんとしつゝあり是が故に假に贊成を表すること能はざる次第である要は案の如何を問ふ處でない只今後の營業遂行上各社が共存共營し得ることを要望するものであると

切取り切崩しの大混戰

商議選擧＝血の出るやうな猛烈さ

十二月一日＝それは京城商業會議所議員選擧戰の當日である餘す處僅に後二日となつた、泣くも笑ふも勝敗は今明兩日の間に決するのだ定員の爭奪戰の面々が血眼になつて東奔西走するのも無理はない、あらん限りの智謀と心血を絞て捧尾の大活躍を試みて居る樣は壯烈と云はんよりは寧ろ凄慘の情を呈して居る

就中猛運動を繼續して居るのは二級戰で切取り切崩しの大混戰を演じ何れが最後の榮冠を飾るか全く豫測を許さぬ狀勢であるが最も優勢と目されて居るのは

西崎源太郎氏 で他の候補者が立看板に宣傳ビラに華々しい運動振を見せて居るに比し極めて堅實な態度を以て恐ろしい暗中飛躍をやつて既に充分の成算を收めて居るらしく聞く處によれば得票二百五十に及ぶとか、當人は立候補に就て一切語るを欲せず當選の曉に於ては御禮を兼ねて抱負を述ぶべしと云つて居る、次に表面堂々と戰術政策の限りを盡し火花を散らして戰場に獅子奮迅の勇猛を現して居るものに新人本吉清一氏、眞木仙次郎氏、白石巖氏がある、何れも劣らぬ奮闘振であるが、三氏の中では眞木氏最も有利と目すべく本吉氏とは互に不侵條約を締して居るもの[illegible]

横田龍三郎氏 の勢力また侮り難きものあり逐鹿戰の惑々しい背景のもとに名乘り出た日淸生命の關係上共に暗中の爭奪戰は免れぬらしい、同じく新人として一相互、徽氏、日華、片倉、大正、陽、日本、有鱗、帝國、太平、第一…氏を始め町役員一同及[illegible]の大活躍となつて居る

藤田米三郎氏 は既に二回目の立候補で相當聲望の聞えた方ではあり且前回に最高點の優良成績を以て當選した程であるから當人の悲觀說は寧ろ一種の策戰計畫と云ふべく

辻本嘉三郎氏 が總參謀として采配を振り入方に進出奮戰して居る結果は又好成績を以て當選の餘地あるまい

東海等各御同職の面々夫々部將を定めて猛烈に運動をつゞけ最高點を以て當選せしめんとの意氣込は其運動法にも現れて又頗る巧妙なものである

其他田川、近藤、林の諸氏亦應援の旗色鮮やかに盛んに門外門內に白兵戰を交へて凄壯絶えざる大激戰を演じ愈々雌雄を決すべき日の到るを俟つてゐる

新たに設立せらるべき朝鮮帝國大學內容

有吉政務總監語る

愈々明年四月より大學豫科も開校しなければならぬので自然大學各學部の創設準備に着手しなければならぬ時期となつた過日大學創設委員會が設けられ服部東大教授志賀院長其他關係部局の職員を委員として此等創設準備に關する調査審議を進むることになつて先日第一回の會議を催したが總督も態々御臨席下さると云ふ非常に御熱心な態度なので委員會も頗る緊張して審議を遂げた次第である其第一回の會議の結果來る大正十五年度より創設せらるべき大學は數個の學部より成る綜合大學とし帝國大學令に準據する方針を定められたので東京、京都、九州、東北、北海道の各帝國大學と全く同種類のものが創設せらるゝことになる譯である、而して其學部は差當り法文學部及醫學部を置くことに決定した、其れで各學部共に既設の各大學に對して一種の特色あるものにしたい考へである、尙法文學部と云ふのは醫學部、理學部、工學部と云ふやうな自然科學の研究を主とするものに對して人文科學、精神科學の研究を綜合して行はうとするものである法律經濟の研究に志す學生でも單に法律經濟の講義を聽くのみでは面白くない社會學、哲學等の講義を聽く必要があり又文學の研究を志す學生でも必要な程度で法制經濟の智識を與へようとするものである、法文學部は最新の傾向に屬するものであつて現に東北帝國大學には既に此の學部が設けられ九州帝國大學にも來年度より設けられることになつて居ると聞いて居るのみならず現に東京、京都の帝國大學法學部の學生は文學部の教授の社會學、哲學等の講義を聽くことになつて居るのである、斯やうな譯で新設の朝鮮帝國大學に法文學部を置くことは頗る機宜に適した施設であると信ずる。

斯くの如く第一回の會議で大綱が決定したから之に依つて學務局に於ては着々準備を進め其の準備の成るに從つて時々委員會を開いて審議を盡くしたいと考へて居るそして新設の朝鮮帝國大學は出來得る限り設備內容を完全にし、內地各大學に遜色なきものとすると共に充分に其の特色を發揮する樣萬全の準備を致したいと考へて居る次第である。

鮮銀移管問題は

當局の肚一つで決定する

【東京電報】鮮銀の移管問題に就ては既に井上藏相並に內閣の決心一つと云ふ迄に進んでゐる而して殊に特殊銀行の改善について最も急務なりとし之が斷行を屢々聲明しつゝある所であるから通常議會には鮮銀改正法律案を提出するに至るべく大藏省の監督下に移管したのち朝鮮及び關東州に於ける營業上の監督は所管長官たる朝鮮總督關東長官がそれぞれ監督し大藏省が全般に亙る統監をなし必要に應じて朝鮮關東州方面の營業上に就ても大藏省が直接檢査監督し得る樣實際問題に付ては大藏省と朝鮮總督府との間に妥協案を作り施行令に之等の細則を規定する由である

總督府出張所

新築廳舍に移轉

【東京支局特電】朝鮮總督府出張所は震災以來貴族院議院通用門內議員應接室及び院內郵便局其他の室を借受けて事務を執り一方新築出張所の建設を急ぎ全部鴨綠江材を以て朝鮮で切組で輸送し來り建設を急いで居たが此程大體竣工し臨時議會開期も切迫したるを以て二十九日中に新築の出張所に移轉する筈である

總督出發

齋藤總督は松村秘書官蘇[illegible]通譯官隨員等を帶同し三十日の大同江架橋渡橋式臨場の爲め二十九日朝出發同日に渡橋式に於て總督の式辭ある筈

電話呼出區域改正

三十日附府告示を以て大正八年總督府告示第二百六十六號電話呼出區域の件中大正十二年十二月一日より左の通り改正さる

龍塘の項の次に左の一項を加ふ

平壤區內平壤府一圓、大同郡古平面の內西城里平川里

辭令（總督府）

依願免本官 總督府道事務官 藤本源市

成南咸興郡 成興面長 井上新

奏任官を以て待遇せらる（二十七日附）

土木部長 原靜雄

平安南道へ出張を命ず（廿八日附） 京城中學校長 柴崎鐵吉

東京京都及廣島へ出張を命ず 黃海道知事 飯尾藤次郎

平安北道へ出張を命ず 總督府水產試驗場技師 脇谷洋次郎

出府を命ず（以上二十九日附）

人事消息

▲守屋榮夫氏（總督府庶務部長） 豫て洋行中の處十一月二十七日午後五時大洋丸にて横濱入港同十時東京驛著歸朝

▲篠原事務官 同上

▲高武事務官 同上

▲金副事務官 同上

▲土師貞盛氏（全南警務部長） 二十八日夜事務打合の爲入城

▲大西一郎氏（調査課長） 朝鮮事情宣傳講演の爲九州方面へ出張中の處二十九日午後六時五十分歸任

茶話

種々と心配されてゐた私鐵資金は年內調達額も其他の對策も決定したさうだ▲內容は稍込入つてゐるやうだがとにかく結構なことだ▲速かに社債も成立し陣容正々堂々として事業の進展を遂げんことを切望する▲支那に於る無電問題がこんがらがつてゐるはあの通りであるが米國は廣東に無線電信局の建設の計畫を樹てゝあると傳へられる▲要は廣東に動亂絶えざる現狀に鑑みてゞあるソウだ▲時節柄いろんな噂やいろんな野心をそゝるに至るだらう▲京城商議改選は餘すところ一日となり今や白熱戰の絶頂に達してゐる▲候補者は內地人側二十一名超過朝鮮人側二級二名超過共一名超過朝鮮人側一二級と云ふ狀態▲個々の聲價や奇襲の功を奏するのはまさに後一日にかゝつてゐる譯だ▲切に各候補者の正々堂々たる健闘を祈る

氣象日報（廿九日）

廿九日朝高氣壓は支那北部より朝鮮に擴張しつゝあるも大連附近に小低氣壓が發生した、南鮮は曇天其他は概ね晴天で北風流行し氣溫は昨朝よりも十度內外低い三十日京城は概ね晴れであるが一時雪模樣ありて氣溫下る

天氣豫報（卅日）

晴 一時雪模樣

廿九日正午 攝氏 零下二度二 華氏 二八度

廿八日最低 攝氏 零下五度六 華氏 二一度九

京城商業會議所評議員候補者

日清生命保險株式會社 朝鮮支社

公認 黃金町二丁目一同 生命保險同業者一同

推薦 各町有權者有志

京城商業會議所評議員公認候補者

林 菅吉 君

を最適任者と認め推薦致候間御贊同の上御投票被成下度願上候

門外懇話會 群馬縣人會有志

有權者各位

京城商業會議所評議員候補者

株式會社大澤商會京城支店

右最適任と認め推薦致候間御贊同の上御投票被下度懇願仕候

京城時計貴金屬商工組合 京城輪業同盟會 本町一丁目有權者有志 南大門通三四丁目有權者有志 加越能鄕友會有志

推薦

近藤謙助君

を京城商業會議所評議員最適任者と認め推薦致候

門外懇話會 佐賀縣人會 西大門金融組合 西大門貯蓄會 西部有權者

京城本町二丁目 中村眼鏡店 電話二一七番 振替京城三四六番

內科、小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

官費生徒募集

電氣通信技術ニ從事スル通信生及電信電話ノ工務ニ從事スル傭留生募集ス在學中相當ノ手當金ヲ給ス締切十二月十日詳細ハ十一月二十一日官報及最寄郵便局所ニ就テ知ルベシ

朝鮮遞信局

測量諸機械

在庫豐富

京城本町一丁目 篠崎商店 電話本局一三〇三番 大四八番 振替口座京城一五四番

異議申立の期間は過ぎた 府議選擧は取消さぬ

事務上の缺陷は認めるが然しそれは選擧の結果に少しも影響はない

時實道知事の聲明

府協議會員の選擧に際して種々不正が行はれたとか違法の事實があつたとかで府民の中立をして選擧無效を主張する人々のあることは既報の通りであるが右に就き時實京畿道知事は今度の府協議會議員選擧に就て種々の風説が行はれ一般府民をして疑惑の念を抱かしむるに至つたことは誠に遺憾とする所であると前提しながら左の如く語つた

朝鮮に於ける選擧行政が內地の選擧に比べて其の訓練の年月も淺く選擧の經驗も乏しい爲めに彼是遺漏な執行を見難いことは選擧當日代理投票者を七十餘人も否したと云ふ事實に徴しても知られるので

不正の行爲が

絕對に無かつたとは何人と雖も斷言し得ないであらう、又之が爲め中には若し不正の行爲があつたとすれば假令之が輕微な事柄であつても訓練の途上に在る現狀から見て將來の爲斷々乎として處斷すべきものであるとし□選擧無效の訴に臨むを高めて居らるゝ向もあり中にも異議の申立をせられた人々もある、勿論是等の人々は恐らく府の健全なる進展と府民の善良なる發達を希ふ念慮から出發せられたものであらうが其申立は法の規定する期間內に適に到達せなんだ爲申立としては取上げることが出來ぬ尤も其の期間の相違であつたので道當局としては是等の人々に對し充分敬意を拂ひ申出でられた事項に關し夫々

細密なる調査

をしたのであるが道の見る所では其間多少事務上の缺點とか又不正とか違法とか云ふ樣な二三の事實が認められないでもないが然し其の爲に選擧の結果に影響を及ぼすかも知れぬとして研究すべき問題の最少限界にすら達して居らぬ、問題とは常に必ずしも相伴ふものではない、全く別個に考ふべきものであつて其不正違法と云ふ事實が選擧の結果に影響するの虞れあること歷然たる場合に於て始めて取消と謂ふ問題が起るのである而も一旦選擧の取消を爲すに至れば

府民の面目

は全く蹂躪せられ其の公共心又は公德心と云ふもの、嚴肅さを世間に暴露することになるのみならず非常の紛擾と不安とを來すものであるから漫然と爲さるべきものではない、然らば不正又は違法の事實あるも之を容認するのであるかと詰るに之は決してさうではない是等は斷乎として排斥し匡正して行かねばならぬことであり其所に選擧の廢滅も必要であり又府民の訓練も必要である譯で此の方面に於ける

問題の起つた

は一段の努力を要すると思ふ、或は我朝鮮に於て現在選擧に關する罰則のないのを奇貨として選擧の惡風を助長する樣な人があるかも知れぬが之は勿論大に戒むべく又排すべきことである、一體今回の動機を考察して見るのに其れが大部分は選擧の智識經驗乏しく不知の間過誤に陷つたものである樣に思はれる丈けそれ丈け益々府民の訓練の必要があり又大切であることを痛切に感ずる又一方今回のことの爲に府民一般が選擧に關する觀念を一層明確にし有意義の試練を經たとも見へるので今後選擧界の健全なる發達に資する所も少くなかつたであらうと思ふ、今や選擧に對する異議申立の期間も既に經過し當選者の告示もあり取消の理由も存在せず其確定を見た今日尚

徒に揣摩臆說

を逞うし一般府民をして疑惑の念を持續せしむるが如きは相倶に戒愼すべきであるのみならず朝鮮の首都たる京城府として又府民として內外に耻づべきことであると思ふが故に此際府民一般に今回の經驗に鑑み將來に對する覺悟を立て相携へて府政進展の爲に努められたいものと思ふ

御成婚式の兩殿下の御服裝

すべてに節約の好模範を示し給ふ

明春擧行される御成婚式には攝政宮と良子女王殿下御同乘の儀裝馬車や公式鹵簿に使用せらるゝ馬車が過般の震災で殆ど破損した事は既報したが之が爲め止む無く前例の無き公式自動車鹵簿を編成相成る事に御決定した先づ最初に使用せらるゝのは十二月十一日の臨時議會開院式に行啓遊ばさるゝ際であるが此の新公式自動車鹵簿は六臺を以て編成せらるゝもので此の日殿下には通常禮裝にて行啓參列の貴衆兩院議員はフロックコートでも差支へ無き旨兩三日中に仰せ出ださるゝ筈である尚明春の御成婚にも自動車を使用せらるゝが晴れの御參內に際し攝政殿下には衣冠束帶良子女王殿下にはおすべらかしに五つ絹を召させられ公式の御服裝にて自動車に召されるので御成婚後の兩殿下御同乘の自動車は目下攝政殿下が宮中に御出仕に用ひさせらるゝのを其儘御使用に相成る筈で節約の折柄で好模範を示されたものと拜承す(東京電報)

良子女王殿下 帝王學 御修了

良子女王殿下には目出度く帝王學を御修了遊ばされ十二月中旬御學問所を御閉鎖遊ばさるゝ筈(東京電報)

李王世子殿下 晴れの卒業式へ

御洋行はまだ確定しない 金御附武官語る

(寫眞說明) 最近の王世子殿下

李王世子殿下御附武官金應善氏を同邸に訪ひ殿下の御近狀をお伺ひしたるに武官は次の如く語る『王世子殿下並に同妃殿下には頗る御健康にあらせらる王世子殿下には此度陸軍大學を優秀なる御成績にて御卒業遊ばされたるが今回の卒業生は殿下を始め七十一名である そして廿九日には同大學にて卒業證書授與式を擧行せらるゝ筈にて殿下には同日式場に臨まれ華々しき卒業證書を御拜受なさることになつて居り常に御側に勤めて居る我々としては無上の喜びを感ずる次第である御卒業後も引續き近衞師團第二聯隊に御勤務遊ばさるゝのである御洋行云々の話が新聞紙上に見えて居るが未だ確定した譯でもなく假令御洋行なさるゝにしても二三年の後のことであらうと思ふ』(東京支局特電)

李王殿下御禮

李王世子殿下は二十九日を以て陸軍大學卒業に就き李王殿下は侍從長を代理として總督に遣はし聖上陛下に對し御禮傳奏方を依賴した

總督總監祝電

李王世子殿下陸軍大學御卒業に就き齋藤總督並に有吉政務總監は二十九日午前十一時祝電を發した

肅親王遺子の學資交渉

肅親王の沒後復辟運動に參加した川島浪速氏は目下親王の遺兒三人を連れ松本市の寓居で養育して居るが北淸事變以來我が公使館に使用されて居る親王の邸に對する賠償の補助を日本政府から受け取り遺兒の學資に充つ可く交渉の爲め二十八日上京した(東京電報)

立看板の脊くらべ

恩賜授産場の暗雲

道刑事課取調に著手

數時間に亘って帳簿を檢査

數日前京畿道警察部刑事課野村警部は數名の刑事と共に京城府內恩賜授産京城機業場に至り數時間に亘つて帳簿の檢査を行ひ係員の訊問を行つて引揚げた事件は同場長氏に絡まる恩賜金の一部流用或は利息金の橫領に關してゐるらしく之が監督は道の社會課の手にあり刑事課は依然秘密裡に同場及會計課に就き取調べ中である、而して該授産場は併合當時下賜されたもので其の利息金を以て京畿道監督の下に授産場を經營し來つた物である

仁川に飛行學校 創設は實現すまい

どう贔負目に見ても可能性はない

過般來堺市大濱の飛行學校主任先山精氏等が仁川に飛行學校を創設するの計畫を樹て仁川商業會議所吉田會頭其他有力者の援助で總督府當局の諒解も得調査の結果設置に確定したるが如く報ぜられてゐるが本計畫は恐らくは實現は不可能であらう先般大濱飛行學校の先山精氏等が來仁調査したと云ふことも容易に信ぜられない斯る國家的事業は左樣單純には行くまいが出來れば極めて結構なことで獨り仁川の爲めのみでなく朝鮮のためにも喜ばしいことである尤も通信によつて兩三回交渉はあつたが何しろ此の財界不況では創設費の十萬圓も容易には纏まる見込みも立たず第一飛行場たる港內が斯かる淺瀨では餘り適地とは認め難い飛行機格納庫建築用地位は海岸に地もあらうが目下の處ではドウ贔負目に見ても近く可能性があるまい若し可能性があるものとすれば出來得る限りの後援は辭せないと某有力者は語つた(仁川)

東海道線復舊

東海道線山北谷峨間の鐵道隧道は震災前より三時間より運轉となり震災に係つてゐるが愈々十二月一日より複線運轉を開始する運びとなつた依つて從來よりも約五十分早くなるので從つて東海道線の列車運轉時間も復興される筈である尚現在旅客列車の影響を受けて震災前の三分の二より運轉出來なかつた貨物列車の運轉も震災前に復すると共に更に整理し八往復に增加する事になつたので全國に百二十萬噸の滯貨があるが之で幾分滯貨が緩和されるであらう(東京電報)

同宿者を襲ふ

府內太平町二の六〇番地太平館止宿左官職鄭原福次郞(二)は二十六日午後五時半頃同宿の澤藥町一四番地德本銃砲店員前澤英美の現金百圓を盜み知らぬ顏の半兵衞を極め込んで居る處を本町署に檢擧された

山本監理課長宅に忍入つた犯人か

內地人二名引致さる

二十八日朝本町署佐々村刑事部長外數名の刑事は京畿道司法主任の指揮に依り某方面に活動を開始し何となく緊張味を見せて居たが驟らくして年齡卅歲前後の內地人二名を拉致し秘密の裡に取調べを續けて居る仄聞する處に依ると去る二十四日の白晝府內大和町遞信局官舍監理課長山本直太郞方に忍び込み現金衣類貴金屬類價格約四千圓位を竊取逃走した嫌疑者らしい

柳宗悅氏 講演會

繪畫の變遷に就て語る

柳宗悅氏の文藝講演會は二十八日午後七時半から日出小學校講堂で開催されたが來聽者約二百餘名あり定刻美術家淺川伯教氏は登壇、柳氏が偉大なる思想家で殊に朝鮮美術に就て深い愛著と憧憬とを有して美術館建設の爲めに奔走せる旨を紹介し降壇同氏は熱狂の中に拍手を浴びて登壇する、演題は最初『歐洲近代の美術の變遷に就て』と言ふのであつたが美術と言へば餘りに範圍に亘るからと言ふので『繪畫の變遷に就て』と改め氏は先づ

『私はよく文學者と間違へられる雜誌白樺等に執筆してゐた關係もあるであらうが藝術方面には全くの素人である、然しながら私の思想は藝術を透して育くまれ、如何に潤ひと興を增して來たか知れない、近代繪畫の特質と言ふものは何處にあるか、十九世紀以後の繪畫の特質を極むるには前期の繪畫と比較研究する必要がある先づ題材から申すと文藝復興期の繪の大部分は理想的なもの、歷史的のものが多く就中前者が多かつた、日常生活に見る場面より心に構成されてゐる部分が多い、風景靜物等は極く近代の題材である古代の繪には背景として風景が取り入れられてゐる場合はあるがそれが主題となつてゐる場合は少い』

と次いで構圖に就ての相違を說明し技巧的方面、描寫法の變遷に就き色彩の變化を說き表現派の起源より印象派の變遷に起派の手法人物の性格等を詳述し最近の三角派の起源及變遷等歐洲繪畫の變遷に就て極めて詳細に興味ある講演をなし午後八時半盛會裡に散會した。

機關車に觸れて 親子三名慘死

全義驛附近の鐵橋通行中

二十八日午後四時十四分頃京釜線全義驛芙蓉山起點三三哩二十鎖附近の鐵橋を進行中の京城行特急第七列車の機關車に觸れ即死した鮮人の親子三名があつた男は四十歲位女は三十歲位子供は三歲位であるが何れの者とも判明しないそれがため列車は四分間停車した

又も徽文の盟休

全鮮蹴球大會が動機 校長外二教師を排斥

府內徽文高等普通學校では數個月前より生徒間に校長任景宰氏を始め教諭金教師二名の排斥の烽火を揚げ秘密の裡に協議を重ねて居たことは當時所報した通りであるが今回圖らずも全鮮蹴球大會に同校より無資格者を選手として參加せしめたことより再燃し本校の不名譽であるとて任校長の責任を難じ三年生全部が結束して委員を選定し左の陳情書を二十七日提出した即ち

從來教師の監督下にある文友會を生徒の自治に變更すること、教師對生徒間の融和を圖ること校長を更迭すること、教師の增員、午後班の廢止、學生の待遇を平等にすること

の文件であるが其の目的は任校長外教師二名の排斥問題であるらしく學校側では翌二十八日教員會議を開き善後策を講じた結果高壓手段に出るらしい二十八日朝四年生以下は孰れも盟休して徐々結束を固め其所に會合して飽く迄目的の貫徹に努むべく鳩首凝議して居ると

普成專門 盟休續行

益々擴大の模樣

普成專門學校事件は其後一二年生側の排斥問題で生徒が硬軟二派に分れて紛擾を重ねて居る普成專門學校の結束益々固く遂に新校長許憲氏の排斥する迄は斷然登校せずと稱して依然盟休を續けて居るが生徒間には既に荷物を纏めて歸鄕して居る者もあり事件が擴大する模樣あり學校當局でも狼狽して生徒の鎭撫に努めて居るけれど何等の效果がないらしい

怪露人

二名逮捕さる

大阪府警察部外事課の渡邊警部補は二十七日富山市著官憲の應援を得て二十八日市內に潛伏中の露國人二名を富山警察署に連行取調べを開始した事件は極めて秘密に附されてゐるが兩名は數日前來朝したもので官憲では豫て二人の行動に對して警戒してゐた關東の大震災に際し不穩なる宣傳を畫策した疑ひがあり東京官憲でも行方搜查中であつたが十日前突如大阪に姿を現し某々方面の有志と會見し其の姿を晦したので府外事課で搜査の末富山に向つた事が判明し遂に此の活動を見るに至つたものであると(富山電報)

五百名生埋

坑山の爆發で

【市俄古二十七日發電】イリノイス州オリエンフ坑山に爆發あり坑夫五百名生き埋めとなつた

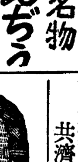
逃走娼妓の毒藥自殺(未遂)

二十八日午前九時頃釜山綠町遊廓州崎樓田綠太郞方同抱大阪出身娼妓西川キクエ(三)は家人の隙を見て逃れ毒藥自殺を企て苦悶中を家人が發見し直に府立病院に收容されたが釜山署から同院の前田主任が病院に出張取調べた所によると同人は前記遊廓にて稼業中情夫をこしらへ先月中旬大阪を逃走前記の處に潛み居る中途に樓主に居所が知れ態々大阪から連れ戻の爲め樓主に乘り込まれたので切端つまつて自殺を計つたものらしいが何か他にも深い事情を含んで居るにはあらざるかと目下引續き取調べ中である同人は頗る重態にて生命危篤である(釜山)

鎭南浦の火事

新井精米所全燒

二十八日午後十一時三十分鎭南浦明治町新井精米所假工場より出火機械室、糀搗場其他附屬工場を全燒し翌午前零時三十分鎭火した原因等は取調べ中(鎭南浦特電)



京城名物 文化まんぢう 京城本町二丁目 御用は電話本局三〇七七番

黃金町の小火

二十八日午後九時十五分頃府內黃金町四の一五九番地飲食店金淑子方より失火したが火事に至らず即時鎭火した原因は溫突の焚口より燃え移つたものであると

三淸洞の小火

二十九日午後零時五十二分府內三淸洞二四番地金顯均方より失火したが常備消防隊の出動に依り即時消止めた原因は溫突の焚口よりと

居睡から脫線

飛んだ運轉手

二十八日午後十一時半頃京電々車が府內昌成洞の迎秋門終點に差蒐つた際どうした機みか脫線して電柱に衝突し電柱一本を根元より折斷した騷ぎに乘客一同色を失ひ總立ちとなつたが幸ひ負傷はなかつた原因は一九一號運轉手が居眠りしたる操縱して居た形跡があると

預金帳を盜む

龍山三阪通り一〇八番地金興成(三)は大正九年頃より蓬萊町三の三番地國際運送會社京城支店に事務員として雇はれて居る者であるが茶屋町一八〇番地姜淸逸(三)と共謀して數日前國際運送店の二階に居住する松原傳洲の商業銀行預金通ひ帳と印章を竊取して南大門支店より現金七十圓を騙取して分配し姜が知らん顏を極め込んで通ひ帳と印章を松原方に投げ込んで居る處を西大門署に發覺檢擧された

不良少年逃走

二十九日午前九時頃當時住所不定の不良少年朴思涌(一)は元山感化院へ押送される途中京城驛で監視巡查の隙に乘じて何處へか逃走行方を晦ましたので府內各署で搜索して居る

降誕記念祭

來る十二月六日(陰十月二十八日)は東學の教祖水雲大師誕降第百年記念に相當するので青林教中央總部では市內西大門町二丁目の禮堂に於て盛大なる記念式を催す由

三越の大賣出し

三越吳服店では十二月一日から年末年始の贈答品賣出をするが一日から三日迄は歲暮見切反物雜貨の大賣出で御召小紋から半衿迄格安のものが大分ある九日からはクリスマスの玩具陳列で嬢ちや、坊ちやんの御樂しみ又十五日からは歲の市で居嘗器から喫鋪迄一切賣出すそうな

張氏鹽稅抑留

【奉天二十八日發電】張作霖氏は……一ケ年四百萬元以上に上り……當時よりの分を全部中央に送らず……るとすれば約七百萬元を……

所計畫

【北京發電】ソビエツト政府は近く……

黑龍省財政難

【奉天二十八日發電】黑龍江省にては本年度軍事費及び政費に百五十萬……

復興資料供給 奉天から請願

二十八日帝都復興に要する資料は成るべく滿洲から購入する樣政府に諒解すべく決議をした

……事件の如き不祥事發生したるに鑑み帝大吉野作造博士神田大學內ヶ崎作三郞兩教授及教授の松本……

外人旅行禁止取消

【北京二十八日發電】……再び大隈會館に會合し此の種事件の防止……の青年、內ヶ崎兩教授の聯合で新聞……の旗擧げをする筈である

鮮內郵便貯金狀況

十一月十日現在に於る鮮內郵便貯金……でこの中朝鮮人の預金者は十二萬七千九……七十五人此金額二百五十七萬九千八百八十圓六十五錢で……

最新式 無音無臭 自動石油瓦斯發生器

石油瓦斯發生器中最も安全なる最も進步せる經濟的なる炊爨ストーブ兼用の全印自動石油瓦斯發生器出現せり

炊爨用に反射鏡應用煖爐取付

特價金貳拾圓也

特價金拾八圓也 迴轉器付 金五拾錢增し

本器の如く反射鏡を取付せば體裁優美にして御座敷用ストーブとして高尙で些の危險なく且つ經濟的逸品にして冬季中室內溫度裕に七十度を昇らせ得

燃料消毒料

一時間の油消費比較表

火力	石油代	木炭	供給瓦斯
強大 五勺	貳錢	約七錢	約五錢
普通 三勺	壹錢貳厘	約五錢	約參錢
弱 二勺	八厘	約參錢	約貳錢
石油一升に付金四拾錢の割	即ち木炭は本器使用の三倍供給瓦斯は二倍を要す		

	水一升沸すには		米一升炊くには	
木炭	十八分	二錢	一五分	參錢
瓦斯	八分	七厘	二十分	一錢八厘
本器	六分	三厘	十八分	九厘

製造元 東京府下巢鴨町池袋九〇七 全印 高級瓦斯發生器製作所

滿鮮一手販賣元 京城府明治町一丁目五十九(角) カネモ商會 電話本局二〇〇八番 振替京城三二二番

釜山、大邱、太田、鳥致院、裡里、群山、俊頭、淸州、全州、平澤、水原、城原、咸興、金泉(以上現在特約店) 一般特約店募集中……希望者は大至急申込あれ

御披露

御料理 御一人前 御酒付 (御定食に限り)

松 二圓半 御酒二本付

竹 三圓半 御酒三本付

梅 四圓半 御酒四本付

鋤燒式 二圓半 御料理 御酒三本付

時節柄商談、御集會、御會食に好適と存じます何卒御引立を……

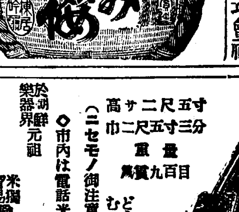
尙女中も揃ひました事を申上げます

本町二 淸香園 電話本局三六三〇番

株式名義書替停止廣告

大正十二年十二月一日より第二期株主總會終了の當日まで株式名義書替を停止仕候

大正十二年十一月二十九日 共濟信託株式會社



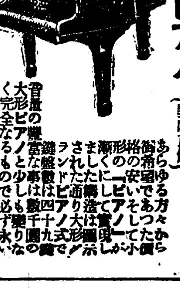
製造元 大邱府東雲町 棟居酒店 振替京城八七七〇番

小笠原流 結納のし

各種品揃＝定價表送呈

京城府櫻井町二丁目一七三 壽松堂 (花園町公設市場南)

世界的大發明 小形ピアノ (勇山正晃)



高サ二尺五寸 巾二尺三寸五分 重量 [illegible]貫九百目

(ニセモノ御注意)

價格 金百貳拾圓 荷造費 金五圓

◇市內は電話光化門 ドレミ 番へ

どうか此の一台を學校に御家庭に御愛用賜らむことを!!

あらゆる方々から御希望であつた價格の安い小形ピアノが漸く完成して實現されました製造は大形ピアノ式で鍵盤數は四十九鍵音量の豐富な事は大形ピアノと少しも變りなく完全なるもので必ず永久に御期待通りと存じます。

於朝鮮元祖樂器界 米國貿易輸入元 京城鍾路大通り(鍾路警察署前) セヤマ樂器店 電話光化門一一二三番 振替京城一〇七五六番 私書函京城局四八

内科一般 長谷川內科醫院

龍山漢江通 電話龍山五〇四番 大七四番 元松村病院跡

入院隨意 醫學博士 長谷川興一郞

親切 藥 勉強

勝田藥鋪 電話長一八一番

…の課税百三十六萬元を奉天財政廳に廻付けて來たが之が三省の課税は…
…哈爾賓に兌換…
…るので張作霖氏は中央政府に之が…
…氏に借款を申込んだが張氏も率…
…折柄關東震災義捐金百萬圓を內…
…地に送つたので奉天商務會議所は…

三品三百圓臺は當然
株式の反落は一時的の現象か
平井勸業信託專務談

三品が三百圓を拔いたので是れを危險區域に接近したものと觀測する向きもあるが自分は今日の米綿狀況から見て三百二十圓以上の値を出すのが當然と觀つてゐる成る程內地に於ける現在の不景氣に因はれ世界的の原料難を無視した者の眼から見れば綿絲三百圓臺は高いと思はれるだらうが今日の綿價は寧ろ世界的であつて今後の米綿需給狀態から推測するも綿價今日以下の安値は望まれまいと思はれる、殊に綿布の需要は年々著しい增加を來し棉花の輸入額も之れに伴つて增加してゐるから大いに棉花綿絲を缺乏し輸入の減少を睨るのが急務であらう、從つて株式界を見ると最近稍反落歩調にあるやうだが是は一時的の現象である、例へば廿六日の東京の新東の如きは一時の熱狂の餘り瞰分株を出したのかも知れない現在の市價を冷靜に觀察すると買方と賣方の力に相違を發見する、ヌマリ賣方に無理がある、が買方は順當の道を進んでゐる、賣方は株を持つてゐる者が賣らず、持たぬ者が賣思惑をしてゐるが買方は人氣を買ふて利喰して買ひ直す、買方には餘裕綽々たるものがある、今日の相場は震災前に比すると決して熟化したものとは云へぬ餘りに狼狽し過ぎて一時的の變態を現したが今日の騰勢は當然の歩調であつて決して熟狂的のもので無い、此の意味に於て前途現狀を以て推移する事は疑ひ無く從つて內鮮を問はず歲末金融は平穩であると觀察してゐる

議論沸騰の朝鮮信託總會
改革派の活躍

朝鮮信託第四回定時株主總會は二十八日午後二時より仁川公會堂に於て開催損益計算書承認及び利益金處分につき改革派は株主の利權擁護といふ立場より會社の營業狀態並に就て矢繼早に肉迫するので重役者は之れが應酬に遑あらず一時議場は不安の裡に包まれたが結局左の原案通り可決した

常期純益金 二八、八七二、九三
內譯
法定積立金 一、三〇〇、〇〇
別途積立金 二、七〇〇、〇〇
株主配當金 二〇、〇〇〇、〇〇(年八分の割)
重役賞與金 二、三〇〇、〇〇
後期繰越金 二、八七二、九三

次に監査役白神專一死亡につき補缺監査役の件(重役一任)及び取締役監査役改選の件は當日の議題中最も重要視されてゐる事項で改革派は腹案を提げて重役員に對し妥協的交渉を重ねたらしいが遂に不調に終つたといふ勿論當日は相當に議論が沸騰するならんとは豫期せる處であつたが改革派は既に絕對過半數の株數を集めて總會に臨めること\事々に異議氣荒く而して現在の取締役七名を五名に監査役五名を三名に減じ尚專務取締役二名を一名に減ずる事を主張して讓らず遂に專務を一名とすることは之を假決議として認めること\なつた取締役監査役減數のことは議論沸騰拾收困難となり數次休會を行つて雙方協調を遂げたが纏まらず採決となり減員說を可とする者十七名此株數一萬四千四百三十株現狀維持說八名此株數一萬二千百六十五株即ち二千二百六十五株の差で減員說が成立した次で取締役監査役の改選に移り投票の結果左の諸氏當選午後十一時半散會した

取締役▲佐藤恒太郎▲加來榮太郎▲河野竹之助▲吉田秀次郎▲平山松太郎
監査役▲後藤連平▲田中佐七郎▲秋谷靜夫

勸信減資成立

勸信會社資本金五百萬圓を半減に窮つる信託株買上は適の程大略成立し豫定三十五萬圓の剩餘金に就し三十六七萬圓と約二萬圓の餘額を生じたが年內に減資報告總會を催す由

海外相場
二十九日著電

倫敦銀塊 三十三片十六分ノ一
米棉 三圓高
英米爲替 四弗三十五仙八分ノ五(一仙四分ノ三安)
スチール 九十四弗四分ノ三(一弗八分ノ五安)
アナコンダ 三十八弗八分ノ三(八分ノ三安)

日銀帳尻
(二十六日)

發行高 一、三一九、四九八、〇〇〇
正貨準備 一、〇六〇、八一一、〇〇〇
限外發行 一三八、六八九、〇〇〇
貸出高 四〇七、四六八、九〇〇

鮮銀帳尻
(二十八日)

發行高 九四、三四八、四三四、〇〇
正貨準備 三三、二一〇、三三五、六五
限外發行 一、一二三、八〇九八、三五

京阪金利
(二十八日)

	東京	大阪
無條件	二六〇	二六〇
翌日物	二二〇	二五〇
月越物	…	二一〇
六十日物	二六〇	二五五
普通割引步合	二七〇	二五〇

商品市況

麥酒(底固) 輸入原料難に海外高を演出して居るが內地貿易筋は關稅撤廢中に買進みの氣味あり米國濠州生産筋は賣惜みの感ありて自然品薄を示して居るも景氣挽回しない限り餘り高値は望まれ難く現在の賣行きは全く閑散にして昨年に比し三割餘りの賣行減退を示して居る、製瓶、强騰品切れにて先物取引更になく二圓三圓五十錢三圓二圓六十錢と强含みである

綿絲布(亂調子) 米綿一圓五十錢高銀塊十二分の五安にて三品續騰三百四圓と新高値三百圓臺難なく突破し愈々天井知らずの相場を出現せる大阪現物も躍り茲許實需筋佛々引合あり仲間筋手合相場出來市況堅實成行相場頭目亂調子なる故今朝氣配相場なり

粗布三エ二九五圓九龍二八九圓大エ一二八五圓金剛山二五七圓金閣二三七圓煙管二三〇圓白頭山一九五圓
▲細布飛犬(十三封度)二三、九五錢世樂馬二二、六五錢
晒金巾進軍一三、八〇錢金鼎一三〇錢
綿絲扇面(十六封度)二九〇圓双女二六七圓
晒木綿竹一、二〇錢棒一、六〇錢

鮮魚(保合) 釜山、元山、東萊等より約百箇の入荷あり上物は强値なるも一般は軟弱なり十貫相場左の如し
たい四五圓小だい五〇圓車えび八五圓もえび六五圓しび八五圓ぶり二二圓さば七圓さわら二二圓あなご一五圓ひらめ一四圓あわび二三圓にべ一六圓赤貝一二圓さより一五圓

株式 (廿九日)
賣物薄に下遊る
前場大新安 後場は保合

昨大引後大阪大新の大引七十九圓二十錢の低落を入れて引跡の氣配は不味を呈し安値氣構へに傾いて居た氣先の今朝は大阪大新八十圓二十錢の小戾しを入れたが人氣は依然惡く大新は一部の大口投げ物を誘致し寄り付七十八圓九十錢と下放れしも跡八十圓臺に戾し高値は八十一圓までであり八一圓四十錢と打止め一圓三十錢方低落其他之れに伴れて仁川九十九圓九十錢と關門を割り仁新は三十四圓五十錢安取十五圓九十錢と下押し京取は買方のマバラの節ひ落しに當卅四圓ドタ先卅四圓五十錢と安値に寄り付いたが跡强氣の買直しに當五圓六十錢先五圓四十錢と跳ね當二十錢先十錢方の小縮りを呈し大勢人氣は警戒模樣なるも大阪安の割賣物現はれず小靜りの商狀を呈した
▲後場は前場大引後大阪大新の大引八十圓七十錢の小戾しを入れしも後場は長短共に休會の爲め入電なく人氣引立たざりしも大新は八十圓十錢の安値があり大引八十圓六十錢と返して手堅く打止め仁取は變らず仁新安取は見送り京取は當三十五圓ドタの一本先三十五圓ドタと寄り三十四圓九十錢と押したるも五圓二十錢と返し當六十錢先二十錢方の下押しを告げ人氣は依然警戒見送り閑散に大引した

此邊小往來か
人氣警戒模樣

市取株は大阪安も存外鈍感で依然驪りの商狀を續けて居り今朝の大阪安にも新田筋の賣り物以外には目立つたものもなく殊に買方主力の見送りとマバラの節ひ落しに寄付小安かりしも大引には一氣に戾して保合に打止め依然底堅き成行を呈した而して相場の模樣は大阪の鈍況と共に人氣は警戒濃厚となり且つ過般來の好勢に相當マバラも買付いて居る關係から今後の進出意の如くならざる所があるので買方主力としては此際の大阪安を機會にマバラの節落をなし更に出直さんとの振合があり今朝の安値も此の手口と狙まれて居た買方が果して斯る態度に出づるかドーカは別問題として若し此の上の安値があるとしても市場に於ける證券金融社は既に設立され今後京取に對する相當の金融は付く譯であり大阪方面が來春期待の人氣であると共に買方主力も亦長期の思惑を以て飽迄買進まんとの方針であると云ふから此際買方の仕事に因つて下値があるとしても夫れは一時的の變調で結局は高いと見るの外はないと見られるが目先は大阪の鈍況と之れに依る人氣の警戒とに因つて閑散裡に此邊の小往來を續けるのではあるまいかと見られて居る

安値一巡か

東京の熱狂的暴騰を受けて飛躍を續けた大阪市場は之れを以て從來唱へられた安値取組の成功が遺憾なく發揮されて其第一期戰は終りを告げ東京高に却つて警戒觀望の振合があつた折柄丈に人氣は東京安を受けて買方の利喰急ぎとなり今後の波瀾を見越しての賣物に遂に遺回の反落を演じたのである而して東京の東京株は買氣旺盛なる人氣に對し賣配へんとした結果の反動で彼の熱狂的相場を演じ其機會に賣物が殺到し政局案じの人氣と之が鎖化雜から反落を演じたもので大阪市場は既に安値取組一と相場一巡後とて存外に鈍く利綿絲紡等も鈍感に一と反を演じたのであるから遺回の反落相場も此邊で一段落と見られ同時に今後の商狀に對しては硬軟共に警戒的態度を取ることになり目先花々しき活況は期待し難いのであるが綿絲原棉の世界的昂騰は今後の財界に對する一種の樂觀材料となり人氣は長期思惑に轉向して現在よりも寧ろ今後を期待するの狀勢であり殊に遺回の反落に依つて値頃の低くなつた關係から買易き事情も生ずべきを以て大風一過後の大新は直ちに目覺まし活況は望み難いにしても前記の事情から當氣は依然變調を見ることなく今後に持續するものと見られ從つて目先は硬軟共に警戒の模樣があり諸此小巾の保合に過ぎなからうが前途に對しては依然期待されつゝある人氣であつた

現株中値出來値
(二十九日)

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	三五・〇〇	三五・七〇	三五・〇〇	三五・〇〇
	引	三五・六〇	三五・四〇	…	三五・二〇
仁取	寄	一〇〇・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三四・一〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	一七・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	四五・一〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二一・一〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	二一・一〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	四一・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	二七・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
拓東	寄	五〇・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝土	寄	二六・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
西紡	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
滿毛	寄	四〇・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一四・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
電興	寄	一二・三〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
釜産	寄	一八・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝郵	寄	三〇・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
圖們	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
京南	寄	八・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
金剛	寄	一七・九〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
滿鐵	寄	一〇五・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
東棉	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
勸信	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…

受渡日變更

京取市場では短期取引受渡し日を左の如く改正し十二月一日から實施する
一、現行の當日申告翌日受渡しを當日申告當日受渡しに變更すること
二、申告の時刻は當分正午限りとすること
三、受渡しは當日午後二時迄とすること
四、改正案は十二月一日(土曜日)より實施のこと
五、休日直前の決定日歩を休日に課すること
六、計算徵收は從來の通り

京取決算案
五日決定

京取市場當期決算は二十八日の重役會に於て決定を見るに至らず來る十二月五日正午より重役會を開き之を決定來月下旬總會に附議すべく配當は年一割なるべしと

出來高

▲長期千四百二十枚累計三十四萬三百九十一枚▲短期三千百十枚累計二十八萬四千六百三十枚

算定 仁取百圓、仁新三十四圓、安取十六圓、大新八十圓
日步 仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢、大新五十錢

大阪短期取引

銘柄	○二十九日前場 寄付	大引
大新	八〇・二〇	八〇・七〇
鐘新	二七九・六〇	二八一・六〇
天取	…	…

○二十九日後場

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七六・九〇	八〇・四〇	八一・四〇	七六・九〇
	後	八〇・一〇	八〇・六〇	八〇・六〇	八〇・一〇
仁取	前	九九・九〇	九九・九〇	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	三四・一〇	三四・五〇	三四・五〇	三四・〇〇
	後	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
滿取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	一五・九〇	…	…	…
	後	…	…	…	…

安東株式

銘柄	寄付	大引
大新	…	…
鐘新	…	…
天取	…	…

○二十八日後場寄付 大引
安取 當 … … / 先 … …
○二十九日前場寄付 大引
安取 當 一五・八〇 一五・七〇 / 先 一五・九〇 一六・〇〇

鎭平銀

○二十九日後場寄付 大引
當限 … … / 先限 … …
○二十八日前場寄付 大引
當限 一・二四七 一・二四三 / 先限 一・二五五 一・二五二

米況 (廿九日)
仁川期米
前場反騰

昨後場阪地の止め安に小口の利喰ひ買ひ一氣に集注して二十七圓八十九錢と皮肉高に打止めしも今朝は大阪寄電の延著に買氣引立ず當出來ず當中出來ず先二十七圓七十九錢と十丁安に寄付
▲第二節 當中出來ず大阪寄三十四圓四十七錢の高移りを早耳せる丸々の買物に先八圓丁度と始め忽ち廿錢幣に噴き上げ大二節六十八錢の一段高を入れて更に五十六錢と沸騰し買方の利喰いに三十七錢と押して引
▲三節 當中出來ず大阪跡五十九錢より五錢の移りに先三十五錢に始め二十九錢と下遁ひたるも押目は小口の前物裏へず五十錢と跳返して引
▲第四節 當中出來ず中二十八圓五十錢先四十五錢に始め四十錢と下送りせしも賣物薄に三十錢と小戾して引
▲第五節、當中出來ず先三十九錢に始め四十一錢と小戾しせしも大阪跡五十五錢の嚙に三十五錢と押して引
▲第六節 當二十八圓中出來ず先三十錢より二十九錢と弛みたるも押目は小口の買物多く四十錢と跳返し三十八錢引
▲第七節 當二十八圓中出來ず先四十錢と手堅く引

越月後が見物

昨後場より當所の形勢が一變して阪地安に添はないのみか却つて强硬を示し一時七百丁も擴大せる阪地との鞘を六百丁內外に縮小して來たのは人氣が投げ越して賣りに變つたといふ丈けで他に格別の强材料が出た譯ではないが兎に角昨今の如く人氣が一方に偏すると其の作用に依つて鞘の伸縮が極端に現はれる場合が多いから現在は鞘關係に重きを置き難いが然し各地の延べと比較する時は當所は約一圓切り割高であるゝ爲め地方筋が氣預け的に賣物を注いで來るのは當然で天候の回復にて正米の出廻りが當まんとなす今日に於て從來の如く定期高に正米が附隨して行くか否やば問題で結局は此の邊に納會

山田の手當米

今朝群山よりの入電によると同地前日の延先物は二十七圓七十錢に打止めたが大阪靴派の山田より買注文入込みて今朝は二十八圓六十錢と沸騰した尚ほ山田は相當買進むで來る模樣らしいと

正米は盆槍

昨後場は株安影響を受けて三十三圓九十一錢と四圓の關門を割つた大阪も今朝殺によつて三十四圓六十錢臺の反騰を入れたる爲め當所も又た二十八圓五十錢臺に復活し後場は更に九圓臺に突走したが一方の正米は丸キ四等二十八圓六十五錢見當を唱へ前日より却つてボンヤリの姿にて殺も神力上物七十錢八厘內外を唱て活氣乏しく産地の賣物益々增加の傾向で群山よりの入電によると殺は七錢三厘處で賣物多しとか其他各地の現狀より推すと茲の天候の恢復に連れて漸く出廻りの盛期に接近して來た樣である

仁川米豆取引所仲買人 豐仲買店 電長[illegible]

當限受渡高

昨日前場限り納會を告げた阪地當限の受渡しは五萬一萬七千石值段は三十五圓十五錢なりと

賣買差引殘

賣方		買方	
㊉	四二〇〇	㋐	四一〇〇
㋟	二六〇〇	豐	三一〇〇
④	二四〇〇	丸大	一五〇〇
希光	七〇〇	金益	八〇〇
希	五〇〇	丸張	六〇〇
		㊀	二〇〇

仁川期米

	廿九日前場	廿九日後場
寄付	二七・七九	二八・四九
止値	二八・四〇	二九・四五
高値	二八・五六	二九・四五
安値	二七・七九	二八・四九
	○前場公定値	後場公定値
一節	二七・七九	二八・四九
二節	二八・二五	二九・〇五
三節	二八・三九	二八・九〇
四節	二八・三九	二九・〇三
五節	二八・四〇	二九・一四
六節	二八・五六	二九・四五
七節	二七・七九	…

幟入値段 當限 二八・〇〇 中限 二八・五〇 先限 二八・二〇
取組高 當限 五千七百石 中限 三萬千九百石 先限 十一萬千二百石
出來高 當計 四五九九二〇〇石

後場更に煽る

▲第一節 中出來ず先二十八圓四十九錢と九丁高に引
▲第二節 中出來ず先五十二錢よりの大阪五圓臺の高移りに

人氣沸騰 九圓十五錢と煽ほり

五錢引
▲第三節 中出來ず先九圓丁度より〇二錢と縮り八圓九十七錢と買込み九十錢引
▲第四節 中出來ず先八圓九十五錢より九錢と返し八十錢と押し八十八錢引
▲第五節 中出來ず先二十八圓八十五錢より九圓二十錢と跳ね十四錢引
▲第六節 中出來ず先九圓四十五錢と更に突飛した大引

仁川米豆取引所仲買人 (マ) 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話長[illegible]番

京城穀物
正米現物

合格品は相變らずの品がスレにて平準物は四等驛著の二十八圓七十錢處の賣物あるも買人は五十錢以下の唱へである

米は賣物多く殺良飛切品二十六圓八十錢に出來たるも普通品は六圓四十錢神力二十六圓二十錢掲物二十五圓八十錢處の唱へにて必需口の外一般見送りの狀態である

大豆

內地需要よりの新規注文は殆ど皆無の姿にて玆許賣買行はれざる爲め確たる相場の見當立たざるも唱へとしては京元線十五圓五十錢處の賈聲らしく先物は來月渡し十五圓二十錢賣の五圓買金汗十四圓七八十錢買の見當である

仁川米豆取引所仲買人 (夕) 仲買店

仁川正米

丸キ四等二十八圓六十五錢地拂玄米二十五圓四十錢級七錢八厘より在來種七錢五厘大豆䋝山物十六圓三十錢長湍十五圓白川十五圓八十錢見當なるも取引は閑散である

釜山正米

現物二十八圓五十錢一月中限二十八圓四十九錢より四十錢出來高一萬二千石

群山正米

現物二十九圓十二月末限二十八圓二十五錢一月中限二十八圓より五十錢出來高三萬〇五百石

大邱正米

現物二十七圓五十錢一月中限二十七圓六十五錢より六十錢出來高一萬石

東京期米

	○廿九日前場	廿九日後場
先寄	三六・六六	三六・六一
二節	・六八	・六九
三節止	・七二	三七・〇〇
四節	・八〇	・二九
五節	・七一	…
六節	…	…

大阪期米

	○廿九日前場	廿九日後場
當寄	…	…
止め	…	…
中寄	三四・二一	三四・三五
止め	三四・〇五	三五・〇九
先寄	三四・四七	三五・〇一
二節	・六八	・一八
三節	・五九	・一七
四節	・五五	・一一
五節	・六九	・三五
六節	・六一	・五九
七節	・五五	…
八節	・五九	…
九節	・五五	…
十節	・六一	…

兵庫期米

	○廿九日前場	廿九日後場
寄付	三三・三九	三三・六八
止め	三三・三四	三四・三一

下關期米

	○廿九日前場 寄付	止め	廿九日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三二・四四	三二・四四	三二・六五	…

桑名期米

	○廿九日前場	廿九日後場
寄付	三五・〇八	三五・一八
止め	三五・〇一	三六・五一

大阪三品
米棉三圓高

	○廿九日前場寄付	前場大引
十一月限	…	…
十二月限	三〇〇・〇〇	二九九・五〇
一月限	三〇三・六〇	三〇一・五〇
二月限	三〇四・五〇	三〇二・八〇
三月限	三〇五・六〇	三〇三・〇〇
四月限	三〇四・五〇	三〇三・一〇
五月限	三〇五・七〇	三〇二・〇〇

仁川米豆取引所仲買人 松田慶之助 電話[illegible]

…新團體を作る 各大學敎授が會合して思想は思想を以て對抗する本旨に則り對應協…
…たが之がため外交團は抗議を提出したので北京政府も已むなく該…通知を各省に打電した
…九十二名この預入金額一千…百五十萬八千百八十五圓五十七錢五厘
電信電話取扱開始
…事務をも取扱はしむ旨公示さる

十二月一日ヨリ 廿一日マデ

景品附大賣出

歲の市!!

◆お正月も近づきそれ〳〵御支度の頃と成りました
◆歲末に際して平素御引立の御禮として興味深い福引大賣出しを催します
◆御進物用には(目立つて安い特價品や)(御手輕な商品券も)調製致します

景品付

福運は何誰?

◆景品は御買上金高貳圓毎に一本即時景品御渡し申します
◆景品は一號より廿七號まで皆實用品のみで成程面白いと例年好評願つて居ります
◆お正月の御支度も=御進物の御用も=
是非共……橋詰呉服店へ!!

本町三 橋詰呉服店 電本一六〇一

三越の大賣出し

○本年棹尾の御奉仕 十二月一日・二日・三日の三日間
○御德用の寄裂見切反物雜貨品豐富
○年末年始御贈答品賣出し……(一日より)

御贈答品として重寶な三越商品券の御利用を願上げます

京城本町 三越呉服店

資本金參千萬圓

年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並府郡邑面金融組合業務を取扱申候

京城府南大門通二丁目
株式會社 朝鮮殖産銀行
電話本局長六〇一四番 營業振替貯金口座四一〇九番 道金庫振替貯金口座特一二三番
頭取 有賀光豐

支店及派出所
京畿道(仁川、水原、開城)
忠清北道(清州、忠州)
忠清南道(公州、鳥致院、大田、論山、江景)
全羅北道(全州、群山、井邑、裡里)
全羅南道(光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、南原、濟州島)
慶尚北道(大邱、浦項、金泉、尚州)
慶尚南道(釜山、草梁、晉州、馬山、統營)
黃海道(海州、沙里院、安岳)
平安南道(平壤、鎮南浦、安州)
平安北道(新義州、博川、宣川)
江原道(春川、鐵原、江陵)
咸鏡南道(元山、咸興、北青)
咸鏡北道(清津、羅南、城津、雄基、會寧)
右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候

殖産金積金…◎…
◎資金を造るには當行の「殖産積金」に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します

內外各種萬年筆(カタログ即呈)
吳字名前入レ十五錢
京城本町一丁目 眞繼政次郎商店

共樂園は時代の要求に應ずべく節約を信條として廉賣實行の魁
茶 眞正宇治介 製茶販賣元
京城府黃金町一丁目五五番地
共樂園
取次本局三一〇八番 京城振替五四三五番

保險金受領

京城府旭町二丁目六八番地
日本簡易火災保險株式會社 鮮滿支部

右保險會社と保險契約中火災に罹り確實に保險金受領候間此段廣告候也

岡崎町 二ケ所 加德幸次郎
櫻井町 菅野万次郎
同 篠塚爲吉
同 柿[illegible]
本町三丁目 小[illegible]
同 茂[illegible]
本町二丁目 森田[illegible]
同 織工所 高田强三
同 二ケ所 長谷川篠治
同 安田仙松

通俗太閤記

三百九回　松林伯知講演　加藤由太郎速記

「一番左衛門太夫信勝の一手は佐久間右衛門尉、明智十兵衛、木下小市郎の手に掛つて來る、さてまた武田逍遙軒信連を大將となしたる內藤修理、齋昌豐、原隼人佐昌勝、安中左近太夫忠成、和田三左衛門、松本兵部丞の面々は柳田前に備へを立て織田の本陣に飯向ふ、また武田左馬頭信由を大將となし山縣三郎兵衛昌景、小幡總之助信貞、跡部大炊頭勝宜、甘利三郎四郎、松田三河守、小山田右兵衛尉、小笠原掃部太夫の面々は德川の先鋒として正樂寺前に控へたる大久保七郎左衛門忠世、同治右衛門忠佐、松平周防守の備へに押掛るべく備へたり、信長の本陣は始めより極樂寺山に、して柴田勝家傍らに控へたり、御堂山は信忠信雄の陣にして信忠には丹羽五郎左衛門付從ひ、信雄には稻葉一徹齋付隨ふ、何れもこれ織田家股肱の臣下であります、先鋒の大將佐久間信盛は大宮の前柵の外三丁ばかり張出して陣と備へを立てたり、是は前廉にも申上げた通り裏切りをすると見せて武田勢を迎へて深く引入れんがためでございます、木下小市郎は竹中半兵衛と共に佐久間が左の方柵の彼方に備へを立つれば明智十兵衛は其左に陣を張り、中央には瀧川左近將監、蒲生忠三郎、丹羽勘助氏次が柳田前に控へたり其他江州勢州若狹丹後の兵士等及び五畿內の兵併せて六手每に鐵砲組の衆三千餘人を勝り、前田又左衛門、佐佐內藏之助、塙九郎左衛門、福富平左衛門、野々村三十郎等を奉行として十三段の備へに立て、總勢五萬餘騎とぞ聞え、陵遠三河の兵野に滿ち野に溢れて物凄きばかりでございます、武田の諸將是れを見て、『ヤア織田德川の備へ平生に變つて見えたるぞ味方今度こそは勝ちを得ること難かるべし、面々此處を墓所と思ひ定めて今日を限りと戰ふべし、卑怯の振舞ひなして永き世の物笑ひとなる勿れ」と士卒を勵まして進んで來る第一番の先手に備へし德川軍の鐵砲組大久保兄弟『ソレ敵は戰ひを開くぞ、打てッ進めッ』と下知なせば愛に長篠對戰の火蓋を開かれドヾ、ヽと鐵砲を打掛け黑煙を靡かせれば甲州勢の讃頭郷右衛門、小菅五郎兵衛、三科肥前右衛門等揉合ふて鎗を合せる、大久保七郎右衛門、渡邊半十郎眞つ先に進んでこれを追ひ斷くれば山縣三郎兵衛昌景三千餘人を引率して佐久間の手に向ひ、大いに戰ひて柵の內まで乘入りましたが、惜いかな昌景は鞍の前輪に俯伏した儘で息絕えたり、大將討たれて殘兵全からず、此手の兵士は敗走して了ふ、馬場美濃守に撓て佐久間が陣を心得ず充分疑ひを挾んで居つたから先づ信盛と組んで勝負を決せんと獅子の如き怒りをなして進み戰ふに由つて、佐久間の兵士多く之れに討たれ、左れども織田勢は柵を小楯に鐵砲を嚴しく打掛るに由つて眞田兄弟も終に此場に討死をする、土屋右衛門は馬場の手に嚴しき戰ひの始まつたるを見て呂『老武者の嘸ぞ疲れつらん、此處をば昌次受取るべし』と吾子に任せて揉みに揉んで馬場美濃守の勢に味方し、佐久間瀧川の軍勢に斬つて掛れば、織田勢隙間もなく鐵砲を釣瓶放しに打つので土屋が手の者打たるゝこと數知らず土屋右衛門は柵を踏み越えて必死に働くと雖もこれ亦鐵砲に當つて相果てたり、內藤修理之助は蒲生が備へを見て突掛り息をも繼かず突合たるが終に蒲生を突崩して信長の本陣までも崩れ掛からんと見えし處へ、德川勢より本多平八郎忠勝、榊原小平太康政、鳥居彦右衛門等眞つ先に進んで打つて掛り大久保兄弟に力を合せ火花を散らして攻掛る程に、勝賴の本陣まで色めき立つて見えたりける

京城明治町 [illegible]吳服店
お正月用縮緬 本月廿日限 同廿五日限 同卅日限
裾模樣染 諸形染 黑蔥色紋付
電1198

漁郎端燈臺竣功

遞信局で昨年八月以來新設工事中であつた咸北漁郎面漁郎端の燈臺は愈々竣成したので十二月五日から點燈する由同燈臺には霧中號笛を設置し霧、雪其他天候朦朧の時にこれを吹鳴らすさうである

義太夫界　白石噺研究（二）

▲私は大阪や東京で名優の演じた白石噺揚屋を度々見たが何う云ふ譯か其氣分を充分味ふ事が出來なかつた▲芝居の揚屋は場面が華美であつて宮城野と信夫に扮した兩優が只自身の藝や型を見せるだけで情合といふ點に於て何うも物足りなく感じた時一種云ふべからぬ其動作に好く情緒を纏くものがあつたが大體に於て芝居の揚屋は何うも野劣な所が多いと思はれた▲此點に於て芝居より人形淨瑠璃で私は泣かされた故攝津大掾と故南部太夫の揚屋を聽いたが前段は宮城野の人形を故紋十郎後段は現代文五郎が遣つたが此の時は宛然其境にあるやうな心地を覺へた、名人は偉いと思つた▲故綾瀨太夫の揚屋も聽いたが是れも中々得難い出來榮であつた兎に角芝居よりも人形淨瑠璃の場面が情趣の深い所があるやうだ▲京城で芝居通と云へば旭町清鳳の實父だとの事だが此の老人の意見も參考に聽いて見たいと思つてゐる▲宮城野と信夫の對話が推移して行く中に宮城野が眞の妹であると知つて明殷衆の去つた後で物懷しい口調に變つて行くのが名人の語りを聽いてゐると實に引き付けられるやうに感ずるが是れを如何にも木を竹に接いだやうに變へると却て可笑しくなる其呼吸が六ケしい（鬼十）

X光線の治病効果

Xが光線感覺も無く眼にも見ない、之をは病巢へ適量に潜入せしむると忽ち其驚特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治療上偉効を表して來ます然し若し其線の波長が病巢の深さに相當せぬ場合にはX線は病巢以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます
◇最も良い適應症は
肋膜炎。腹膜炎。頸腺。るいれき。わきが。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。癩ね。瘰癧。肉腫。癌等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勧め致し升

京城日報社代理部內
電話光化門四〇〇　六三

十二月一日（舊曆十月二十三日）

▲七赤▲酉西方▲士宿 ▲戊申▲友引▲收▲氏宿

▼七赤▲油斷のならぬ日新事を見合せ自重して安全南と乾と艮が吉
▼八白▲何事もすら／＼と片付く順調の日新計畫上首尾南と壬が吉
▼九紫▲何かと口說の多い日他人の世話事禁物北と坤と南と乾が吉
▼一白▲元氣發溂向上發展の日開店披露大口の商取引有利巽が吉
▼二黑▲諸事面白く捗る婚談求職金件其他何事にも大吉巽と乾が吉
▼三碧▲努して効なき日總て內輪に行うて安全盜難注意艮と坤が吉
▼四綠▲不利益な問題を持ち込まる▲日控目が有利北と壬と癸が吉
▼五黃▲願望の叶ふ好運の日大いに進んで成功する乾と南と酉が吉
▼六白▲穩かな日入學求職建築開業又は名弘に誂へ向き南と艮が吉

開院式は 十一日擧行され……なるであらう

豫算內示會

官邸に招待し內示會を開く筈であるが之に關連し同時に十三年度豫算案に就ても官邸內示をなす筈……

た被保險者は二十八日神田新聞館に大會を開き保險金支拂に何時迄もあかなければ最後の手段と……

馬山郡北間割引

朝鮮鐵道南線馬山郡北間運輸營業は十二月一日より開始されるので……

驛（除竹馬驛）及釜山、釜山鎭、龜浦、密陽驛より慶南線北馬山、咸安郡北驛に至る往復
▲等級と割引率 二、三等三割引……
道九十五錢なり
同 馬山發 同 午前 六時二十分
同 同 十一時二十分
同 馬山著 同 午前 九時十分
同 同 午後 二時半 四時半

儒城溫泉旅客 聯絡運輸開始

……ては大田驛を接續驛とし同日より大略左記の如く取扱ふ事とした
一、旅客の……
二、旅客運賃は汽車賃に限り普通賃金を二割低減す 但し、公務を以て旅行する……
……（人乘）賃金は大人一人に付片道五十錢

內地事情紹介映畫

朝鮮總督府 官製
精蔘
一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目
電話本局三八 振替京城七六一番

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意
京城明治町二ノ三二 電話本局二二〇二番 病院用三七一二番自宅用

本店 平壤 株式會社 大同銀行
電話三七四・七二二・一一二八番 振替京城七九七三番
頭取 横山直鎰
鎭南浦支店 鎭南浦三和町 電話三六〇番振替京城四一五八番
鷄里出張所 平壤府鷄里 電話八六二番
載寧支店 黃海道載寧 振替貯金京城壹七五五番

非常特別安値賣出
奇蹟的に獨り住友倉庫に燒け殘りし人さ知らずの極上等毛布三万組の処分賣（但向ふ一週間）
輸出毛布殘品二枚掛 甲二円五十戔 乙二円
珍柄子供毛布 本毛二円 並一円八十戔
改良鼠毛布二枚続 甲三円 特四円
改良茶毛布二枚続 甲三円五十戔 特四円
改良白毛布二枚続 甲五円八十戔 特七円
上等赤毛布二枚続 甲五円 特六円
羊白毛布二枚続 甲十五円 特二十円
羊茶鼠毛布二枚続 甲十二円 特十七円
ラクダ毛布二枚続 甲十九円 特二十五円
立替無地約五十ヤール一反物 一ヤール二円五十戔以上（見本送付）
裏も赤い一反す る時は御返金
後と此安い値段に反する時は御返金……（代金引換小包で送る）
元東京市日本橋区本石町二丁目 現在東京市京橋際第一相互館二階 毛織物問屋 関谷商店

美顏白粉

氣品高き白粉として定評あり

桃谷 化粧品研究所創製

通俗太閤記

二百八十一回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

淺井の郎黨井上大九郎これを見て大『アイヤ我君暫時り玉ふは去ることながら、餘りに逸るは却て危なふござれば先づ／＼今少し後陣の方へ退き玉へ』虎『大九郎、今日の大戰を差置いてはまた一年三年の後を待たざるべからず、何卒して今日こそ大功を現したいものである』大『御尤もにございます、必ず手前共が一騎の功を顯はしますに由つて、臣の功は則ち君の功なり君には御身を大切に輕擧は必ず御無用でござる』と言ひ棄て向ふへ飛んで行く時しも磯野の手より荻野彌九郎、上村新九郎、宮本彦太郎の面々何れも一騎當千の兵士五百人を引いて秀吉の勢を突立て蹴立てて無二無三に進み來るは木下藤吉郎を討たんと云ふ心底この時藤吉郎の旗本には木下小市

郎、中村彌助、青木彌助、淺野彌兵衛等の面々三百の兵を縮りに必死とこれと戰つて居る、磯野は信長の本陣へは此分では迚も行かれん、アレ那處に居るのは木下藤吉郎なり、能き敵御參なれ、イデ秀吉と一ト勝負せんものと馬を驅寄せ突掛つて來た、何も木下の手勢が弱かつたといふ譯ぢやアないが、一方は死物狂ひの猶、武者でございます、思はず知らず木下勢が斬立てられ頗る苦戰の様子、是を加藤主從が見るなり馬をトッ／＼と駈寄せて來て味方を勵まし必死に喰ひ止める、秀吉は大きに喜び、自身槍を取つて敵を突き立て戰つて居る磯野丹波守に於ては今日こそは討死せんとの覺悟でありますから突からが射らうが然んなことは頓着ない、秀吉を討つて初めては信長の代りにせんと云ふ了簡だ、されば木下勢も一時福正の加勢に由つて盛り返さんとしたのだが再び非勢に陥りましてアッヤ崩れんとしたる時に、不思議に磯野の軍勢裏崩れをしてドッ／＼ッと雪崩るやうす、還は

不思議と一同見てありける處へ、六尺餘りの武者一人木綿の組紐にて緘せし鎧に朱形の兜を頂き、太刀をも拔かず大手を擴げて磯野の同勢を引掴んで打据え、投据え弄れ廻る、磯野の兵は呆れ果て『ヤア化物が來たぞ、何者なれば斯くは振舞ふぞや』と聲々に呼ばはつたが當人平氣なものだ、見る／＼內に四五十人の兵を投げ飛ばして今木下の勢に加はらんとする隙に、磯野が手の者上村新九郎、宮本彦太郎立寄かり『ヤア慥き敵の振る舞ひかな、唯一槍に突き伏せん』と馬を飛ばして馳寄れば、件の武者莞爾笑つて悠々と上村が突出したる槍の千段巻を引掴み〇『ウム……』力を籠めて引かれたから何ぞ堪らん上村は馬の上からドッと落ちる、落ちる處を起しも

立てず取つて押へて首根つ子を掻き取つたなり直ぐに上村の馬に打跨り、首をば腰に縛り付けると其槍を取つて左右に突いて廻る、其早業と云ふものは實に舌を巻くばかり、磯野の手勢においては周章狼狽前後不覺に崩るゝを追靡く忽ち五六騎を突倒し、荻野彌九郎に向つて五六合槍を合せる、流石に荻野も敵はずとや思ひけん、馬を返して逃げ出すを『逃ぐるは汚し返せ戻せ……』と追ふ、トウ／＼追ひ付かれて鐙の草摺りを引くとスル／＼と馬から落ちる奴を馬上より『エイ』田樂落しに突き貫き、飛降りると其首を掻き落し、今度は首を手に持ちながら馬に飛乗つて荒廻る、イヤ其亂暴狼藉傍若無人の振舞、去れば磯野の軍勢は勝色見えしも此男一人のために驚かされ色めき渡つて見えました、秀吉は此體を見て秀『アレ／＼彼の勇士名は知らざれど味方と見ゆるぞ、殺すな助けよ』と下知あれば加藤、福島、淺野、蜂須賀、堀尾の面々吾も／＼と集まり來り必死となつて戰つた。

鮮內の電氣業

京城に於ける電氣業は現在二十四社、公稱資本六百十七萬圓、拂込資本六百四十四萬圓で之れを前年三月末に比すると社數に於て五、公稱資本に於て百三十九萬圓の増加である不況以來諸事業は減資解散を行ひつゝあるが本事業のみは却て増加の爲め逐年増資の趨勢を示してゐる、十月現在公稱資本二十萬圓以上の會社は次の通りである（單位千圓）

	公稱	拂込
平壤電氣	一、〇〇〇	四七五
大田電氣	五〇〇	二七五
木浦電氣	二〇〇	二〇〇
元山電氣	七五〇	三〇〇
朝鮮電氣	五〇〇	五〇〇
新義州電氣	二〇〇	九五
開城電氣	二〇〇	一二五
晋州電氣	二〇〇	一〇二
大興電氣	七〇〇	四二二
朝鮮電興	一〇、〇〇〇	三、〇〇〇
統營電氣	二〇〇	五〇
江景電氣	二〇〇	一二〇
滿鮮殖産	五〇〇	一二五

將棋新手合（完）

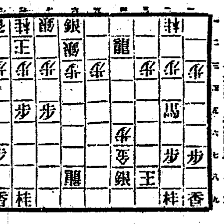
於平壤壽町柳樂館

▲七段　溝呂木光治（東京）

香落△五段　池田卯八（平壤）

圖は前號指了迄の局面

△持駒　池田氏　角金



溝呂木氏持駒　歩

△四七馬▲同歩△同飛▲二五角△三六歩▲六一角△七四歩▲五八銀△四一飛▲四五歩△同飛▲四七歩△同銀▲四九銀不成迄にて溝呂木氏の勝

十一月一日

（舊曆九月二十三日）▲一白▲曆劍北方▲木宿▲戊寅▲先勝▲定▲角宿

▼一白▲落着きのない日轉居旅行開業等不利失せ物用心坤の西が吉

▼二黑▲心を勞してばかりゐて利得は少い辛抱第一の日坤と艮が吉

▼三碧▲好運の日思はぬ儲け事に廻り合はさる待人必ず來る巽が吉

▼四綠▲慌てゝは駄目落着いて事を行うて收益の多い日西と巽が吉

▼五黃▲念に念を入れても破れ易なる日大阪引越見合巽と東と乾が吉

▼六白▲損に比べて利の多い日正しい事は行うて益々吉東と乾が吉

▼七赤▲目上の引立に逢ふ事ある日怠らなければ概ね吉東と乾が吉

▼八白▲足元の見えぬ事がある進むよりは退くに利巽と坤と乾が吉

▼九紫▲心に迷ひを生じ方針を誤り易い日、飲食物注意西と艮が吉

十一月二日

（舊曆九月二十四日）

▲九紫▲暗劍南方▲金曜△己卯▲友引▲執▲六宿

▼九紫▲迂濶に手を出して失敗し易い日愼み第一艮と西と巽が吉

▼一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉

▼二黑▲何事もすら／＼とはかどる婚姻開店大阪引越有利巽と坤が吉

▼三碧▲福分多くすべて好都合に運ぶ但旅行見合せ乾と子と癸が吉

▼四綠▲漸く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉

▼五黃▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉

▼六白▲物事の喰違ひ易い日新計畫は見合せて利西と巽と乾吉が

▼七赤▲勞多く利少き日勵けば難くほど凶神詣で吉巽と坤が吉

▼八白▲元氣横溢大に敵を挫く日進んで吉但し商事注意東と西が吉

ポーライトは

☆壁土ポーライト

最も進歩した粧室塗料
凡有輸入品を凌駕せる純國産

粧室衞生塗料として日本唯一俊秀の品であります
微細な粉末で水に溶き刷毛で塗る丈です
惡息なく菌の發生を防ぎ殺菌の動力があります
板壁、土壁、砂壁、紙天井にも塗れます
十數種の色合があり絕體退色しません
耐火、耐水、で引火の危險がありません
衣類や手に絕體附着しません

△壁穴やヒビは石粉と固く錬り混せ修理して塗ります
△一煤や塵を拭ふてお塗り下さい
△一坪分僅か四十錢です
△室內の淸潔と美觀は健康の第一要素であります
△完易にして安價なるも何等不難の點はありません
△塗料屋の手を除き各自自宅でお塗り下さい

朝鮮一手特約店大邱府上町

大邱物産貿易合資會社

▲特約店御希望の方は弊社へ御照會を願ひます

燃料界の福音!!

品質本位で値段の安い

三菱玉子型煉炭

一噸（正味一、六八〇斤）二十二圓五十錢也

特約販賣店　京城義州通一丁目　近藤謙助商店　電話光化門八三四番

天下の銘釀

醇良無比

釀造元　賀茂鶴酒造株式會社

朝鮮發賣元　河野又一本店　京城府堅志洞百拾番地　電話光化門三四五番

創立明治參拾貳年

倉庫業兼營

京城府南大門通一丁目十九番地

株式會社　朝鮮商業銀行

頭取　趙鎭泰
專務取締役　岩崎虎次郎

支店（京城南大門・同本町・同東大門・仁川・平壤・利川・群山・江山・元山・済州）

日製食卓塩

發賣元　京城　富田商會

地方特約　釜山・木浦・群山　あづまや
仁川　中村嘉
鎭南浦　赤岩本店

販賣店　京城　池尻商店
平壤　桑田商店
新義州　貝沼商店
元山　小山商店
清津　鈴岡商店

鞄は丸喜のカバン

革具品一式
製作卸
新調修繕
御需に應ず

合資會社　丸喜商會

京城本町二丁目三
電話本局二七五〇番
振替京城二七三一番

山邑酒造株式會社京城支店

電話本局　八一三　四八〇　四五〇　九四七番

サクラ正宗

西洋酒雜貨
煙草食料品直輸入商
仁川支那町

義生盛號

電話八一八番

階上廣東料理部

品質本位

花王石鹼

此の度の大震災に際しましては格別御懇篤なる御同情を戴き誠に有り難く感謝に堪へない次第でございます　其後極力整理に相力めました結果お蔭をもちまして工場諸般の設備も漸く復旧致し花王石鹼初め其他諸製品も夫々製造の緒に着きました且つ左記電話も開通致しましたについては何卒倍旧御同情御愛顧の程伏して御願ひ申上げます　大火の際本舗は不幸にして燒失致しましたが工場は幸に一小部分の震害に止まり火災を免れましたのは只々天佑とのみ感謝致して居ります　この冥助と從來多大なる大方各位の御愛顧とに對する報恩のせめてもの一端として弊舗は更に此際奉仕的精神の發揮に努め平素の標語たる品質本位の信條を嚴守し品質の向上と改善とに向つて能ふ限りの努力を拂ふべく深く覺悟致して居る次第でございます　何卒一層御愛顧の程偏にお願ひ申上げます

大正十二年十月

花王石鹼本舗　合資會社　長瀨商会

仮事務所　東京市本鄕区富士前町五十五番地（長瀨富二郎方）
電話　小石川八八五番

エルネマン會社製

ミニアチュア　クラップ
ツ　ロ　ク　ラ　ッ　プ
ペ　ン　ク　ラ　ッ　プ
ヘ　ッ　ク　ラ　ッ　プ
ポ　ッ　プ　グ
各種在庫

ゲルツ、イカ、コンテッサーネテル、カードペレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます

目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。御希望の方は御照會の程御願ひ致します

非カメラ御希望み

ロールフヰルム
フヰルムパック
普通、整色乾板
現像薬品
閃光粉
寫眞機械各材料

（アグファ）

直輸出入商　木村洋行

奉天浪速通六
電話三三四番・一五四五番
振替大連一三六二三番
私書箱一一五番

小賣部　支店　大連　哈爾賓　岡田本店

資本金五千萬圓
積立金參千七百五拾萬圓

京城府南大門通二丁目九番地

株式會社　第一銀行京城支店

電話（長一一・長一〇一・本局六八八・二五八一・一〇一一番　來客用）
振替貯金京城一一番

支配人　永井啓

ヴイタミン

醫學博士岡崎桂一郎先生創案
人體營養の素

ウイタシコム

ABG含有

百瓦入二圓五十錢
半瓦入五圓

釜山辨天町

藤田藥舗

電話長八一一番

勿驚

タッタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

淸腦新劑

チエヤー

本劑は

（本劑適應症）
▲偏頭痛
▲腦病性頭痛
▲船暈頭痛
▲逆上頭痛
▲神經性頭痛
▲ヒステリー性頭痛
▲貧血性頭痛
▲感冒性頭痛
▲醉後の頭痛
▲子宮病性頭痛

▲腦病患者▲神經衰弱病者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし

▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舗　大連市伊勢町　合資會社　松內楠陽堂

藥種貿易商

特約店　京城本町　木村藥店

到る處の藥舗にあり

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行（群山木浦經由）
●天智丸　十一月　日午後三時出
◎宮島丸　十月　日午後三時出
◎大信丸　十一月　日午後三時出
●南浦安東縣行
△東光丸　十一月　日午後三時出
△第七原田丸　十一月　日午後三時出

元山出帆

●城津清津行
新高丸　十一月　日午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
豪北丸　十月　日午後四時出帆

大連出帆

●上海福州基隆高雄行（但し〇印は青島寄港）
湖北丸　十一月　日午前三時出
盛京丸　十一月　日午後二時出

内地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月二回●濠洲行毎月一回●南米行一年十一回●孟買行毎月二回●北米行毎月一回●南洋行毎月一回
◎印一等御斷△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店　電話一試・一〇・五五

切符發賣取扱所　京城內國通運會社支店　電話七〇〇番
京城通り盛旅館
事務仲次　仁川本町慶田組　電話二一六番
荷捌　仁川港町慶田組　電話四二二番

三菱商事船舶　仁川出入

長浦丸　十一月　日入
三瓶山丸　十一月　日出
大黑山丸　十一月　日出
長浦丸　十一月　日入　日出
（尾道阪神行　鎭南浦行）

三菱株式會社船舶部　仁川代理店

浦崎商店回漕店

仁川本町四丁目　電話長五〇番　長一〇八番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社　電話光化門　社長　二八四〇番・二八五一番・二八六七番

○釜山支店　佐藤町　電六四四番
●元山支店　海岸通　電二〇二番
●仁川出張所　海岸町　電三五一番
●京城代理店　蓬萊町　國際運送　電一七〇〇番

●元山代理店　吉田運輸會社
清津丸　十一月六日　大阪下關行
會寧丸　十一月六日　大阪行
新穩城丸　每日　元山關釜連絡
鏡城丸　十一月二日　江原道行
立神丸　十一月一日　敦賀行
平壤丸　十一月三日　浦塩直行
咸鏡丸　十一月一日　清津行
京畿丸　十一月六日　雄基行
釜山丸　十一月八日　浦塩行

○釜山代理店　大池洲向部
昌福丸　十一月三日　橫濱行
新義州丸　十一月十二日　大阪行
會寧丸　十一月九日　下關行
京畿丸　十一月十三日　新義州行
咸鏡丸　十一月三日　北鮮行
釜山丸　十一月六日　浦鹽行
慶城丸　十一月四日　鬱陵島行
雄基丸　十一月三日　江原道行
濟州丸　十一月三日　濟州島行
海州丸　十一月一日　木浦行

○木浦代理店　商船合名會社
昌福丸　十一月二日　橫濱行
新義州丸　十一月十二日　大阪行
昌原丸　十一月二日　釜山行
慶興丸　十一月一日　濟州島行
公州丸　十一月七日　多島海行
全州丸　十一月十四日　仁川行
釜山丸　十一月七日　新義州大連行
江原丸　十一月七日　濟州島行

○仁川取扱店　堀回漕部
慶島丸　十一月十三日　橫濱行
新義州丸　十一月十一日　大阪行
新義州丸　十一月八日　新義州行
全州丸　十一月二日　木浦行
巨濟丸　十一月二日　海州行
德丸　十一月三日　鎭南浦行
江原丸　十一月十一日　淸島芝罘大連行
平安丸　十一月二日　安東大連青島行

石川醫院　內科小兒科

平壤壽町　電話六六三番